

1965年・昭和40年

1. 9 39年12月県議会定例会において請願について継続審議と決定の旨回答あり。
2. 10 改築期成会第1回総会開催。
2. 23 改築期成会、県知事に面接陳情、9月県会で調査費計上、教育委員会において設計するとの談話あり。
3. 1 第17回卒業式。
全日制 機 91名、電 89名、化 45名、土 45名、
建 38名、工 37名。
定時制 機 58名、電 25名、化 6名、土 5名、
建 15名。
3. 高知県児童生徒文化賞受賞。
山本寿美（芸術部門）。
3. 27 2月県議会定例会において採択となった旨回答あり。
5. 4 開校記念日。
5. 29 P T A 総会（定）会長に谷村健助7選。
6. P T A 総会（全）会長に有光秀男選出。
6. 20 P T A 役員改選により改築期成会役員の一部交替を行う。
改築期成会第2回総会開催。
7. 4 寺尾 豊、参議院議員選挙地方区で5選。
8. 18 県議会総務委員会、本校施設視察。
8. 27 改築期成会、教育委員会に陳情。
9. 19 第18回県体。
- ~21 相撲団体3位、体操1部3位、剣道3位、サッカー3位、ラグビー2位、軟庭個人3位（堀岡、矢野）。
10. 20 防火書庫13m²完成。
10. 30 文化祭、5,000名の入場者で賑わう（2日間）。
11. 20 県外修学旅行。

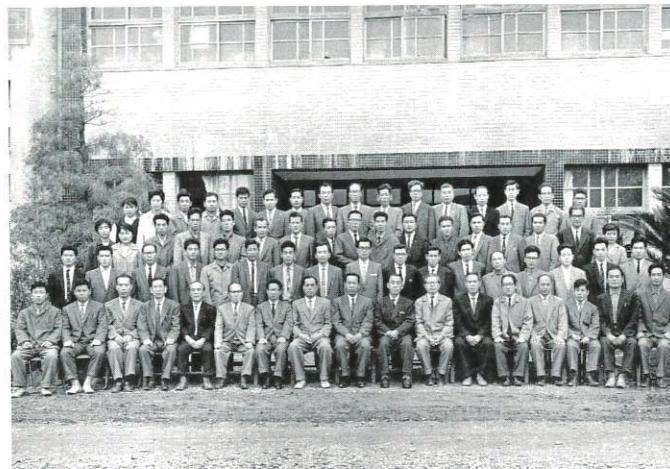
県内 国内外関係

2. 8 県教委と教組が勤評和解で仮調印（23日調印）。
 4. 16 仁淀川大橋開通式。
 4. 18 南国市で初の田植機公開実演。
 8. 22 高知市38.4度の観測所新記録、干ばつによる農作物の被害出る。
 12. 20 東京一高知間全日空直行便開設。
-
2. 1 原水爆禁止国民会議結成。
 2. 7 北爆開始（米機ベトナム、ドンホイ爆撃）。
 3. 18 ソ連宇宙船、ヴォストーク2号初の宇宙遊泳に成功。
 10. 21 朝永振一郎、ノーベル物理学賞決定。
 11. 10 産業教育80周年記念式典を国立教育会館虎ノ門ホールで挙行（東京オリンピック開催のため1年遅れて実施）。
- ※ 愛して愛して愛しちゃったのよ、函館の女、柔、涙の連絡船、松ノ木小唄、赤いグラス。

東京国の片隅にて

猪野 宣長（昭40土卒）

山間の中学校でのんびり学んだ私の土木科1年生の成績は、市内校との実力の差が大きく、下宿生活の辛さも手伝って、先のことを思うと暗澹たるものであった。工業での3年間は、戦後社会が自信を回復し高度経済成長を掲げたばかりで、勉強のほかにこれといってすることもなく、真夜中の友との空腹の語らいの中で、とにかく遮二無二に学業を修め、早く職について収入を得たいと考えていた印象が強い。しかし今思えば、自分を



（職員一同）

形づくるに必要な実に多くのことを授かったけっこう楽しい充実した時間の流れであった。

なつかしい恩師、級友のことは、音信の有無とはかわりなく、心の奥深い金庫に鍵をかけずに仕舞っており、一生忘れることはない。

細やかな人生の間にも、年令や性別と余り関係なく、まるで守護神のように、私を励まし、時には戒める人がいるように思える。

昭和13年卒、現在も大林組本店で現役を努められる久保内志瑛氏は、自分の気概で周りを勇気づけてしまう天才である。私は東京にいて、勝手ながら、この人生の達人には学んでおくべきことをまだ沢山残しているので、ご健康ご専一を願うばかりである。

徒に禄を食む一土木屋には、報告に適うこととて限られるが、昭和63年、暗く降り続く秋の長雨の中で昭和天皇の下血、明けて1月7日崩御の報がよもやこの私に、武蔵野陵営建の設計を担当せよとのご下命になろうとは。この緊張と重圧は今も筆舌に尽せないが、多くのご協力に支えられて、関係者の顔によくやく安堵の色が見えだしたのは、長く暑い夏が過ぎようとする頃のことであった。

この御陵は、聖円へ参拝者をより近く導き、植樹をひかえ、明るいあたりの風景の中に溶け込もうとしている。

土木学会での委員会、技術士試験添削指導委員などの活動において、今日的キーワードは、国際化、環境保全、社会資本整備、技術開発等であるが、脱工業化、ソフト化は想像以上の速さで進展している。こうした中にあって、建設業界は、昭和52年以来工高土木科新卒者の採用をやめ、今日に至っているが昨今の3Kに代表されるように、近代化のバスに乗りおくれ、次世代にとって急速に魅力を失いつつある。採用の復活を含め、土木の名称、女性の進出、カリキュラムなどをどのように見直すべきなのか、人材としての学生確保を連帶して推進する必要と、その機会は既に到来して久しい。米国君でなくとも思い切った改革を関係者に迫りたい。

いつまでも豊かさを実感できない東京国の片隅において、大事な政治や経済は決してなれあいの専門家に任せきではない。とつくづくそう思いながら3人の中・高生のおやじとして今日も頑張っている。

消息は一行にして事たらむ 思いは文字に書きがたきかな皆様の益々のご発展をお祈り致します。

私の見てきた世界

写真家 野町 和嘉（四〇機卒）

砂漠に住む人たちは、体か

(牛の尻で頭を洗う少年の
写真をスクリーンに映して)

き残る、中国の奥深さを感じ
た。（棺桶と老婆の写真）生

いと痛感した。

十八年前にサハラへ行って
以来、硬派の写真家の一人と
してやってきた。きょうはそ

のサハラやナイル、エチオピ
アの飢餓、中国、そして先日
訪れたチベットを写真と一緒に

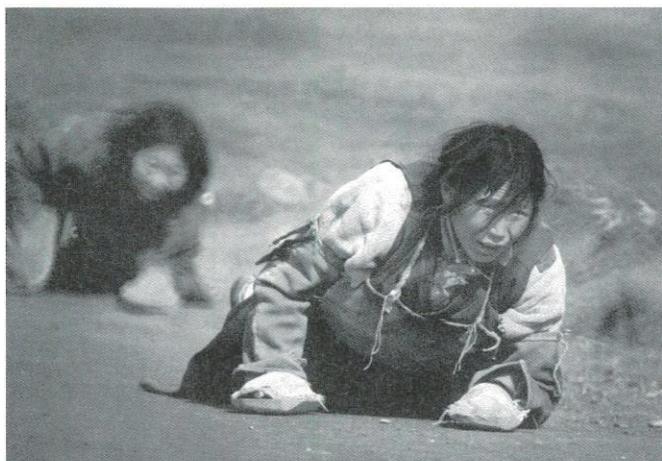
話したい。

サハラへどんな一大決
で、とよく尋ねられるが、ヨ
ーロッパへスキーに行つた
時、地平線を見たくて地中海

彼らのおしゃれで、髪を脱色
するためだ。文明以前の人と
してやつてきました。



土木科生徒の仮装



五体投げで拉萨を目指す巡礼者達

サハラで広がったのが、そ
の東にある永遠の水の流れ、
それまでの写真への欲求不満
が吹き飛び、歯車がかみ合
う。

サハラで広がったのが、そ
の東にある永遠の水の流れ、
ナイルへの思いだ。ウガンダ
の高山から始まり、流域には
日本全土に匹敵する湿原やマ
ラリアがはびこった地が広が
る自然是厳しい。地球上にこ
んなところがあるのかとがく
せんとした。

サハラへどんな一大決
で、とよく尋ねられるが、ヨ
ーロッパへスキーに行つた
時、地平線を見たくて地中海

を渡つた。しかし、そこで、
日本からも救援物資が届
けられていた。それが行き渡
つていれば絶対起らなかつ
ただろう。いろいろ妨害で
届かなかつた。援助方法も考
えなければならない。（革命
二十周年パレード）（連戦車
の写真）エチオピアは内戦中
で、援助物資が港に着いて
も、戦費として迎船に運び
去られる。（レーニンの絵を
持つ飢餓難民）非常に皮肉な
光景だ。

舞台は一変して中国。裸の
中国を見てやろうという視点
で撮影した。毛沢東軍が蒋介石
に周囲を囲まれた長征では八万
人が七千人に減つた。その中
くると思った。（神棚の写
真）マルクスやレーニン、毛
沢東の絵が飾られ、いまだに
灯明がともされる。そして驚
いたのが、てん足だ。足を小
さく見せるファッションが生

少年の写真を紹介）ギリギリ
の状態まで耐えている。当
時、日本からも救援物資が届
けられていた。それが行き渡
つていれば絶対起らなかつ
ただろう。いろいろ妨害で
届かなかつた。援助方法も考
えなければならない。（革命
二十周年パレード）（連戦車
の写真）エチオピアは内戦中
で、援助物資が港に着いて
も、戦費として迎船に運び
去られる。（レーニンの絵を
持つ飢餓難民）非常に皮肉な
光景だ。

これまでの取材で最も印象
に残ったのは、この中国だ
が、取材を通じて気づいたこ
とは隣国で何千年も交流があ
る日本人が中国に対して相
当、誤解していることだ。湖
州建国や侵略戦争、革命後
は文革の情報をうのみにし
た。解放後にもシルクロード
を日本のきれいに解釈して
いる。国内の閉塞（へいそ
く）感から逃れるための願望
から勝手に描いたものだ。事
実を伝えるのが前提条件だ

（牛の尻で頭を洗う少年の
写真をスクリーンに映して）
彼らのおしゃれで、髪を脱色
するためだ。文明以前の人と
してやつてきました。

次は青ナイルのエチオピア
だ。雨さえ降れば豊かな土地
だが、飢餓に襲われている。
（猿が食べる野草の根を掘る
少年の写真を紹介）ギリギリ
の状態まで耐えている。当
時、日本からも救援物資が届
けられていた。それが行き渡
つていれば絶対起らなかつ
ただろう。いろいろ妨害で
届かなかつた。援助方法も考
えなければならない。（革命
二十周年パレード）（連戦車
の写真）エチオピアは内戦中
で、援助物資が港に着いて
も、戦費として迎船に運び
去られる。（レーニンの絵を
持つ飢餓難民）非常に皮肉な
光景だ。

瞬間で世界が分かるテレビ
などの電波と比べ、写真は
時代遅れの媒体だ。そして、
ますますこの仕事もシステム
化されるだろうが、私のよう
な不器用な個人のぶん張りが
かえって生きるのではないか
か。

（高知新聞より）

真だけは全力投球してきた
つもりなので、一点でも、二点
でも琴線に触れる作品があ
れば、大事にしてほしい。
しゃべるのは苦手だが、写
真だけは全力投球してきた
つもりなので、一点でも、二点
でも琴線に触れる作品があ
れば、大事にしてほしい。

1966年・昭和41年

1. 19 県教委、藤本教育長本校を視察。
3. 1 第18回卒業式。
- 全日制 機 73名、電 83名、化 42名、土 41名、建 39名、工 33名。
- 定時制 機 54名、電 25名、化 16名、土 20名、建 26名。
5. 4 開校記念日。
5. 28 P T A 総会（全）会長に久武亀彦（昭4機卒）選出。
8. 第13回全国高校定時制通信制軟式野球大会初出場。
8. 全国高校弓道大会出場。
- P T A 総会（定）会長に樋口晃一（昭8電卒）選出。
9. 10 第19回県体。
- ~13 軟式庭球優勝、相撲団体2位、野球2位、体操1部2位、サッカー3位、バスケット3位、柔道重量級2位（西岡）、陸上、円盤投2位（筒井）、やり投2位（筒井）、ハンマー投優勝（浜吉）、2位（北川）、5,000m2位（田中）、1,500m3位（大野）。
10. 四国高校野球秋季大会、県予選準決勝戦進出。
10. 25 運動会
11. 22 県外修学旅行。
12. 13 改築促進に関し代表7名が県当局並びに教育委員会に陳情。

県内 国内外関係

3. 19 南国産業科学大博覧会。
4. 3 全国高校選抜野球大会で土佐高準優勝。
4. 8 安芸工業高校開校。
7. 23 県臨時県議会「早明浦ダム計画」に同意議決。
2. 3 ソ連ルナー9号月面に軟着陸成功。
2. 4 羽田沖でカナダ太平洋航空機、着陸に失敗炎上64名死亡。
3. 5 BOAC機、富士山ろくに墜落124名死亡。
5. 9 中国初の水爆実験。
6. 2 米サーベイヤー1号月面軟着陸。
6. 30 ビートルズ東京公演、エレキブーム。
7. 1 ハガキ7円、封書15円に値上。
8. 18 北京天安門広場で100万名集会、毛沢東主席出席。
11. 13 全日空機松山空港で着陸に失敗、海中墜落50名全員死亡。
- ※ 柳ヶ瀬ブルース、お嫁においでよ、君といつまでも、悲しい酒、骨まで愛して、こまっちゃうな、いい湯だな、バラが咲いた。

〔修学旅行〕



(機械科教員)

油にまみれて真黒け
なでりやお顔も真黒け
機械科機械科油さし
ソレッ

(機械科生徒・高知公園にて)



どうして女がほれようか
いやよそんなの
きたないわ



(電気科教員)

電信柱によじのぼり
通るパラソル見下せば
電気科電気科線つなぎ
ソレッ
どうして女がほれようか
イヤヨソんなの危いわ！



(電気科生徒・江の口変電所にて)

高知県立高知工業高等学校

校舎改築に関する請願書

① 請願の要旨

高知県立高知工業高等学校は五十余年の歴史と伝統の下に新時代の要求する技術人の育成につとめておりますが、校舎の大部分は木造で、その一部はすでに危険校舎として指定されております。他の相当部分もかなり老朽している状態でありますので、これらの校舎を可及的早期に改築していただきたい、ここに請願いたします。

② 請願の理由

1、本校の歴史と使命
本校は吉田茂氏の歴父、竹内絶ならびに同令兄明太郎両先生の創設された私立高知工業学校にその源を発しております。私立高知工業学校は明治四十五年開校、大正十二年高知県に移管され、高知県立高知工業学校となり、さらに戦後の学制改革にともない工芸高等学校となって、現在に至ります。

開校以来今日まで年を経ること五十年余、世に送った卒業生の数は一万人に達し、本県産業の開発はもとより、我が国工業界の発展に偉大な貢献をなしつつあるのです。

右のような基盤のもと、県民各位の本校に対する信頼と期待とは誠に大きく、今日はもとより長く将来にわたって本校の使命は極めて大きいのであります。

2、本校の現状
本校は現在敷地約九、七〇〇坪、建坪のべ三、三四一坪で、うち鉄筋コンクリートまたは鉄骨の不燃建築は七六六坪で他はすべて木造建築であります。

本校は戦災のため全焼しましたので、そ

の建物の大部分は終戦直後の極度に物資の不足していた時期に急造されたものであります。加えて本校は定時制課程を設置しており、校舎は全・定期課程が共用いたしますのでおのづから損傷もはやすく、大部分はすでに老朽の域に達しております。

なお本校校舎が校地の形状に対し著しく不規則に配置されておるのは前述しましたように、戦後の復旧を急いだため焼失前の基礎をそのまま使用したのに對し校地は都市計画のためその形や方向を変えたためあります。これがため、施設、設備の総合的な使用に不利なばかりでなく、校地の利用率は低く、校庭もその形が不整で使用可能な面積が狭くなっています。

これらの不利を解消するため、その後の増築にあたっては、校地に対し正常な方向に配置しておる次第であります。この方針は今後も是非保持しなくてはならないと考えております。

3、結 文

以上述べました理由のもとに、本校の長期計画に基づく総合的な改築が早急に着手されますよう懇願申し上げる次第でござります。

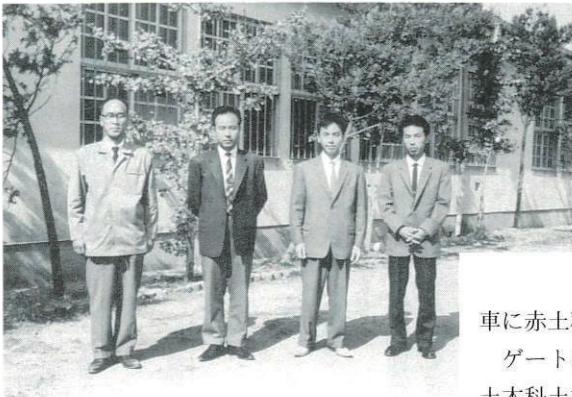
すなわち、昭和四十年度

- (1) 機械実習工場②の上に二階を設け、工芸科⑥の設備を移す。
- (2) 現在危険校舎内にある電気科実験室設備を⑥に移す。
- (3) 地質調査を行なう。

④(5)(7)(8)の順序に逐次改築をすすめ

る。

私共は右のような基本方針のもとにこの改築が実施されることを願つておる次第であります。この私共の悲願が一日も早く実現されますよう特別の御措置を賜りますようこに請願いたします。



(土木科教員)

(土木科生徒・測量実習)



(工芸科教員)



(工芸科生徒)

桃栗3年柿8年
本立作るがやっとこさ
工芸、工芸へば大工
ソレッ
どうして女がほれようか
いやよそんなのさえないので



母校だより

改築期成会庶務 塩田 一郎

昭和三九年夏、改築期成会が発足して丁度四年目、やっと本格的な改築工事が行われることになりました。まことに御同慶にたえません。

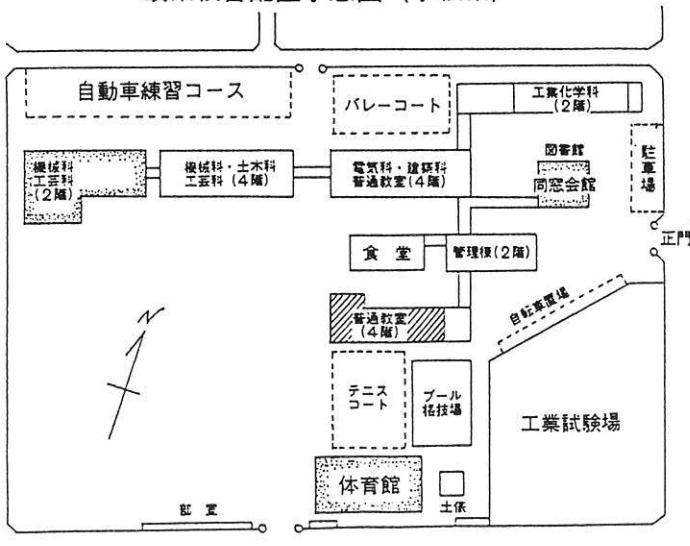
御承知のように、母校々舎は戦後急造されたもので、二〇年近くたった今日非常に老朽しております。また、一部の古い校舎は危険校舎の指定を受けるまでになっております。そのため、母校の先生方やPTAの方々と協力して、改築期成会を結成し、校舎の全面改築について運動をしてまいりました。寺尾会長はじめ本部役員の方々には、本部役員会や十数

回にわたる陳情など、御忙しいところをたびたび御足労を煩わしました。四年目にやっと我々の願いがかなえられたわけです。御援助頂いた関係各方面の方々に心から感謝の意をささげたいと存じます。

さて、ここで母校の将来の設計図について、ごく簡単に御説明いたします。改築完了後の配置予想図を示しておきましたので御覧頂きたい。これは現在母校で描いている計画であって、実際に建築される場合には、かなり変更があるものと予想されますので、そのつもりで御覧下さい。昭和四十三年度には、斜線の部分が完成します。

普通教室一二教室、物理と化学の特別教室です。

改築校舎配置予想図（学校案）



1967年・昭和42年

1. 19 改築期成会役員会開催、寺尾 豊会長改築期成会を代表して知事に改築促進につき要望することに決定。
2. 10 渡辺慶太郎、河野義人両県議の斡旋により改築期成会代表県知事、副知事、教育次長、総務課長に面接、本館改築工事は43年度から着工する旨回答を得る。
2. 22 工芸科実習室 鉄筋コンクリート造 681m²完成
3. 1 第19回卒業式。
全日制 機 85名、電 85名、化 41名、土 48名、建 42名、工 36名。
定時制 機 52名、電 19名、化 14名、土 27名、建 36名。
3. 10 元同窓会長、吉村重隆（大6採卒）逝去。
4. 22 県高校ソフトボール春季大会、優勝。
5. 4 開校記念日、同窓会・同工会連合総会（三翠園）。
5. 26 P T A 総会（全）会長に久武亀彦（昭4機卒）再選。
5. 27 大阪支部総会（千日前北極星）。
7. 18 全国高校ソフトボール選手権大会、県予選Aゾーン決勝戦、伊野商 3 : 1 で破り優勝、代表権獲得。
7. 全国高校野球選手権大会県予選準決勝で高知高と対戦12 : 0 敗。
8. 第2回全国高校ソフトボール選手権大会（高知会場） 勝率で徳島阿南工業と同率となり同校と2位決定戦を行い 5 : 3 で勝。
9. 16 第20回県体。
- ~18 陸上総合 3位、400m 3位（山中）、800m 2位（山中）、5,000m 優勝（田中）、1,600m リレー優勝、ハンマー投優勝（浜吉）、2位（北川）、相撲3位、個人3位（小島）、体操1部2位、野球3位。
10. 10 第4回県高校ソフトボール選抜大会、2位。
10. 第16回全国高校相撲選抜十和田大会、個人2位（小島）。
10. 26 運動会、土木科4連勝。
10. 28 教育委員会に対し改築着工促進につき要望書を提出し陳情の結果、藤本教育長、渡辺教育次長より43年度からの本館改築着工につき一応の見通しを得る。
11. 24 県外修学旅行。
12. 23 ソフトボール部高新スポーツ賞受賞（42年度団体優秀賞）。
- ※ P T A 総会（定）会長に樋口晃一（昭8電卒）再選。

県内 国内外関係

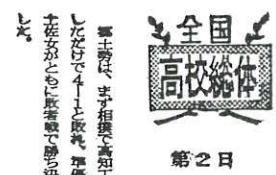
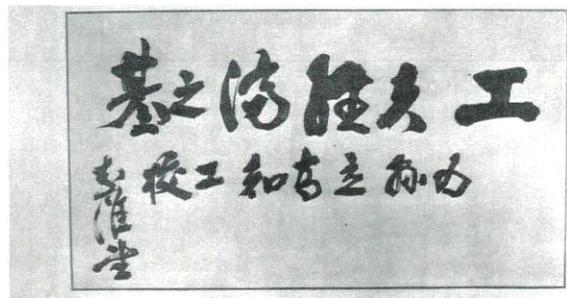
4. 7 全国高校選抜野球大会、高知高準優勝。
6. 13 公立高校の入試科目、9科目から5科目に変更。
10. 20 吉田 茂元首相死去、31日日本武道館で国葬、11月4日県民追悼式。
11. 1 野市に県立青少年センター開所。
6. 5 第3次中東戦争始まる。
8. 27 ユニバーシアード東京大会（9月4日まで）。
11. 12 佐藤首相訪米に出発、羽田で衝突負傷者多数、逮捕333名。
11. 15 小笠原、沖縄返還で日米共同声明。
- ※ 小指の思い出、君こそわが命、真赤な太陽。

1968年・昭和43年

1. 第19回全国高校相撲新人選手権大会、個人3位（浜田）。
 1. 県高校ラグビー新人戦（冬季大会）優勝。
 3. 1 第20回卒業式。
全日制 機 86名、電 85名、化 39名、土 43名、建 44名、工 38名。
定時制 機 43名、電 24名、化 12名、土 14名、建 29名。
 3. 30 工業化学科化学実験室（北棟）、鉄筋コンクリート2階建完成。
 5. 4 開校記念日、同窓会同工会総会（ニュー高知）、バッヂ作成を満場一致賛成。
 5. 11 P T A総会（全）会長に立花義一選出。
 5. 13 同窓会理事会開催、審議の結果バッヂのデザインは森岡健保（昭5機卒）に決定。
 6. 四国高校体操選手権大会、団体総合3位。
 6. 15 大阪支部総会（千日前北極星）。
 7. 全国高校野球大会県予選準決勝戦、土佐高3:0負。
 7. 19 4種類のバッヂ模型作成。
 7. 26 全国高校野球選手権大会県予選準決勝進出・時岡投手17奪三振の新記録樹立・伊野商に3:2で勝。
 8. 25 全国高校相撲選手権大会、団体2位。
 - ~27 全国高校相撲東西対抗、個人3位（籠尾）。
 9. 14 第21回県体。
 - ~27 相撲団体優勝、体操団体優勝、個人総合2位（岡田）、個人3位（松本）、登山2位、陸上200m2位（池上）、円盤投優勝（森沢）。
 10. 体育祭、土木科5連勝。
 10. 21 県外修学旅行（26日まで）。
 11. 10 県定通制体育大会。
陸上100m優勝（川村）、走幅跳優勝、800mリレー優勝、バレー優勝、ソフト優勝、柔道優勝、サッカー優勝。
 11. 17 全国定通制大会、自転車競技4,000m2位（池沢）、池沢は四国大会1,000mでも優勝。
 11. 全国高校ラグビー選手権大会県予選優勝。
 11. 24 くろしお会総会（神戸、藤本工作所内）。
 11. 全国高校ラグビー選手権大会県予選優勝。
 12. 1 県下高校技術競技大会（東工業）。
- ※ P T A総会（定）会長に野瀬勇（昭29定建卒）選出。

県内 国内外関係

3. 13 県交通、土電両社赤字バス路線の休廃止を申請。
 4. 21 県立定時制通信製教育センター落成。
 7. 2 県下の自動車（125cc以上の二輪車含む）10万台突破。
 7. 11 足摺岬でジョン万次郎、銅像除幕式。
 11. 15 県、明治百年記念式典を挙行。
 1. 19 米原子力空母、エンタープライズ佐世保入港。
 5. 8 イタイイタイ病、公害病と認定。
 7. 1 郵便番号制発表。
 9. 26 水俣病、阿賀野川水銀中毒を公害病と認定。
 10. 12 メキシコ・オリンピック開幕（27日まで）。
 10. 17 川端康成にノーベル文学賞。
 12. 10 東京府中市で3億円事件発生。
この月1等賞金1,000万円の宝くじ登場。
- ※ 好きになった人、星影のワルツ、365歩のマーチ。



第2回
全国
高校総体

相撲 須崎工も上位ならず

四十三年度全国高校総体は二十九日、広島市の各会場で二十二競技が一斉に開始され

た。府中市の卓球場で

競技を行なはる形

昨年優勝の尾関が2

年生が相撲を

相撲部では2年生

草野球部では3年生

卓球部では4年生

サッカーチームでは5年生

女子柔道部では6年生

女子バスケットボール部では7年生

女子卓球部では8年生

女子サッカーチームでは9年生

女子バスケットボール部では10年生



準優勝の表彰を受ける高知工チーム（大竹市体育館で）



第4回

夏の高校野球

県予選

高知工

ベスト4へ
勝ち名乗り

夏の予選では新記録
高知工の時岡三投手は対伊野
商戦で三振奪取17個を記録、夏の
高校野球県予選の新記録を樹立し
た。
これまでの県予選の記録は昭和
二十五年の県予選で高知工の山
崎武投手の15個で、春の大会では
ことし四月に土佐高の秋野友康投
手の17個とタイ記録。

（高知新聞より）

時岡
高知工
17一振奪う
初の
延長戦
シード校、伊野商破る



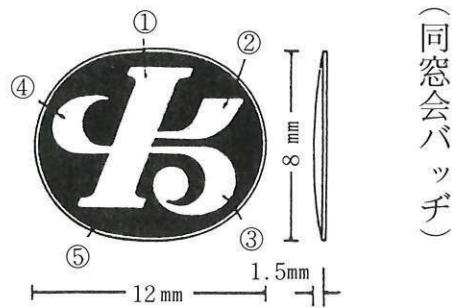
(陸上部)

陸上の思い出

田 中 廣 志 (昭43機卒)

時が経つのは本当に早いもので、社会人になって23年が過ぎた。学生時代、親しんだ陸上競技より遠ざかったけれど、相変わらず走る事にはかかわりを持ち続けている。独身時代は毎朝、軽くジョギングをしていたが体調維持というより、走らないと一日が始まらない感じがしたものだったが、最近ではその感じが薄らいで時折、休日の朝、軽く汗を流す程度になってしまった。我ながら寂しい限りだ。寒くなってくると、テレビではマラソンや駅伝大会の中継が多くなって、昔を思い出させてくれる。ここ数年はとみに駅伝大会が脚光を浴び、男女関係なく日増に広がりを見せている。昔を知っている私にとっては羨ましい今日だ。特に師走の都大路を走る高校駅伝が冬の甲子園になりつつある。話が遅くなりましたが、創立80周年にあたり陸上関係の記事との事で、記憶の薄くなった私の在校時の陸上を想い出してみたいと思います。昭和40年春、入学と同時に陸上部に入部しましたが高校中距離のホープといわれて大活躍されていた森本倍夫先輩（40年土木）そして、長距離の影山先輩が卒業され、すれ違いになった事が残念でした。同時期入部には浜吉君、北川君、戒井君、川村君、大野君で、特に大野君とは中学時代よりライバルであった。彼は中距離を得意とし、私は長距離と若干異なったが、お互い良き競走相手として3年間を過ごせました。陸上部顧問は小松幹雄教諭で身体の大きなガッチャリした体格に黒縁の眼鏡をかけ柔軟な眼をした方で、笑った時の顔は今でも忘れられません。走る方はもっぱら、先輩や私達まかせでしたが、投てきをしていた浜吉君達にとっては素晴らしい指導者であったと思います。陸上の練習は学校のグランドではなく、筆山の北側、鏡川べりにある高知市営陸上競技場で、陸上競技場と競輪場が複合して造られたものでトラックの外側はパンクっていました。私達は学校の部室で着替えた後、めいめい道具を手に走って通ったものです。競輪のある日は使用出来ない為、場所を移し、高知城の階段登りや、城の北側、筆山公園の坂登り等、変化に富んで練習をしました。時折、アベックを見つけるとみんなで冷かして走り過ぎたりした事がな

つかしく想い出されます。新入生の昭和40年は陸上では第3回県民体育大会だったと思います。好記録が続出した大会で女子中学砲丸投で岡田選手（中村）が全国最高記録を出し、高校男子100mの神野正英選手（高知高）が10秒9と県下で7年振に10秒台に達した等の目立った事もあり陸上は注目を浴びました。高知工業勢は1500mで西野先輩（41年土木）が第3位。5000mで私が第3位。1600mリレー第3位。ヤリ投げで高木先輩（42年キ）が第6位とし、総合得点第5位というように部員は少なかったが上位に顔を出しておりました。私が3年の時、第20回県高校体育大会は得点41で第3位でした。内容は、5000mで私が優勝。800mでは山中君第3位、1600mリレー優勝（池上君、大野君、浜吉君、山中君）。ハンマー投げで浜吉広助君が優勝、北川君第2位、400mリレー第6位と大健闘でした。冬場の駅伝大会で忘れないのは、昭和41年の第17回全国高校駅伝県予選、（県庁玄関—高岡郡佐川町永竹折返しの国道33号線、42.195キロのコース）に参加。メンバーは1区私、2区長崎先輩、3区大野君、4区滝石君、5区岡本君、6区西川君、7区山中君で前半、高知農業を脇かしたが連勝記録を止める事が出来ず第2位となる。そして、四国大会へ出場、地元高知市での開催で力が入ったものの四国の壁は厚く第8位でした。（記録は2時間23分55秒と高知県予選より上回っていた。）3年間頑張ったけれど駅伝大会で県代表をとれなかった事が残念でした。最後に、後輩達に都大路への夢をたくしたい。



- ① 工業の①を表し、②③を組合すと、④ochi⑤ogyoのkを表す。
- ② 翼を表す。
- ③ 水と団結を表す。
- ④ 火を表し、②③と共に校章の火、水、翼を引継ぐ。
- ⑤ 全体の形の小判型は、富と財力を表す。

同窓会員章として皆様の胸につけて頂くためには皆様に喜んで頂けるバッヂ、皆様に愛されるバッヂ、皆様がプライドをもって着けて頂ける立派なバッヂでなくてはならない。それがためには、斯の道のデザイナーとして学識経験の深い方にお願いしたい、しかもその方が同窓会員であることが望ましい、こんな見地から森岡健保氏（昭5機卒）にお願いして製作した。

1969年・昭和44年

- 校地番が桟橋通2丁目11番6号と改称される。
- 第20回全国高校相撲新人選手権大会、団体優勝。
- 第21回卒業式。
全日制 機 71名、電 68名、化 35名、土 40名、建 40名、工 37名。
定時制 機 33名、電 23名、化 7名、土 17名、建 28名。
3. 31 第1号校舎完成、鉄筋コンクリート4階建、普通教室12、物理教室、化学教室、準備室、保健室、2,206m²。
4. 四国高校野球春季大会県予選決勝戦、土佐高と対戦 4:3で惜敗。
5. 4 開校記念日、同窓会、同工会総会。
5. 10 P T A総会(全)会長に立花義一再選。
5. 24 P T A総会(定)会長に野瀬 勇(昭29定建卒)再選。
6. 1 全国高校相撲金澤大会。団体優勝、個人2位(浜田)、3位(籠尾)、4位(京馬)。
6. 15 全国高校剣道選手権大会、県予選決勝戦、高知高に3:2で惜敗。
7. 四国高校相撲選手権大会、団体優勝。
8. 9 全国高校総合体育大会。
相撲、団体優勝(浜田、籠尾、大垣、改田、京馬、田城)体操出場。
8. 11 全国高校相撲東西対抗大会、個人優勝(京馬)、2位(浜田)。
9. 13 第22回県体。
- ~16 相撲団体優勝、個人2位(籠尾)、3位(浜田)、ラグビー優勝、体操、団体優勝、個人総合優勝(岡田)、3位(谷本)、剣道3位、個人2位(林)、野球2位、バスケットボール2位、サッカー3位。
9. 運動会、土木科6連勝。
10. 四国高校野球秋季大会県予選準決勝、高知商と対戦 6:0敗。
12. 7 県高校技術競技大会(高知工業)

県内 国内外関係

7. 29 県高等学校P T A連合会、教育の政治的中立を声明。
11. 18 県立郷土文化会館落成。
1. 18 東大に警察官8,500名出勤、19日安田講堂の封鎖を解除(7ヶ月ぶり)、20日入学試験の中止確定。
5. 26 東名高速道路全線開通。
6. 12 初の原子力船「むつ」進水。
7. 16 米アポロ11号(3人乗組)打上げ、20日に人類初の月面着陸。
11. 17 佐藤首相訪米、21日に沖縄返還72年と共同声明。
※交通事故死者この1年間で16,000名を超す。
※黒猫のタンゴ、港町ブルース、君は心の妻だから。



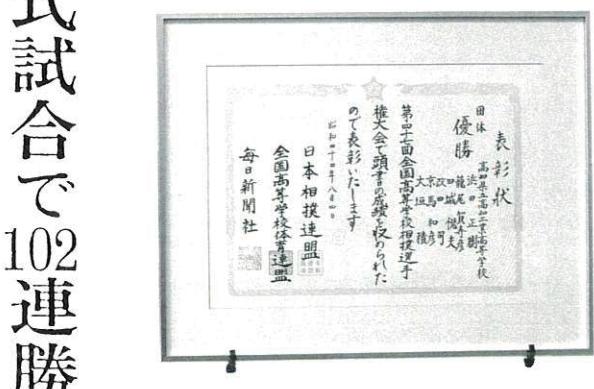
(全国高校総体相撲・11年ぶり6度目の優勝)

○○浜	○○高	○○浜	○○高	○○浜	○○高	○○浜	○○高	○○浜	○○高
所川原鈴木 (青森) 知工 城尾 (よりきり) 工 城 (よりきり) てなげ) 下松八重島 ○○浜	五所川原鈴木 (青森) 高林 (青森) 城尾 (よりきり) 工 城 (よりきり) てなげ) 下松八重島 ○○浜	高林 (青森) 五所川原鈴木 (青森) 城尾 (よりきり) 工 城 (よりきり) てなげ) 下松八重島 ○○浜							
4-1-1	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2	3-1-2
日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島	日大三島

【評】団体優勝を誇った高知工チームは、予選、決勝リーグを通り、その実力をいかんなく発揮した。予選1、2、3回戦で多次工(佐賀)、福井、宮崎瞬を絶ぐ一戦、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戦を多く工、加茂水庭に完勝。準々決勝では本県出身選手の多い佐藤(福井)、宮崎瞬を絶ぐ一戦で、3勝14点の最高点で決勝トーナメントに進出。ここでも1、2回戻し、決勝では、先峰・浜田(二陣・籠尾)がそれ斎藤・三浦を降し、浜田がどう思われた。しかし東北二の実力を跨る中堅・野村(前日個人3位)に田城(つべき)いにおはす、また副将・改田も相手の奇兵に敗れ、高知工は大将・元村(元村)を託した。元村は大将・元村(元村)を託した。

日ごろの練習の成果

(高知新聞より)





(第1号校舎完成、手前は第2号校舎の工事始まる)

「天の時が強い味方となった 全国選手権優勝」

田 原 敏 雄 (旧職員)

高校相撲王国と自他共に認じている本県が昭和33年の高知工の優勝を最後に全国制覇の道を絶たれてすでに10年が経過しようとしている。ちなみに大正8年に全国中等学校相撲選手権大会として大会が創設以来昭和33年の第38回大会までに本県勢の優勝は16回を数え過去の記録を調べてみると、本県勢が連続して優勝を果たせなかつたのは、第9回大会（昭和2年）から第14回大会（昭和7年）の6年連続が最長記録であり、高校相撲関係者の一人として責任を痛感していた。

昭和42年4月中学相撲界の逸材、籠尾・浜田（宇佐中）、京馬（鳶ヶ池中）、改田（小筑紫中）、大垣（清水中）相撲経験はないが素質充分の田城（池川中）の諸君が入学してきた。

この選手達を3年計画で育成し、強力チームを作り上げ覇権奪回を果たすべし、と私の血が騒ぎ固い決意と私の持っているすべての相撲理念を投入して稽古に取組んだ。

稽古の成果は挙がり選手達は着実に成長してゆく、3年計画の初年度は全国大会県予選で惜しくも第3位となり（当時本県は2校代表枠）全国選手権出場は果たし得なかつたが後半は県下大会では優勝を争う力をつけてきた。

3年計画の展望は明るいと喜んでいたとき、予期せぬ事態が発生窮地に追い込まれることになった。

定時制生徒会から戸梶校長に「5時半からは私達の学校だから全日制は活動を終って欲しい」。

定時制生徒会の申し立ては正論であり全・定併設校の苦しい宿命である。

校長から「部活動（当時はクラブ活動）は六時までに終了すること」と指示が出された。私は「稽古量が確保出来ない、稽古土俵を2面作ってくれれば指示どおりにする、それまでは従来どおり」と返答し稽古を続けていたところ今度はしかたなく指示にしたがっていた全日制の他の運動部から校長に「生徒部長の指導している相撲部だけは例外を認めるか」との抗議が出

された。これ以上苦しい立場に校長を追い込む訳には行かないと思慮しているとき、天の時が味方に現れた。

昭和43年度当初からはじまつた本館新築工事である。御承知の方も多いと思うが、当時の稽古土俵は本館の校長室・職員室の北側の中庭にあった。早速戸梶校長から土俵移転の話があつた。「移転位置は体育館の東側（奥）の空地が良いが、移転問題は一時棚上げにして高知市営相撲場を44年8月開催の全国選手権大会まで使用させて欲しい、選手の指導管理には責任を持って当たる」と申し上げたところ、長期にわたる校外練習という管理上の問題を指摘して心配されたが「君を信頼しよう」と広い度量を示され許可を得た。

今まで行きつまっていた困難な稽古量の確保という問題点が校舎全面改築という時を得、更に校長の英断により解決し、全国優勝の目標にはずみがついた当時の状況が今でも昨日のことのように懐かしく思いだされる。

充分な稽古量を土台に急成長を遂げたチームは3年計画の2年目（43年）は県予選で圧勝、全国大会も快調に勝ち進んだがレギュラー5人中2年生4人の若いチームは、決勝で強剛中京に敗れ去った。後一步である。その後8月下旬四国選手権準決で須崎工に2対3で敗戦を最後に不敗のチームに成長し43年9月より、44年11月まで42年度入学の選手達が後輩に選手の座をゆずるまで県内、四国、全国を問わず出場全大会に実に128連勝を記録した。

3年計画の最後の年は高校相撲史上初の三冠（新人大会・金沢大会・全国選手権）を獲得、長い間高校相撲にかかわってきた私が史上最強チームと自負することの出来るチームの誕生は、選手の素質と努力、教職員OB方の御支援、保護者の御理解、御協力等色々の要因にも恵まれたことは勿論であるが、校舎改築という天の時を味方に得た環境に支えられて誕生したのである。

余談になるが結果として高校相撲界で初の全国選手権2校制覇（32年須崎工・44年高知工）という栄誉が私に与えられ現在に至るまで、続く者は出ていない。

県高校相撲界の現状を憂いながら思い出を綴りました。



(全国優勝のメンバー)

1970年・昭和45年

1. 25 第13回全日本計算尺競技大会、県代表で（池上、西森）出場。
3. 1 第22回卒業式。
全日制 機 69名、電 74名、化 33名、土 39名、建 38名、工 35名。
定時制 機 32名、電 14名、化 4名、土 7名、建 22名。
3. 3 相撲部、高知県児童生徒文化賞受賞（保健体育部門）。
3. 31 第2号校舎完成、鉄筋コンクリート4階建、普通教室10、視聴覚室、美術室、電気科職員室、実習室、製図室、3,563.8m²。
4. 1 塩田一郎（昭13機卒）第9代校長となる。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（三翠園ホテル）。
5. 9 P T A 総会（全）会長に池上勝吉選出。
5. 10 くろしお会総会（須磨三菱重工関守荘）。
5. 13 ラグビー部クラブ活動中、部員が野球部の打球を頭部に受け死亡。
5. 23 P T A 総会（定）会長に野瀬 勇（昭29定卒）3選。
5. 四国高校野球大会、県予選準決勝戦高知高に5：2敗。
5. 第5回県高校相撲南国大会、定時制優勝。
5. 四国高校ラグビー選手権大会出場。
6. 5 同窓会奈良支部結成総会（奈良公園江戸三）。
6. 18 改築期成会、教育委員会県議会総務委員会に陳情。
6. 20 改築期成会、県知事に陳情。
6. 四国高校体操選手権大会、団体2位、個人2位（岡田）。
6. 27 大阪支部総会（今福ボーリングセンター会議室）。
8. 全国高校弓道大会個人出場（田所）。
8. 21 台風10号による校舎被害多し、地区被災者第2号校舎に避難。
9. 12 第23回県体。
- ~14 陸上走幅跳2位（掛水）、走高跳2位（畠山）、1,600m R 3位、卓球3位、体操1部団体2位、個人3位（谷本）、剣道2位、ラグビー3位、弓道2位、バレー3位。
10. 体育祭、土木科7連勝。
10. 30 改築期成会、改築促進について坂田文部大臣に陳情。
11. 13 改築期成会、県知事、竹島次長、総務課長、財政課長に陳情。
11. 25 学校造林地（土佐郡土佐村茶川根柘山国有林）視察植林後学校標識を建てる（校長、事務長、定時制主事）。
11. 29 県高校技術競技大会（宿毛工業）。
12. 19 改築期成会、教育長、総務課長に陳情。
- 県内 国内外関係**
4. 1 テレビ高知開局。
8. 21 台風10号佐賀町付近に上陸、高知市大水害、県下の被害総額750億円。
9. 5 浦戸湾埋立て全面中止。
9. 7 県「土佐湾高潮対策技術会議」設置。
10. 1 県人口、786,882名、国鉄中村線開通。
2. 11 東大宇宙研、人工衛星「おおすみ」打上げ成功。
3. 14 日本万国博開会式（大阪千里）77ヶ国参加。
3. 31 日本赤軍派、日航機「よど号」をハイジャック。
5. 11 日本山岳会の松村輝夫、植村直巳、エベレスト登頂に成功。
10. 1 国勢調査、戦後初めて沖縄を含め人口1億突破。
11. 26 三島由紀夫自衛隊で割腹自殺。
- ※ 知床旅情、走れコウタロー、傷だらけの人生。



第9代校長

塩田一郎（昭13機卒）

昭和45年～昭和49年



（第2号校舎完成）

一〇・三〇

文部大臣に陳情。

楠瀬教頭、矢野伝幸氏（東京事務所）

流し、二二時四〇分参議員会館にて寺尾

会長、結城氏と逢う。

寺尾会長、樋口副会長、結城、矢野、

楠瀬、北岡

陳情団を結成し、一三時

部省にて坂田文部大臣に陳情。

（別項陳情書の通り）

寺尾農氏より高知工業高校の陳情団です。

須工、幡多の建設を予定している。本校

は四十三年度より産振の補助により校舎

の改築を行っている。四十六年度は産振

の補助金により引き続いて改築をした。

そして四十七年には完成して創立六〇周年

年祝賀式を行いたいので、四十六

年度改築が完成するよう特別に産振の補

助金をいただきたい旨要望す。

文部大臣の答弁
四十五年度から四十六年度が確認された。
四十六年度は現在大蔵省査定中である。
よい時に陳情に来られた。さすが寺尾会長さんだ実際に手まわしくやっておられます。
趣旨はよくわかりました努力します。
と、常に好意的に応待してくださいました。



（文部大臣の陳情団）

樋口、結城、坂田大臣、寺尾会長、楠瀬（左より）

文部大臣への陳情

【陳情書】

昭和四十五年十月三十日

高知県立高知工業高等学校改築期成会

高知県立高知工業高等学校改築期成会
九年に改築期成会（会長寺尾豊）が発足し、校舎の全面改築を関係方面にお願いしてまいりました。関係御当局の御尽力により、昭和四十三年度から鉄筋四階建校舎二棟（普通教室二十四、電気科実習室、理科室、視聴覚室など延五、二三三・二二九）が完成しました。また本年度も職員室などの管理棟、食堂およびブールの建設が予定されております。関係御当局の御好意に対しまして、深く感謝の意を表します。

つきましては、ひきつづき昭和四十六年度に土木

科・建築科・実習室（一部機械科・工芸科・実習室

延三、六〇〇坪）、格技場（延五六七坪）および工業

化学科実習室の残り（延三〇〇坪）の改築を完了し

て頂きますよう、特別の御尽力を重ねてお願いいたしま

します。

本校の土木科・建築科実習室は、基準面積に対し下表の如く三〇%にたらない状態であります。また各科ともになおはるかに及ばない現状でもあり運営、指導面にも非常に困難を感じています。この際ぜひ急に改築を実現くださいますようお願いいたします。

なお、昭和四十六年度に改築を完了しますと四十一年記念式典と校舎の落成式とを同時に挙行したいと関係者一同心から期待しております。

多年の念願である改築工事を是非昭和四十六年度に完了して頂きますよう心から要望いたします。

充実率	科
86%	機械科
64%	電気科
69%	化学科
72%	土木科
78%	建築科
29%	工芸科
79%	

昭和四十五年月日
高知県立高知工業高等学校改築期成会
会長寺尾豊

相撲部の思い出

京馬和彦（昭和45卒）

私は昭和42年入学と同時に相撲部に入部しました。その当時の高知県は相撲のレベルが非常に高く相撲王国と言われ本県の代表校は全国大会では団体個人共優勝又は2位3位には入賞していました。

私は中学校では大会ごとの寄せ集めチームでさほど練習もせずに参加していたので高校に入ってからの練習は基本の四股、股割、鉄砲の毎日が続き、たまの申し合いではほとんど勝てず、その後のぶつかり稽古では先輩の厚い胸、重い体は、いくら当っても押し出せず本当に厳しい辛い練習でした。

監督指導は田原、北岡両先生で部員は3年生が3人、2年生が1人、1年生が7人でした。私達が2年生の新チームに成ってからは県下では敗けることがなくなりました。

全国高校総体に県代表として出場しました。決勝戦で中京高に敗れ、2位に終り全国の壁の厚さを思い知らされました。それからの練習は全国優勝を目指して厳しさが増しました。

実業団チャンピオンの木下さん、土電、県交、大学の先輩OBが毎日胸を貸してくれました。

そして正月第20回高校新人相撲選手権を迎えるました。大会前日に2年先輩で駒大の小島（現清水高校教員）さんが「お前らあわ、練習しちゃったら絶対に勝てる、勝てにやあウソぞ」と言ってくれました。試合は勝ち進み決勝で中津工に3対0で勝ち新チーム初の全国優勝ができました。県民ホールには学校から沢山の応援がかけつけてくれました。同級の岩本達が、優勝の瞬間、2階の座布団を全部放り投げ、大将戦でお前が勝った時は放る座布団がなかったと言っておりました。

そして6月1日第52回高校相撲金沢大会は、5万人の大観衆で県営卯辰山相撲場は、あたかも山が唸る様で本当に驚きました。この大会も決勝で2対1で五所川原農林に勝ち優勝でき、個人戦では優勝舛田（大相撲舛田山）、2位浜田、3位籠尾、4位が私でした。

44年8月高校3年間の総決算と言うべき全国高校総体が横浜

市の三ツ沢相撲場で行われ高知県からは高知工業と嶺北高校が出場しました。メンバーは浜田、籠尾、田城、改田、京馬、大垣、中越で出場しました。

決勝戦は五所川原農林で、2対2の大将戦になり、私が小関をよりきりで勝ち入学時から全国高校総体での優勝をめざしてきたことが達成でき、本当に嬉しい、念願の優勝でした。この優勝で全国最多の6回になり先輩達が作った伝統を守ることが出来たように思いました。横浜の帰り伊勢神宮での全国高校相撲東西対抗があり各県代表が一人出場する大会で、高知県からは浜田が出席、当時はまだ沖縄の選手は本土ではパスポートのいる時代でした。パスポートの関係で、沖縄の選手の棄権で私が参加することが出来ました。個人重量級（82kg以上）に出場し決勝でチームメートの浜田君をよりたおし、念願の初優勝をすることができ本当にラッキーな試合でした。

工業で過ごした3年間は私が相撲で青年社会人大会で活躍出来る基礎に成ったと思います。毎日毎日練習で鍛錬された3年間、今振りかえってみると一瞬にすぎ去った3年間、辛くも楽しかった青春時代の一コマを創立80周年事業によって懐かしく思い出されました。

顧問の田原、北岡先生、先輩、化学科の先生、友人達、本当に面倒の掛けどうしですみませんでした。

多くの思い出の残る3年間でした。



（優勝記念）

1971年・昭和46年

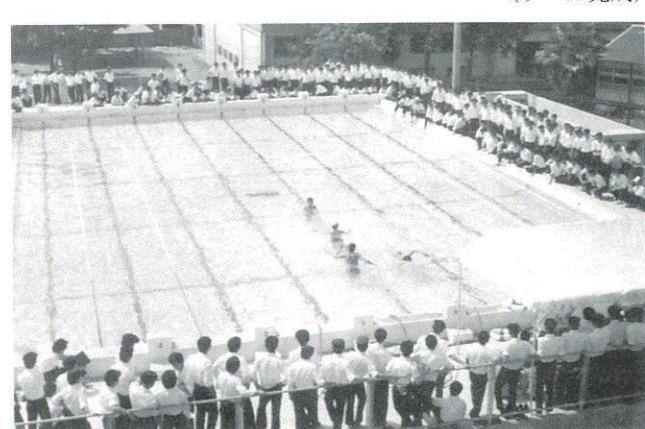
1. 24 第14回全日本計算尺競技大会県代表として（池上、西森、中川）出場。
3. 1 第23回卒業式。
全日制 機 79名、電 77名、化 34名、土 39名、建 40名、工 32名。
定時制 機 17名、電 17名、化 1名、土 10名、建 26名。
3. 31 本館落成、鉄筋コンクリート3階建、事務室、校長室、進路指導室、応接室、相談室、全定職員室、情報技術科実験実習室、1,270m²。
4. 1 情報技術科を設置する。
5. 4 開校記念日、同窓会総会、会長に久武亀彦（昭4機卒）（高知福祉会館）。
5. 15 PTA総会（全）会長に池 美景（昭15建卒）選出。
5. 桂工会総会（東京半蔵門会館）。
5. 四国高校ラグビー選手権大会出場。
5. 21 第24回県体。
～23 登山優勝、サッカー優勝、陸上400m 2位（竹林）、5,000m優勝（渡辺）、3位（上田）、400mリレー3位、走幅跳優勝（掛水）、体操1部個人総合3位（都築）、バレー3位、ラグビー3位、剣道団体3位、個人2位（大西）。
6. 12 PTA総会（定）会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。
6. 16 元校長、森本長太郎逝去。
6. 17 くろしお会総会（須磨国民宿舎）・奈良支部総会（阪急ビル）・大阪支部総会（小丸ビル）。
6. 22 プール竣工、25m 8コース。
7. 四国高校選手権大会。
サッカー、登山、陸上出場。
8. 1 全国高校総合体育大会。
サッカー、体操、剣道個人（大西）出場。
12. 5 県高校技術競技大会（須崎工業）。

県内 国内外関係

6. 9 浦戸湾を守る会（山崎圭次・昭13第二部機卒）高知パルプの排水管をコンクリート封鎖。
 8. 1 四国で初めて高校総体開催、高知市で6種目開催。
 10. 1 新宇津野トンネル開通。
 11. 19 早明浦ダム貯水開始。
 6. 17 沖縄返還協定調印。
 7. 30 岩手県零石上空で全日空機と自衛隊機が接触、全日空機墜落162名全員死亡。
 8. 15 ニクソン米大統領、金、ドル交換の一時停止などドル防衛策を発表（ドルショック）。
 10. 25 中国の国連加盟決定。
 12. 20 初の円切り上げ実施（1ドル308円）。
- ※ おふくろさん、また逢う日まで、よこはまたそがれ。



（本館完成）



（プール完成）

四国路に

高知市内では六種目
栄光の二文字めざす六千人

相撲 女子ソフト
体操 司道 水泳 水球

（高知新聞より）

全国高校総体さよなら開幕

（高知新聞より）



(野球部)

野球に魅せられて

浜川 阿輝雄 (昭46電卒)

高知県立高知工業高等学校一。何という響きの良い学校名であろうか。高校入試の時はこの学校の名前しかこの出来の悪い私の頭の中にはインプットされていなかった。想い起こせば23年前、(合っているかな?)中学の担任の教師によれば私の高知工業の電気科への入学可能率は限りなくゼロに近く、本人の強い意志以外は何も期待できなかった。と言っていた。プロセスはともかく、やっと高知工業の制服を着ることができ、念願の野球部へ直行した次第でした。その当時はやはり高知商業、土佐高校、高知高校の3強と言われていた時代でしたので、よし自分達の力で必ず甲子園に行くのだと、本当に真面目に考えていた。(他人から見ればこの考え方そのものが不真面目かもしれません)その年、同じ思いの野球が好きなメンバーが野球部に入って来ました。確か25人ぐらいの個性豊かな選手が入部したことを覚えています。

山口、山崎、藤村、横山(上田)、向井、奥田、西山、……等、素晴らしい野球仲間でした。中学時代の野球と違い、練習の量、質、共にレベルが高く、最初はとまどいましたが、そこは持ち前のガツツで頑張り何とか先輩達の足手まといにならないよう一生懸命でした。苦しい練習も仲間がたくさんいれば何のその。苦しい中にも楽しい野球生活で毎日が充実していましたことを想い出します。各中学校の中心選手の、俺がお山の大将のような男が集ってくるので、最初は大変おもしろい事がありました。さてやっと仲間にも練習にも慣れて、野球の練習にも熱が入り、毎日夜遅くまで練習をすることを想い出します。毎日家に帰るのは9時近く、近い家の私でさえ、疲れて帰るのに、メンバーの中にはかなり遠くまで汽車で帰っていたので大変だったと思う。ご苦労さんでした。入学1年目のチームはエースの時岡先輩が県下でも小さな大投手と評判で本当にキレの良い速球投手でした。確か伊野商業戦で素晴らしい奪三振記録を

作ったと記憶しています。2年目のチームは全体的にまとまとった感じのチームで最も印象に残る試合は、私が野球部在籍中初めて高知商業に勝った試合を想い出します。高知市営球場で確かに3対2で勝ったと思います。あの時の試合の流れとして、1番打者の弘田先輩が出塁して2番の横山(上田)がバントで送り、3番の浜田先輩のクリーンヒットで1点をとる。このケースを3度続け遂に憎々しく高知商業を負かした想い出があります。さて自分達のチームですが新チームになって自分達なりにしっかり練習し、そこそこ自信を持っていたのですが、新チームでの初戦は県外チームの三瓶高校に大敗してしまいました。その一敗は練習試合で一度負けたという意味よりもはるかに自分達に特に私にはショックでした。早速その試合が終って工業のグランドに戻り、涙ながらに練習したことを想い出します。又その一敗が自分達をより一層強いチームにしてくれました。その後の成績は県外チームと対戦した試合も含めて確かに15連勝近くしたことを記憶しています。高校3年間で残念ながら憧れの甲子園の土を踏むことはできませんでしたが、素晴らしい仲間と思い出を私に与えてくれた、高知県立高知工業高等学校、ありがとうございます。

そしてOBの方々、又これから卒業される若人に乾盃!!

県高校10傑より						
年代	科	氏名	種目別	四国	全国出場	新記録
26	電	岡崎 正継	800m	1500m	四国	全国大会 県記録
	建	細木 敏行	200	400	〃	国体
	電	今川 康生	100	200	〃	
	機	石田 尊三	800	1500	〃	国体
	機	中橋 幸雄	1500	5000	〃	
27	化	井上 仁	400	800	〃	
28	工	野瀬 門脇 良水	100 1500	200 5000	〃	全国 県高新
	化	山添 裕一	800	1500	国体	全日本 県新
	工	北岡 直之	1500	5000	四国	全国 県高新
	工	北川 武宏	1500	5000	〃	〃
30	機	増井 幸雄	1500	5000	〃	
	工	平井 明	100, 200 80H	400 200 H	〃	〃
	建	浜本 英雄			国体	県高新
32	機	平松 勝昭	1500	5000	〃	全国
	建	服部比佐夫	100	200	〃	県高新
34	電	久保 昭夫	100	200	四国	全国
35	化	岡崎 格	800	1500	〃	全国
	機	今井 司	80H	走 高	〃	
	機	山本 勝海	1500	5000	〃	全国
37	機	谷 忠男	1500 1500 S	5000 10K	〃	県高新
	機	森本 国治 森 正一	走 巾 砲 丸	三 段 ハンマー	〃	全国 全国
39	機	友村 賢二	800	1500	四国	
	土	中村 宏一	走 巾	三 段	四国	
40	土	森本 倍夫	800	1500	全国	国体
42	土	影山 広志	1500	5000	四国	全国
	工	筒井 孝一	円 盤	ヤ リ	国体	
43	化	池上 秀人	200	400	四国	
	建	浜吉 広助	ハンマー		国体	
	機	田中 広志	5000		四国	
	機	大野 敏人	800, 1500		国体	県高新
44	土	杉本 和政	800	1500	四国	
	土	堅田 章	1500 S	5000	四国	全国

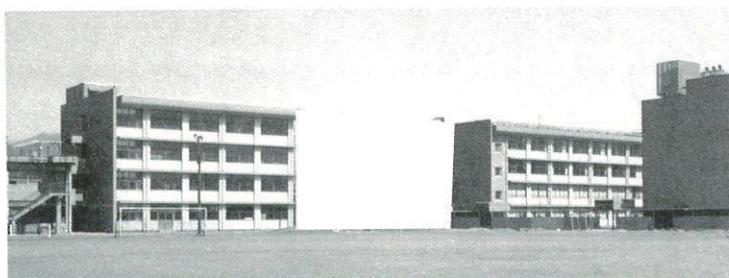
(会報No.11より)

1972年・昭和47年

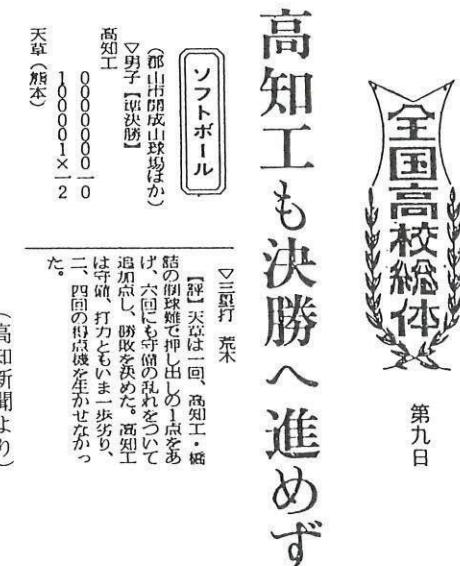
1. 23 第15回全日本計算尺競技大会、県代表として高知工チーム出場（中川、松村、竹島、岡田）。
3. 1 第24回卒業式。
全日制 機 79名、電 64名、化 32名、土 39名、
建 38名、工 35名。
定時制 機 30名、電 16名、化 4名、土 8名、
建 27名。
3. 31 土木科、建築科実験実習室、鉄筋コンクリート4階建、2分の1完成。
5. 4 開校記念日、同窓会総会。
5. 13 P T A 総会（全）会長に池 美景（大15建卒）再選。
5. 20 第25回県体。
～22 サッカー優勝、ソフト優勝、相撲団体3位、個人2位（香川）、バレー3位、弓道3位、登山3位、陸上、ヤリ投3位（村田）、剣道団体3位、個人優勝（筒井）。
6. 15 奈良支部総会（江戸三）・大阪支部総会（今福ボーリングセンター会議室）・くろしお会総会（須磨国民宿舎）。
6. 22 P T A 総会（定）会長に片岡金路（昭16土卒）選出。
7. 21 四国高校選手権大会。
- ～22 ソフト優勝、サッカー優勝、剣道団体3位、弓道出場。
8. 9 全国高校総合体育大会。
ソフト3位、サッカー、剣道個人戦（筒井）出場。
10. 体育祭、土木科、8連勝。
11. 27 元同窓会顧問、改築期成会長、元参議院議員、副議長、郵政大臣、寺尾 豊（大6機第1回卒）逝去。
12. 3 県高校技術競技大会（東工業）。

県内 国内外関係

1. 21 高知市と港3社（東洋電化、神戸製鋼所、宇治電）間で公害防止協定調印。
2. 1 サンフラワー就航。
7. 5 集中豪雨で繁藤山崩れ災害、消防団員ら64名生き埋め、国鉄、国道も不通。
7. 12 浦戸大橋開通。
1. 24 ゲアム島で旧日本兵、横井庄一発見。
2. 3 第11回冬季オリンピック札幌で閉幕。
2. 19 日本赤軍、浅間山荘事件（テレビで終日中継放送）。
3. 15 山陽新幹線、岡山まで開通。
3. 26 高松塚古墳発掘、壁画発見。
6. 11 田中通産相「日本列島改造論構想」を発表。
8. 26 ミュンヘンオリンピック閉幕。
9. 25 田中首相訪中、北京で日中国交正常化の共同声明。
※ 喝采、瀬戸の花嫁、せんせい、おまえに、女のみち。



(全国高校ソフトボール選手権大会初出場)



(全国高校総体第3位の成績をあげたソフトボーラー隊)

昭和46年度の工事として土木科・建築科・工芸科の実習棟鉄筋コンクリート4階建の校舎が1/2完成。点線部の残り1/2の校舎は47年度分工事で来年5月完成の予定。

思い出

藤原祥弘（昭47土卒）

高校生活、今となっては何もかも楽しかった様にしか思えない。だが一時期、長い学校生活に別れを告げ、いよいよ実社会へ踏み出すのだ、という現実に近づくにつれ、去るものへの愛惜と、来たるべきものへの期待との交差点に立って、私の一抹の不安は大きくなるばかりであった。

「世の中、社会とはどんなところなのだろうか。皆が自分の事しか考えず、又能力のある者だけが生き延びる弱肉強食の世界なのだろうか。」

すぐに悪い方へ、悪い方へと考えていたのは、私の知っている社会が学校と家庭ぐらいであって、その中でぬくぬくと育っていたせいなのかもしれない。又、社会に出た時の無力さに対する不安もあった。今まで学校でしてきた勉強や身につけた知識など役に立つのだろうか。

「でもこんな心配ばかりしていても始まらない。勇気を出して最初の一歩を踏み出さなければならない。見知らぬ社会であっても、そこは人間の集まりだ。理解しあえないはずはない。」

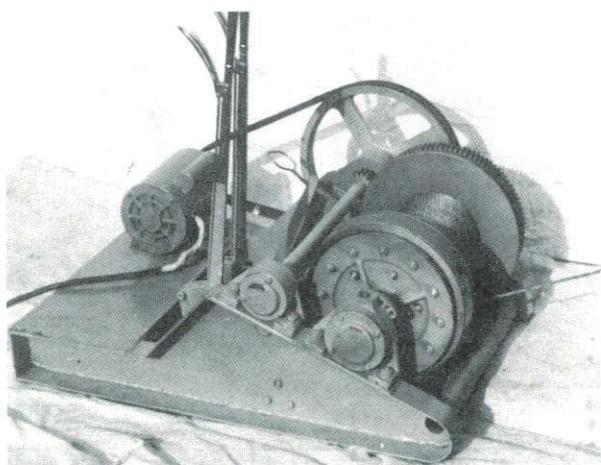
と、思えるようになったのは、ある一つの夢が、具体化してきた頃である。

それは今まで得た知識、物の見方でもって何か世の中のためになることをしたいということであった。どんな小さなことでもよかったです。

人はよく、社会へ出て仕事をしても、大きな機械の小さな歯車ぐらいにしかなれないのはむなしい、人間疎外だと言う。けれども私はどんなちっぽけな歯車でもいいと思っていた。そのかわり社会のためになくてはならない歯車になってやろう、と。

もう20年。学校生活を離れ、今の間組に入社してからこれ程の年月がながれてしまいました。これから先も、常にこの時の信念を頭におき、自分のものの見方、考え方を充実させ、とにかく自分なり精一杯やっていけたらいいですね。

最後に、創立80周年おめでとうございます。



パワーパワーソリ

サツカ一
【準決勝】
高知県南 0-0 高知県
(松山北高)
高知工3 0-1 2字相馬東
【決勝】
高知工1 0-0 0 德島県南

高知工が栄冠にぎる

男子高知工が優勝
ソフトボール
(多賀工)
【決勝】
高知工 0-0-0-0-0-0-1
丸山商 0-0-0-0-0-0-0
〔高知工〕 嘉裕 小松
〔丸山商〕 台中 高路
△三塁打 前山 達也 △二塁打
秋山(丸山) 打

ソフトボールは開催地が多度津市でした。繁藤災害で32号線が全面ストップ

松山経由で開催地へ参加、四国大会初優勝で思い出に残っています

が、高知商は守りに乱れが生じて、逃勝は成らなかつた。高知工は四回表好機をつかむと先頭打者が安打を放つたあと内野矢、捕逸を自走

男子 高知商破つて高知工

機械科3年生の卒業設計の電動ウィンチ、機械科教職員の製作による

生徒研究発表会ではウエイトを実際につり上げる実演を行う。

1973年・昭和48年

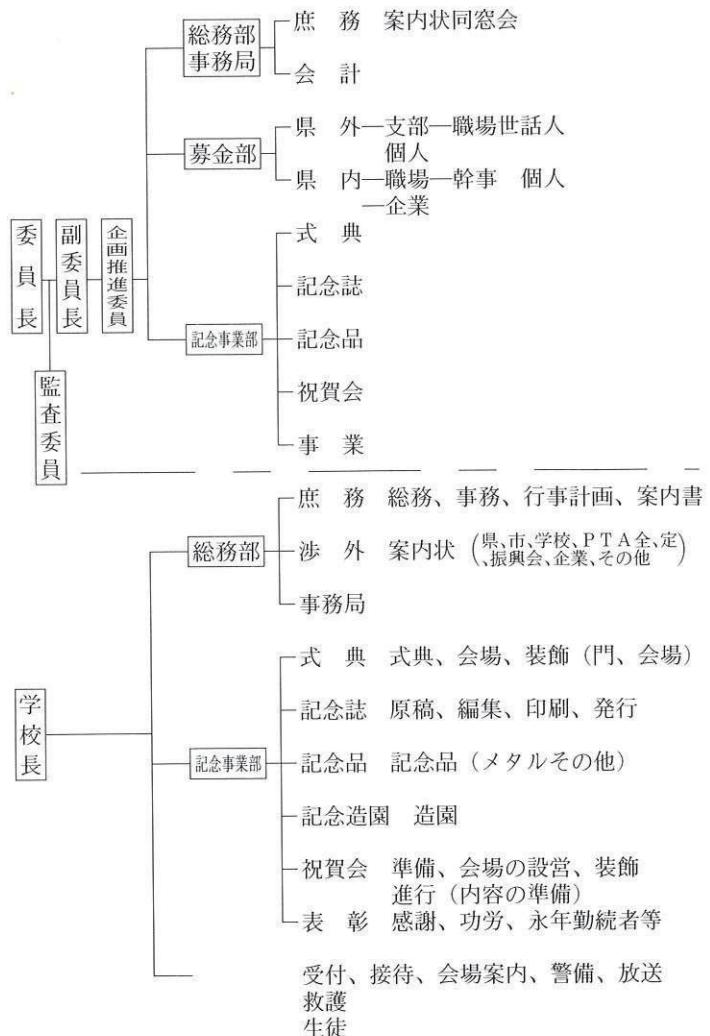
1. 第24回全国高校相撲新人選手権大会、個人2位(入吉)。
1. 21 第16回全日本計算尺競技大会、高知工チーム県代表で出場(中川、松村、竹島、伊藤)。竹島俊夫、佳良賞。
2. 19 第1号校舎南側に格技場完成、350m²。
3. 1 第25回卒業式。
全日制 機 80名、電 82名、化36名、土 40名、建 40名、工 42名。
定時制 機 25名、電 13名、化 1名、土 12名、建 26名。
3. 31 土木科、建築科実験実習室、鉄筋コンクリート4階建。残り2分の1落成、2,268m²。
4. 1 工芸科をインテリア科と改称する。
5. 4 開校記念日、同窓会総会(高知電気ビル8Fホール)。創立60周年記念事業として中庭に庭園を造園することに決定、募金活動を始める、目標額600万円。
5. 19 第26回県体。
~21 サッカー優勝、ソフト2位、バレー2位、相撲2位、剣道3位、体操、団体総合優勝、個人総合優勝(島崎)、3位(板谷)、弓道3位、ラグビー3位。
6. 16 四国高校選手権大会。
- ~17 体操団体2位、相撲、剣道、陸上、ソフト、サッカー、バレー、弓道、ボクシング出場。
6. P T A総会(全)会長に橋本 崑(昭15機卒)選出。
7. 全国高校野球大会、県予選準決勝戦、土佐高6:3敗。
8. 1 全国高校総合体育大会。
- ~9 ソフト、相撲、サッカー、体操、ボクシング出場。
8. 16 第20回全国高校定時制通信制軟式野球大会出場。
10. 1 県外修学旅行(5日まで)。
10. 29 定時制教育振興会長に樋口晃一(昭8電卒)選出。
11. 17 文化祭、入場者2,100名、即売展示のインテリア科、機械科の木工製品、ナベ等に人気。
12. 2 県高校技術競技大会(須崎工業)。

県内 国内外関係

1. 14 「国立少年の家」第1号の室戸市設置を発表。
10. 1 斧橋通に県民体育館開館。
12. 10 横浪黒潮スカイライン完工式。
1. 27 ベトナム平和協定に調印。
2. 13 円の変動相場制移行を決定。
4. 6 祝日法改正成立(振り替え休日)。
8. 8 金大中事件、東京のホテルより強制連行される。
10. 6 第4次中東戦争勃発、オイルショックで物価高騰。
10. 23 江崎玲於奈、ノーベル物理学賞受賞。
11. 29 OPECの原油値上げと生産削減で石油ショック、トイレットペーパー、洗剤買占めでパニック状態。
- ※ 神田川、てんとう虫のサンバ、五番街のマリー、くちなしの花。



創立60周年記念事業及び校舎落成式の組織



創立六〇周年記念事業及校舍落成式

趣意書

高知県立高知工業高等学校同窓会長

謹啓 同窓の皆様には益々ご清栄の御ことと存じお慶び申しあげます。同窓諸兄には、常日頃から母校のために何かご援助を賜わり、誠にありがとうございました。心からお礼申しあげます。

シクリート四階建の新校舎が完成し、明年には落成式をおこなうにこしとむ。しかし、はひとえに同窓の皆様方をはじめとする、関係各方面の多くの方々の格別のご理解とご尽力の賜物と深く感謝しております。

母校も創立以来、今年ではやくも六〇周年を迎えることになりました。

さきの五〇周年記念には盛大な記念式典を行ない、記念事業として同窓会館（兼図書館と食堂）を建設し、後輩の生徒たちの教育に大いに効果をあげております。

このたびは、折りよく六〇周年と校舎落成が同時期となりますので、同窓会として、懇親度の会をもち、六〇周年記念式典を校舎落成式と一緒に行ない、主な記念事業として母校の中庭へ庭園を作り、そのほかにも環境整備を実施することを決めました。そしてこれから必要経費として、約六〇〇万円を同窓会で募ることになりました。

最近、県下の各高等学校では環境整備とともに重点をそそぎ、各校ともに立派な庭園を造成ております。残念ながら母校には庭園らしいものさえありませんでしたが、このたびの校舎落成を機会に、庭園を中庭に造り、後輩の生徒たちが落ち着いて勉学できる美しい環境になるよう母校を整備したいと考えます。

何かと出費が多いことと存じますが、意をお汲みとりいただきまして母校の発展のため同窓生として格別のご援助を賜わりますよう、切にお願いいたします。

一、個人基準額（最低）

支部	県・目標額
東京	五十万円
大阪	五十万円
その他	五十万円
計	横浜
神戸	二十万円
六百万円	四十万円
名古屋	三十万円
姫路	二十万円
高知	三百万円
奈良	十萬円

三、募金方法

各支部は所属会員の募金をとりまとめ本部に納金して下さい。

(二) 送金には添付振替用紙をご使用下さい。(郵便局・四國銀行 潮江支店・番号別記)
金報を発行して募金の状況及び各人別募金額を報告します。

二七八〇 高知市棧橋通二丁目十一番六号 高知工業高等学校 同窓会

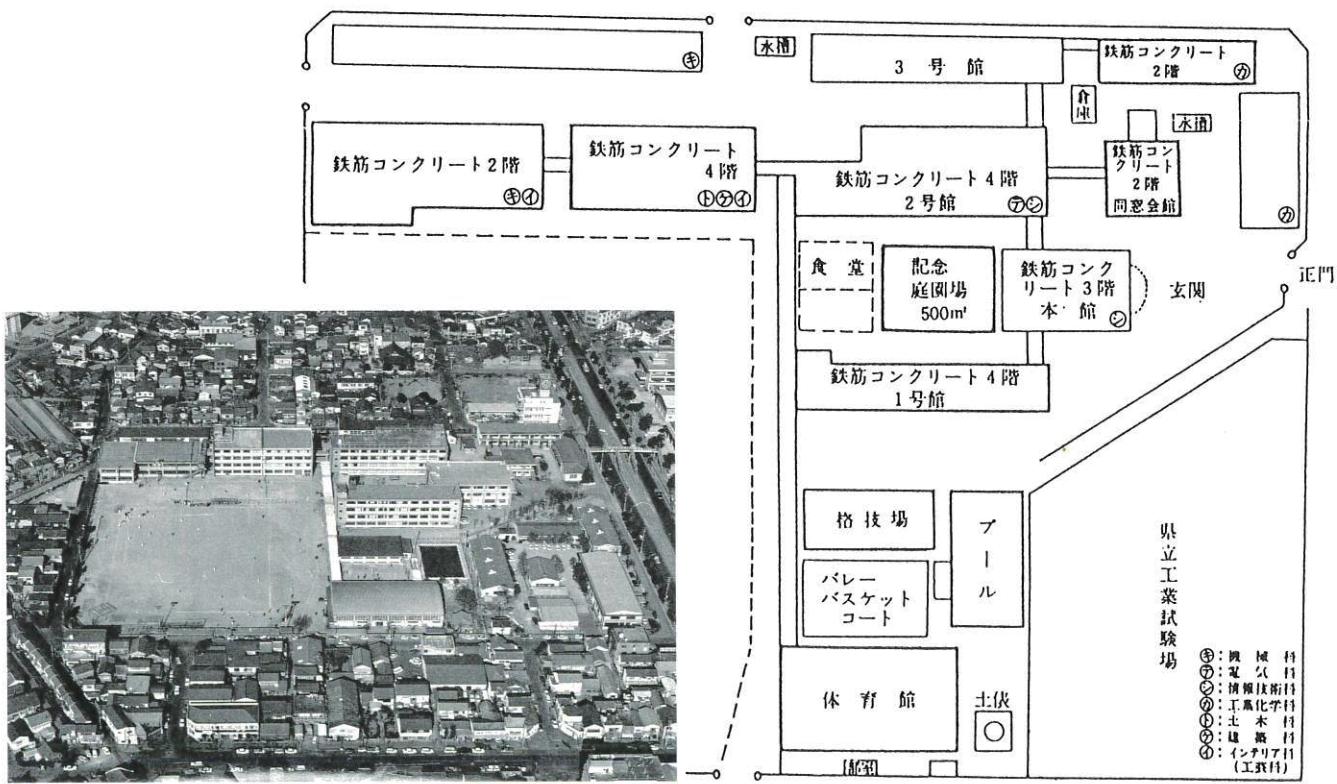
大阪 七六三六番（郵便局）
四国銀行潮江支店 四五九四番
高知工業高等学校 同窓会

別記のように基準をもうけてあります。が一人多数口可 大歓迎。
又基準はもうけてあります。が応分でもよろしいと思います。

十
這 金 地 隅

高知県立高知工業高等学校 校舎平面図

総面積 31,811.13m² 高知市棧橋通二丁目11番6号



(校舍全景)

1974年・昭和49年

1. 25 全日制のPTA会費（現行175円）値上げ335円となる。
1. 27 第17回全日本計算尺競技大会、県代表として2名出場（西森、西村）。
2. 16 入学志願者数425名。
2. 大阪支部総会（梅田阪神ビル）
3. 1 第26回卒業式。
全日制 機 78名、電 42名、情 38名、化 39名、
土 41名、建 40名、工 38名。
定時制 機 25名、電 12名、化 2名、土 17名、
建 28名。
4. 1 田口信雄、第10代校長となる。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（三翠園ホテル）。
5. 8 散水装置完成。
5. 17 県工業試験場跡地を校地にと県議会総務委員に陳情。
5. 31 第27回体育大会。
~4 陸上200m 2位（山口）、相撲 2位、ソフト 2位、弓道団体 2位、個人 3位（森部）、バレー 3位、サッカー 3位、軟式庭球 3位、ラグビー 3位、体操個人 2位（島崎）。
6. 18 PTA総会（全）会長に山本春男選出。
7. 2 全国高校定時制通信制軟式野球大会四国予選、優勝。
7. 19 定時制教育振興会長に樋口晃一（昭8電卒）再選。
7. 22 四国高校選手権大会。
ソフト優勝、体操団体 2位、弓道出場。
8. 9 全国高校総合体育大会。
ソフト優勝、体操個人出場。
8. 全国高校定時制通信制軟式野球大会出場。
8. 奈良支部総会（江戸三）。
9. 9 食堂落成300m²。
9. 28 創立60周年記念体育祭、土木科 9連勝。
10. 28 県外修学旅行（11月1日まで）。
11. 10 中庭園の落成600m²。
11. 第22回全国高校定時制通信制生徒生活体験発表会に
県代表として前田光彦（4年土木）出場、労働大臣
賞受賞。
11. 30 校舎落成創立60周年記念式典挙行。
12. 1 県高校技術競技大会（須崎工業）。

県内 国内外関係

2. 16 日本最初の国産衛星「たんせい2号」打上げ。
3. 23 県教委と教組「勤評免職」で和解、15年間の紛争に
終止符。
11. 15 高知県産業教育90年記念式典挙行。
11. 23 五台山で牧野富太郎銅像除幕式。
11. 27 ペギー葉山の名誉県民第2号顕彰式（第1号司馬遼
太郎）。
3. 10 ルパング島より小野田寛郎元陸軍少尉30年ぶりに帰
国。
8. 8 ニクソン大統領、ウォーターゲート事件に関連して
辞任。
10. 8 佐藤栄作前首相、ノーベル平和賞受賞。
11. 26 田中首相、「道義的責任」から退陣表明。
※ 櫻井岬、二人でお酒を、精霊流し、なみだの操。



第10代校長

田 口 信 雄

昭和49年～昭和55年



（溝淵知事の祝詞）



（祝賀会）



同窓会募金で中庭に庭園造園 →



(全国大会初優勝のソフトボールチーム)

全国優勝を果たして

川 村 通 俊 (昭50建卒)

私が入学した昭和47年には、まだ木造の校舎がありグランドはとても狭く、その狭いグランドの中でサッカー部、ラグビー部はもちろん、我がソフトボール部、そして日によっては野球部も一緒に練習していました。

1年の時は他のクラブの練習している所へボールが飛んで行くとそのクラブの上級生に怒られるのでボールを拾いに行くのがいやでした。そのグランドも練習できるのは週に4日で後は、青年センターで練習したり、筆山へのランニングでした。入部したその日に先輩に後から追われながら筆山の南斜面を走り上がったことが一番きつかった思い出に残っています。今思うとグランドが狭くて使えなかったことが筆山へのランニングとなり、基礎体力を養うことが出来て後に良い結果を産むことになったのではないだろうか。今では笑い話しのような話ですが、当時は先輩が通ったのに挨拶が出来ないと言われてグランドの端から端まで聞こえるように大声で挨拶の練習をさせられました。今の子は、挨拶が出来ないと言われていますが私たちの時は、先輩が遠くを歩いていても大声で挨拶をしなければならなかったのです。親にしつけられたと言うよりは、きびしい先輩からしつけられたように思います。

1年、2年は先輩のおかげで四国大会、全国大会に出場することができ、S47の四国大会優勝、S47、S48全国大会3位と言う良い経験をさせてもらいました。2年の全国大会も終わり先輩が去り、今度は私達が上となってチームを組むことになりました。しかしピッチャーがいません。中学校の時、野球のピッチャーを少しかじったことのあると言う理由で私がピッチャーをすることになってしまいました。それからが大変で、私は、川崎監督に連れられて大学時代ソフトボールのピッチャーをしていたと言う中学校の先生の所に指導を受けに行ったり、皆が守備の練習をしている時は、一人、学校のまわりを何周も走り、基礎体力をつけました。先輩達に負けないよう全国大会へ行こうとチームメイトと誓い合い、皆で今まで以上に練習に励むようになりました。県大会の決勝戦では高知商業に1対0で負けてしまいましたが四国大会、全国大会の出場権は得ることができました。

四国大会では苦戦を強いられたが2年ぶりの優勝をすることことができました。

その年の全国大会は福岡県福間町と言う小さな町で行われました。宿舎は高知商業と同じ宿舎でした。「商業より先に高知へ帰らんぞ！」と皆で氣合いを入れました。

全国高校總体

高知工大初優勝

第9日

ソフトボール

チームワークと気力

がんばり抜いた高知工

悪条件克服、実を結ぶ



開会式の行進では足がそろっていなかったと監督にしかられ皆で宿舎までの3kmを歩いて帰りました。

翌日から試合が始まり、1回戦伊勢原高は山崎のホームランで1対4で勝ち、2回戦は坂出商と戦いましたが立田のホームランで0対4で楽勝し、3回戦は四国大会決勝で当った徳島工と戦い3対4で辛くも勝ち、後は準決勝、決勝を残すのみとなりました。ここまで來たからには、先輩達が出来なかった優勝を勝ち取って帰りたくなりました。

準決勝は千葉敬愛高に1対2で勝ち、いよいよ決勝戦。対戦相手は強敵多度津工でした。真夏の太陽の下、バックの守備に支えられ、熱戦が続き延長11回鍵山の劇的なホームランで勝つことができました。

新しいチームを組んだ時には、1回戦も勝てなかったチームが全国大会出場を夢にがんばりやつとのことで優勝旗を手にすることができました。その時の喜びは言い尽くすことができません。

ソフトボールで始まりソフトボールで終った私の高校生活ですがその時の先生、先輩や仲間には今でも支えられ、あんなに恐かった先輩も今ではあの頃の話を肴に酒を酌み交わしたりしております。

皆様のご健勝をお祈りすると共に母校のますますの発展を願って終りと致します。

1975年・昭和50年

1. 26 第18回全日本計算尺競技大会、県代表として出場（浜田）。
2. 10 高新スポーツ賞受賞。
ソフトボール部（49年度最優秀団体）。
2. 電気科本年志願者、県下最高の競争率となる。
3. 1 第27回卒業式。
全日制 機 71名、電 39名、情 38名、化 31名、
土 39名、建 39名、工 34名。
定時制 機 31名、電 10名、化 0名、土 26名、
建 33名。
3. 3 高知県児童生徒文化賞受賞。
ソフトボール部（保健体育部門）。
4. 四国高校春季野球大会県予選準決勝戦、高知商と対戦 8 : 3 敗。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（県農協会館）会長に樋口晃一（昭8機卒）。
5. 23 第28回県体。
~27 相撲団体優勝、個人優勝（藤岡）、サッカー3位、
バスケット2位、ソフト2位、ラグビー3位、弓道3位。
6. 21 PTA総会（全）会長に山本春男再選。
7. 6 四国定時制通信制軟式野球大会、優勝。
7. 21 四国高校選手権大会。
ソフト、相撲、弓道出場。
7. 全国高校野球大会県予選代表決定戦、中村高と対戦、
4 : 1 敗。
8. 1 全国高校総合体育大会。
ソフト、相撲出場。
8. 15 全国高校定時制通信制軟式野球大会出場。
9. 20 第5回松村杯争奪校内水泳大会。
優勝 建築科、2位 土木科、3位 機械科。
10. 10 県高校選抜ソフトボール大会、優勝。
10. 13 県外修学旅行（17日まで）。
10. 23 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 28 定時制教育振興会長に樋口晃一（昭8電卒）3選。
11. 15 工業展の伝統を生かして文化祭（2日間）。
11. 30 県高校技術競技大会（宿毛工業）。

県内 国内外関係

4. 6 全国高校野球選抜大会、高知高優勝。
8. 17 台風5号宿毛市付近に上陸、県中西部の被害甚大、
死者72名、被害額1,000億円超す。

3. 10 新幹線、岡山一博多間開通。
4. 23 ベトナム戦争終結宣言。
5. 16 日本女子登山隊、エベレスト登頂成功。
7. 7 米ソ宇宙船ドッキング成功。
12. 5 11月の企業倒産1,315件、戦後最高、この春新卒の
自宅待機問題おこる。

※ シクラメンのかほり、昔の名前で出ています。



(1号館と2号館の間に完成した食堂)



(高新スポーツ賞)



(児童生徒文化賞)



昭和50年度県下高校体育大会総合開会式で選手宣誓をする本校ソフトボール部主将山崎と旗手鍵山両選手。

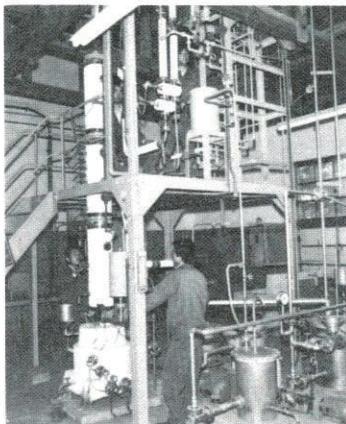


第5回松村杯
争奪校内水泳大会



学校施設・設備

工業化学科



校地 31,811.13m² 建物敷地 建坪 12,443.04m² 延坪 15,093.57m² 運動場 10,578m²

校舎 事務室・校長室、応接室、保健室、全日制職員室、倉庫、進路指導室、カウンセラーア室、図書館、同窓会事務室、売店及び食堂、会議室、体育館兼講堂、理科実験室、職員室、視聴覚室、全日制生徒会室、守衛室、普通教室(24)、格技場、定期制職員室、定期制生徒会室

(機械科) 機械科職員室、木型実習室、車庫、鋳造実習室、工具室、材料試験実習室、流体機械実習室、鍛造実習室、工業計測実習室、機械科製図室、機械実習室、仕上組立実習室、原動機実習室、板金溶接実習室、鍛造実習室

(電気科) (情報技術科) 電気科職員室、変電室、電気科製図室、情報技術科職員室、電気応用実習室、電気計測実習室、高圧試験室、電子工学実習室、電気機器実習室、自動制御実習室、電気工作実習室、高周波室、プログラミング実習室、せん孔実習室、データ処理実習室、情報技術総合実習室

(工業化学科) 工業化学科職員室、薬品庫、機器分析実習室(2)、天秤室、物理化学実習室(2)、暗室・準備室、製造プラント実習室、設備管理実習室、化学工学実習室、製造化学実習室、化学分析実習室(2)、工業試験実習室

(土木科) 土木科職員室、測量器具室、測量実習室、土木製図室、材料構造実習室、施工実習室、土質試験実習室、模型、標本室

(建築科) 建築科職員室、製図室、木造実習室、暗室・標本室、計画実習室、構造実習室、施工実習室、造形実習室、測量実習室、設計実習室

(インテリア科) インテリア科職員室、計画実習室、木材成型実習室、デザイン実習室、絵画実習室、塗装実習室、木工機械実習室、インテリア製図室、工業材料加工実習室



情報技術科



土木科

六月二十九日(日)県予選を安芸高校野球場で、七月六日(日)四国地区予選を松山市営球場で、全国大会出場が決った。連続三回、五度目の出場である。第二十回、二十一回は一回戦で敗れているので、「今年こそは絶対勝つぞ!」の意気込みで練習に励んだ。

定期制生徒によるチームであるから、昼間はそれぞれ仕事を持ち練習できないので、平日は夜の授業がすんで九時から、夏休みになってからは夕方から、暗い照明の中で練習を始める。選手にとって、昼間はあの暑いなかで仕事をし、夜になってからは遅くまで練習をするという毎日は大変つらいものであった。時には練習を休む者もいた。また、途中にちがいない。時には練習を休む者もいた。また、全員がそろわない日も度々であった。しかし、そこはお互い選手どうしで、連絡をとり合い、励まし合ってチームを作り上げていった。また、副顧問として井上博先生(昭四九、土卒)の指導、協力も大きな支えであった。全国大会は昼間の試合であるから、練習もできるだけ明るい時間にやっておきたので、全日制の野球部やサッカー部にも無理を言ってグラントを開放してもらつたことも度々であった。練習試合も数回、選手たちにも自信がつき、なかなか良いチームができた。

八月十二日全国大会へ出発、全員体調は大変良い、「はよう試合がしたい」との声が選手の中から何度も聞かれた。十四日開会式、出場校二十九校、二十八番目の入場、高知工チーム十二名胸を張っての行進、この十二名の中にこの明治神宮球場で二度もプレーをした者が五名もいた。このとき、「今年はいけそうだな」と思えた。午後五時すぎ、駒沢球場で一回戦、神奈川県立高津高校と対戦し、残念なことに、0対2で敗れてしまった。しかし、練習の成果を生かし、最後まで根性のある試合を見せてくれた。敗れはしたもののすばらしい試合であった。観戦者の「高知工業、来年も来いよ!」の声を後に球場を去った。

第二十二回全国高校定期 軟式野球大会に出場

岩村 隆(昭三十八電卒)

1976年・昭和51年

1. 25 第19回全日本計算尺競技大会、県代表で出場（秋山）。

3. 1 第28回卒業式。
全日制 機 81名、電 41名、情 41名、化 34名、
土 38名、建 40名、イ 44名。
定時制 機 19名、電 17名、化 3名、土 16名、
建 33名。

定時制電気科卒 田中 徳（42才）、工化 電気と
2度目の卒業。

4. 四国高校野球春季大会県予選決勝戦、高知商と対戦
14：6敗。

4. 29 県高校バスケットボール春季大会、優勝。

5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知会館）。

5. 8 県高校サッカー春季大会、高知高を2：1で破り優
勝。

5. 23 第29回県体。

~27 相撲団体優勝、ソフト優勝、サッカー3位、登山3
位、バスケット3位、バレー3位、弓道、個人優勝
(大崎)、2位(川田)。

5. 27 P T A総会(全)会長に大村之彦(昭16化卒)選出。

6. 20 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。

7. 20 四国高校選手権大会。
相撲優勝、ソフト優勝、弓道個人出場。

8. 全国高校総合体育大会。
相撲、弓道個人、ボクシング、ソフト出場。

8. 13 全国高校定通制軟式野球大会出場(神宮球場ほか)。

10. 体育祭、土木科10連勝。

10. 12 県外修学旅行(16日まで)。

10. 23 県高校バスケットボール新人戦、2位。

11. 5 定時制教育振興会長に樋口晃一(昭8電卒)4選。

11. 13 県高校技術競技大会(東工業)。

県内 国内外関係

- 4. 1 県教委、主任制度化実施。
 - 8. 8 台風17号により県下の水害甚大、被害額713億円、高知市の雨量1,305ミリを記録。
 - 10. 1 高知医科大学設立。
 - 10. 12 高知刑務所布師田に移転。
 - 11. 24 高知市中央公民館、県民文化ホール落成。

1. 25 ハガキ20円、封書50円。
1. 31 鹿児島で五つ子誕生。
7. 17 モントリオールオリンピック閉幕。
7. 27 東京地検、田中角栄前首相を外為法違反で逮捕。
8. 20 米バイキング1号、初の火星軟着陸。

※ および!!たいやきくん、北の宿から、春一番、おゆき。

(高知新聞より)

後半、高知を逆転

県高校春季 サッカー



サッカーチーム

(高知新聞より)

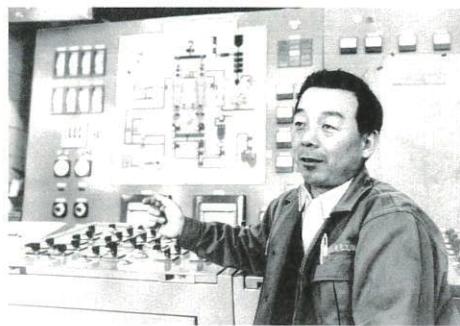
高知工が優勝

高知工三度目の優勝

昭和一ヶタ がんばる

思い出の日々

高知工定期制の田中徳さん



これで5回目の卒業式

学心よりも近い事故のせい」だ
出張もよくある。三分の一の出席
といふ。三十一年から留学生在籍共
回研究所に勤めていたが、四十七
年に下宿賃貸工事を行つた二十
四歳の若者が感電死した。その場
にいた田中さんは「自分が電気の
ことを知つていれば、事故
は起きたかたのではなかろう
か」と感嘆んだ。
出張もよくある。三分の一の出席
率に「アーネスト」といふところ
へ、昨年八月に刃が誕生。共勵
きなので午後九時すぎに帰宅する
と奥さんと交代で子守り番だ
。「いや、泣き止で勉強どころじゃ
ありませんでし」と苦笑する。
叹めど出張なり、くじけそうになつ
たが、育て立たせたのが子供たち

“光陰矢の如し”とやら、本当に早いもので、卒業して早くも二十年若い歳月が、的確に過去となり、唯々吾が青春時代の、思出の日々が懐しく、甦ります。私たちはあの不幸な侵略戦争の中に、小学校時代を送り、三年生にもなれば、麦刈りや芋堀り、野菜採り、ドングリ拾い等にとどり出され勉強どころではなく、食糧や衣類等の極端な不足の中で終戦を迎ました。戦後六・三・三制が布かれ、次第に就学率も上り生活も落ち着いて来た昭和二十七年、私は本校定時制化学校へ偶然の機会から入学しました。当時田舎で父や兄の無い跡を継いで母と幼い弟達と農業をやっており、村の青年団員として、活動する中で、昼間高知県土木鏡出張所に勤務し夜高知工業の土木科に通学しているT君と知り合いとなり、勧められるままに“高校位は勉強しておこう”と云う気になり、入学希望者の一番少い化学科を選

科内容、攻められ乍ら斗い乍ら、ともに角にも四年間を修了した時の充実感、喜んで下さった諸先生の顔クラスメートの笑顔が、生涯忘れ得ないだろ。学校で学んだ基礎を自分のものとして、更に勉強し職場でのオーバーリティとして、凡ゆる職場の中堅として活躍している諸先輩。今後次第に機械化・オートメ化多様な社会の生産活動の中でも、技術や知識は益々必要であろう。

私は「工業高校は工員の養成所」ではなく、誇り得る技術を身につけると共に、一般的教養や知識を身につける、人間形成の重要な場として社会の一員として働く事の出来る人間をどんどん送り出す様、今後益々の発展を祈るや切である。

(会報13号より)

工化科—短大—電氣科

『さらに勉強』と意欲満々

この人は、高知工高定時制電気
科の田中徳さん(63)。肩書きは南国
市稻生にある土佐石灰化工協業組
合の重油焼成石灰工場長。田中さ
んは出生地の土佐郡鏡村で義務教

「往復二十五キロを自転車で四年間通った。雪の降る日は自転車を押して帰り、帰宅が夜半の時もありました。でも、好きな道に進めたら全然苦にならなかつた」と

(高知新聞より)

この人は、高知工高定時制電気い往復二十五キロを自転車で四年間事の面で責任もぐっと大きくなつた。彼は「雪の冬は自転車を通つて、雪の冬は自転車を通つて」。戦後成る程、ラジオをうるる一区屋敷に移り、

米シカゴで開かれる「固定物利用シンポジウム」に参加する
という。

中稻生にある土佐石灰化工協業組合の重油燃成石灰工場長。田中さんは出生地の土佐郡鏡村で義務教育を終えたが、家庭の事情でいつくか休んでいた。たんは高校進学を断念し、家業の農業を継いだ。だが、向学心は抑
押して帰り、帰宅が夜半の時もありました。でも、好きな道に進め
たから全然苦にならなかつた」と述懐する。その後、卒業と同時に高知市に移り高知短大に入る。ここで教職免状も取得した。

くまで残らなければならぬし、



(運動場側より見た校舎)

中德

昭三十一
一定化卒

1977年・昭和52年

3. 1 第29回卒業式。
全日制 機 77名、電 39名、情 38名、化 39名、
土 40名、建 39名、イ 39名。
定時制 機 8名、電 9名、化 2名、土 9名、
建 22名。

3. 第28回全国高校相撲新人選手権大会、団体3位。

4. 29 県高校バスケットボール春季大会、2位。

4. 30 下宿主、保護者、教員による三者協議会実施。

5. 4 開校記念日、同窓会総会、会長に上久保 浩（昭15
土卒）選出。

5. 20 第30回県体。

~24 相撲団体優勝、バスケット2位、バレー3位、ソフ
ト3位、ラグビー3位。

5. 27 奈良支部総会（江戸三）。

5. 28 大阪支部総会（中津東洋ホテル）。

6. 25 P T A総会、会長に大村之彦（昭16化卒）再選。

6. 25 県高校バスケットボール夏季大会、2位。

7. 四国高校相撲選手権大会、団体優勝。

8. 1 全国高校総合体育大会。
相撲、ボクシング出場。

8. 29 学校造林地視察（教頭、事務長）。

10. 11 県外修学旅行（15日まで）。

10. 21 県高校バスケットボール秋季大会、2位。

10. 28 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）選出。

11. 26 県高校技術競技大会（須崎工業）。

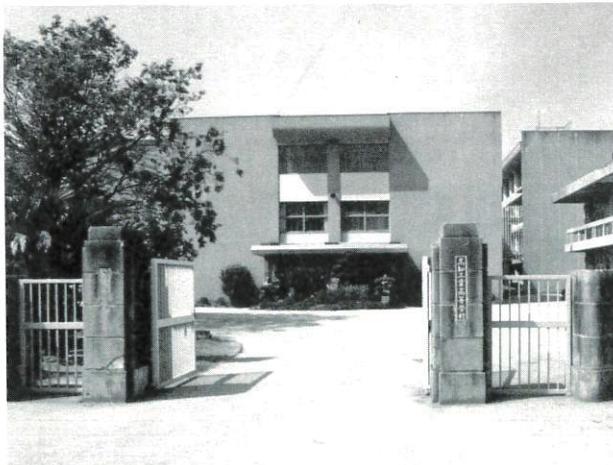
県内 国内外関係

1. 30 国立室戸青少年自然の家開所。
 2. 16 高知市で日中の最高の気温1.5度、17日最低氷点下7.9度ともに新記録。
 3. 20 県民総スポーツ推進県民会議結成、スポーツ県宣言。
 4. 7 全国高校選抜野球大会出場の中村高、準優勝。

 2. 23 国産初の静止衛星「きく2号」の打ち上げ成功。
 8. 7 北海道の有珠山、32年ぶり大噴火。
 9. 3 王貞治、756号ホームランで世界最高を達成。
5日国民栄誉賞第1号。
 9. 28 日本赤軍が日航機を乗取りカルカッタに強制着陸。
9名の釈放と600万ドル要求。
 10. 28 円高で1ドル250円を割る。

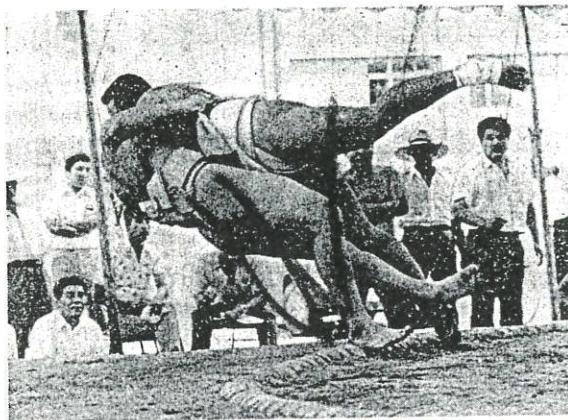
※ 津軽海峡冬景色、北国の春、雨やどり、愛の終着駅。

※ 津軽海峡冬景色、北国の春、雨やどり、愛の終着駅。



(正門・本館・第2号校舎・図書館)

健闘した本県勢



【団体決勝・高知工一大塙戦】高知工は大将・山本が山本光を寄り倒し、八年ぶり四回目の優勝を決める

○山本光久(よりたおし) 小松久徳(よりきり) 吉(したでなげ) 小松日入(ひい)

（領北）山口
（須崎工）（山口）（坂野）
田中（よりたおし）（山本）
（高知農）（高知）
小笠原（うりはなげ）江口
（清水）
松原（うねなげ）山本光（大橋）
（高知工）
【準決勝】
岡崎（よしたおし）田中
松原（より きら）小笠原
【決勝】

(高知新聞より)

めで四年に四回の四日間の休暇をもつて、市と交渉。それが観客のものも考えてと、約三十五万円かけてことし初めて、中心地の市役所内駐車場に特設会場として完成した。その結果、観客は前回の倍近くになり、関係者は「大成功」と大喜び。

八年ぶり四回目の四国制覇を遂成した高知工。だが、直系では矢張り4年を経たうえ、大柄との波旋で先鋒は失脚。松原は勝ったものの、二頭入店、中堅、歴久が敗れた。ついで負け。さらに、副将の地元勢の小光松に寄り倒され、万事休事かと思われたが、土岐隊での復讐、生還の上半投げで同体とし、山本光のボイントによって再び躍進を認められます。「ソーナー」で活躍しては底レス8をねらってい、(北陸競馬)「アーティスト」にしてしまなきもその弱さを語ります。山本光の波旋で、前回の山崎(須崎)の相撲には足定感が増した。前ミツを引き連れて、決勝戦の相撲ではあつて前に出ていた自分の型を体得したならば、決勝戦の相撲でもからう上半投げで張らなければ、はしなくもその弱さを語られました。これは松原の「今日」としたのがからう。松原は古の取組で、この日の相模を抜き、(相模)山本光(大柄) 小笠原(強)の取組では松原以外、もう一つ見合いで競争がなく、加えて、決め技で失ったもの一因のようだ。インパクトに向け、早急に整備をしてはよい。逆に光るものは大柄。惜しくも昇殿を逃したが、一年生の大将・山本光をはじめ、全員が前に出る相撲を見えた。今度は自ら会い人相手に、毎日二、三時間開いているという練習の成果だつた。個人では松原(高砂)が成長していった。何より、このため変遷も切れるようになっていた。これが、横浜生活三年目にして初めて優勝といふ。三段階を手にした後は、横浜(須崎)の相撲には足定感が増した。前ミツを引き連れて、決勝戦の相撲ではあつて前に出ていた自分の型を体得したならば、決勝戦の相撲でもからう上半投げで張らなければ、はしなくもその弱さを語られました。これは松原の「今日」としたのがからう。松原は古の取組で、この日の相模を抜き、(相模)山本光(大柄) 小笠原(強)の取組では松原以外、もう一つ見合いで競争がなく、加えて、決め技で失ったもの一因のようだ。インパクトに向け、早急に整備をしてはよい。逆に光るものは大柄。惜しくも昇殿を逃したが、一年生の大将・山本光をはじめ、全員が前に出る相撲を見えた。今度は自ら会い人相手に、毎日二、三時間開いているという練習の成果だつた。個人では松原(高砂)が成長していった。何より、このため変遷も切れるようになっていた。これが、横浜生活三年目にして初めて優勝といふ。三段階を手にした後は、横浜(須崎)の相撲には足定感

定时制教育三十周年

大畠正賢（昭十六電卒）（旧職員）

大畠正賢（昭十六電卒）（旧職員）
昭和二十二年定時制課程が発足し本年は三十周年
を迎えた。去る五月二十八日には東京で全国記念式典、十一月十日には高知県記念式典が高知会館
で盛大に挙行されました。

この三十年をふりかえってみると、生徒数は昭和二十八年には全国高校生の二十三%に相当する五十七万人の生徒を有した定時制も最近は高校進学率が九〇%を超えるという著しい高まりをみせており、にも拘らず一般的な経済生活の安定と共にその大半が全日制を志向し、定時制への進学率は逆に著しく減少をみせ昨年度で二十一万人、全国高校生の五%にすぎない状態です。本校の場合には昭和三十八八年八一三名をピークに年々減少し、最近はやや横ばい状態が続き、本年度は三八一名の生徒数ですが、やはり全国的には代表的な大規模工業高校定時制として、その発展充実は注目的となっています。

当初勤労青少年のための定時制教育として発足しましたが、三十年後の今日は社会人の再教育、継続教育という社会教育的機能や全日制の補完的、生徒の交友の場や生活規律の機能などを含む多様で複雑な性格のものに変更しています。これからは「働きつつ学ぶ」とこと、あるいは「学びつつ働く」ことが普及し定着すると共に生涯教育体系の中で定時制の教育形態はその中核的な地位を得るだろうといわわれています。(会報十七号より)

本校定時制も年々高校卒業以上の生徒が増え全校生徒の二〇%に達しようとしている現状では生徒数もこれ以上減少することもなく、むしろ微増の傾向を感じます。

いま、さしあたって学年制と単位制の併用の検討や教室の全室併用によりお互いに種々の弊害をきたしておられます点からも定時制独立棟の建設などは本校定時制発展充実のため大切なことです。

夏の高校野球 県予選

第4頁

ベスト8出そろう

高知工、小刻み加点

須崎の追い上げ届かず



(高知新聞より)

【高知】
「須崎町」3回目
高木は死
氣から根本の左前手で馬小生達
この回は

1978年・昭和53年

3. 1 第30回卒業式。
全日制 機 72名、電 41名、情 37名、化 37名、
土 39名、建 35名、イ 34名。
定時制 機 13名、電 17名、化 1名、土 10名、
建 22名。
4. 25 県高校バスケットボール春季大会、2位。
4. 県高校ソフトボール春季大会、優勝。
4. 四国高校野球春季大会県予選、準決勝戦、高知商と
対戦 7 : 4敗。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知新聞放送会館）。
5. 23 学校造林地視察（事務長、主監）。
6. 2 第31回県体。
~6 ソフト優勝、登山優勝、相撲団体3位、個人2位
(山本)、サッカー3位、バスケット3位、ラグビー
3位、空手3位(五藤)、自転車2位、タイムトラ
イアル2位(井上)、3位(大地)(定)、スクラン
チレース2位(井上)、3位(尾崎)(定)、4,000
m個人追抜2位(大地)(定)、4,000m団体追抜2
位。
6. 9 奈良支部総会(江戸三)。
6. 10 大阪支部総会(大野屋旅館)。
6. 15 P T A 総会(定)会長に大山光一選出。
6. 17 P T A 総会(全)会長に福原 亨選出。
7. 20 県高校バスケットボール夏季大会、2位。
7. 22 四国高校ソフトボール選手権大会、優勝。
7. 全国高校野球大会県予選、準決勝戦、土佐高と対戦
7 : 0敗。
8. 9 全国高校総合体育大会。
ソフト優勝、ポケシング出場。
8. 15 全国高校定時制通信制軟式野球大会出場(府中市)。
10. 14 体育祭、土木科、11連勝。
11. 15 県外修学旅行(18日まで)。
11. 21 定時制教育振興会長に野瀬 勇(昭29定建卒)再選。
11. 25 県高校技術競技大会(高知工業)。

県内 国内外関係

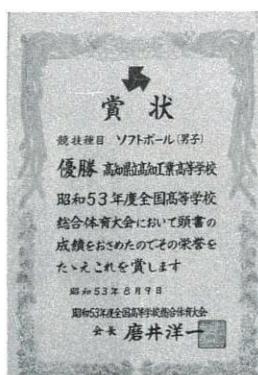
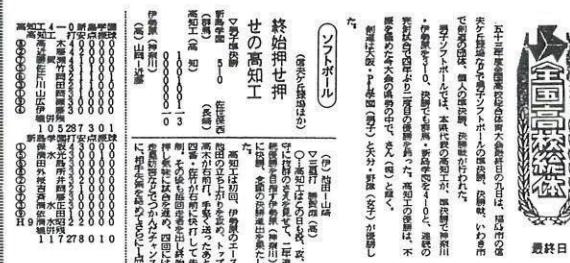
4. 17 高知医科大学第1回入学式。
5. 20 甫喜ヶ峰森林公園の全国植樹祭出席のため天皇陛下
~24 ご来県。
8. 20 全国高校野球選手権大会、高知商準優勝。

3. 26 成田東京新国際空港管制塔、機器類破壊される。
5. 1 犬ぞり単独行の植村直巳、北極点到達。
5. 20 新東京国際空港開港。
8. 12 日中平友好条約、北京で調印。
8. 30 王選手、後楽園球場で800号ホームラン。
※ UFO、サウスポー、みちづれ、いい日旅立ち。



(全国優勝2度目のソフトボールチーム)

山岡 見事に連続完封 さえる速攻 揺るがぬ守り



メンバー

- (中) 高木 和久(建2)
- (補) 近藤 英雄(建3)
- (左) 勝賀瀬文雄(電3)
- (三) 佐竹 明仁(電3)
- (遊) 片岡 晴彦(土3)
- (一) 川田 剛(電2)
- (投) 山岡 宏(電3)
- (右) 廣瀬 浩幸(土2)
- (二) 伊藤 晃彦(機2)

戦績

- | | |
|-----------------|---------------|
| 2回戦 13:0 福岡第一高校 | (遊) 片岡 晴彦(土3) |
| 3回戦 15:1 板柳高校 | (一) 川田 �剛(電2) |
| 準決勝戦 2:0 玉名農業高校 | (投) 山岡 宏(電3) |
| 準決勝戦 3:0 伊勢原高校 | (右) 廣瀬 浩幸(土2) |
| 決勝戦 4:0 新島学園高校 | (二) 伊藤 晃彦(機2) |

高校総体の思い出

片岡 晴彦 (昭54土卒)

高知工業創立80周年おめでとうございます。私は卒業してもう、13年になろうとしていますが、母校から見ればまだまだ子供です。今でも田舎で仲間を集め、ソフトボールを楽しんでいます。

高校生活で思い出す事と言えば、クラブ活動（ソフトボール）で、勉強をするというより、一日中走り回ってばかりいた気がします。当時、私は親戚のアパートで自炊していて、練習の疲れからインスタント食品ばかり食べていました。今考えると、よく動けたものだとながら感心します。

3年間のクラブ活動では、先輩の指導や後輩の助け、又メンバーにも恵まれ、四国大会や全国大会へ出場することが出来ました。中でも、昭和53年の高校総体（福島県）は、優勝した事もあり、忘れることが出来ません。

当時、チームは個性的なメンバーが集まっていた事もあってか、総体開会式後、行進の態度が悪いと監督・コーチからお目玉を食らうと言うこともありました。

我々の試合は、2回戦からで福岡第一高（福岡県）と対戦。全国大会という雰囲気にも呑まれる事なく、普段の力を出すことが出来、13対0と圧勝しました。この余勢を駆って3回戦の板柳高（青森県）にも、15対1とこれまた圧勝しました。準々



決勝は玉名農工（熊本県）で、ずっと押されっぱなしのゲーム展開でしたが、全員で守り抜き、珍しい私の2長打も飛び出し、2対0と辛勝しました。やはりここまで来ると「優勝」ということを考えると思うのですが、振り返ってみると、あまり意識していなかったように思います。

さて、準決勝は前年度の覇者、伊勢原高（神奈川県）と対戦。予想に反し、試合展開は一方的な我々のペースとなり、3対0と完勝しました。決勝戦は前年度準優勝“名門”新島学園高（群馬県）と対戦。初回に3点を先制、その後1点を追加し最終回を迎える、相手打者の打球がランナーに当たり、ゲームセットとなりました。この瞬間、4年ぶり2度目の優勝が決まりました。試合後すぐに閉会式が行われましたが、優勝の実感はまだ無く感激を表面に出すナインも少なかったように思います。私が、優勝を実感したのは、帰途の列車の中で高知駅が近くな

「負けるはずがない」一選手 戦えるとはだれが予想しただろう。彼らの表情は自信がみなぎっていた。準決勝で「連勝をねらう伊勢原を倒し、そして迎えた決勝ではインターハイ最多の優勝（三回）を誇る新島学園の全寄せつけず圧勝した高知工大。そして迎えた決勝。大会を通じて培われた自信は少しはあるでいいが、5試合を失点わざもない。初回、相手の立ち上がりを鋭くついて左翼の右中間にないピッチングで投げ抜いた大黒柱・山岡。さすがに疲れを感じさせたが「よくやった」「ナイスピーチ」とのナインの二回の一死一、二死、五回の一死二、三塁のピンチにも少しも喜びの言葉などなく。狂喜乱舞の優勝とは一味違う。それでもこれほどまでに見せて、随所でファンブレイブも

自信、一丸の戦い

高知工大

どの顔も晴れやか

足取りも軽くベンチに引き揚げてきた選手たちは嬉しい留宿で培われた自信をどこでも見せつけるはしゃぐ選手もうれしき、かえって戸惑ったような涙を流す選手も見られない。むしろ勝つて当然との淡々とした表情が印象的だった。

「部長、コーチから聞聞の人から見えられることまでできました。私はベンチで配を振るつているだけよかった」と

試合ごとにムードも盛り上がり、「坂健三監督」「もちろん運と幸運もありました。でも選手たちひた走る。最終回、新島学園は一度も表情が引きつかなかつた。まるで自分ところのグラウンドで中前打は許したもの、見事に切り抜け4-0でゲームセット。足取りも軽くベンチに引き揚げてきました。O.B.の山崎博好さん（高知市役所）。その山崎を引っぱってきたO.B.の山崎とほんずつとコーチとしてナイアンを引っぱってきたO.B.の山崎ト。足取りも軽くベンチに引き揚げてきた選手たちは嬉しい留宿で培われた自信をどこでも見せつけるはしゃぐ選手もうれしき、かえって戸惑ったような表情だ。小坂監督が表彰を待つ間、博好さん（高知市役所）。その山崎が印象的だった。

「車の旅がさぞかし短く感じられるでしょう。」

(高知新聞より)

り、優勝旗を準備し、メダルを首に掛けた時だったような記憶があります。又、高知駅についてから行った挨拶の恥ずかしさと、心地よい緊張感は、今でも思い起こすことがあります。

高校生活でのソフトボールは、厳しい練習とそれを一緒に乗り越えた仲間、各大会での楽しい思いや悔しい思いなど、数多くの思い出があります。

当時のメンバーとは、今も年に一度同窓会を行っており、高校時代の思い出や近況を話し合っています。

1979年・昭和54年

1. 第30回全国高校相撲新人選手権大会、団体3位。
 2. 1 高新スポーツ賞受賞。
ソフト部（53年度最優秀団体）。
 3. 1 第31回卒業式。
全日制 機 65名、電 33名、情 36名、化 35名、
土 40名、建 39名、イ 35名。
定時制 機 11名、電 19名、化 2名、土 6名、
建 20名。
 3. 3 高知県児童生徒文化賞受賞。
ソフト部（保健体育部門）。
 3. 31 機械科棟落成 841.50m²、1階 MC実習室、材料実験室、流体実験室、2階 職員室、準備室、製図室、電気実習室。
 4. 25 県高校バスケットボール春季大会、2位。
 5. 4 開校記念日、同窓会総会、会長に浜口之孝（昭16電卒）（高知新聞放送会館）。
 5. 18 第32回県体。
 - ~20 ソフト3位、登山優勝、相撲3位、バスケット優勝、自転車2位、1,000mタイムトライアル3位（杉下）、4,000m個人追抜3位（田上）、10,000mポイントレース2位（尾崎）（定）。
 6. 10 学校会議室に同窓会より空調設備寄贈設置。
 6. 20 PTA総会（全）会長に常石弥夫選出。
 6. 21 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
 6. 22 奈良支部総会（厚生年金会館）。
 6. 23 大阪支部総会（大野屋旅館）全国大会出場チームに資金カンパ、64,360円。
 7. 21 四国高校選手権大会。
相撲団体優勝、バスケット3位。
 8. 1 全国高校総合体育大会。
バスケット、ボクシング出場。
 8. 12 全国高校定時制通信制軟式野球大会。
1回戦の壁を破り2回戦進出。
 8. 18 室戸支部結成総会（まつだ）。
 10. 23 県高校バスケットボール秋季大会、3位。
 10. 26 桂工会総会（ニュートーキョー九階ろん）
 11. 17 「華麗なるエンジニア」をメインテーマに文化祭。
 11. 21 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）3選。
 11. 24 県高校技術競技大会（東工業）。
 11. 27 県外修学旅行（30日まで）。
- ※ 定時制、体育授業の充実とクラブ活動活性化のため
グランド照明4基設置。

県内 国内外関係

1. 19 宮尾登美子「一弦の琴」で直木賞受賞。
10. 10 県営春野野球場開場。
10. 18 国民体育大会、相撲一般個人優勝（籠尾、昭45化卒）。
11. 1 県立武道館開館。

1. 13 国公立大学初の共通一次入試実施。
 6. 28 東京サミット開く。
 10. 26 韓国、朴正熙大統領射殺される。
 11. 18 第1回東京国際女子マラソン大会。
 12. 16 山下泰弘、柔道無差別級で世界一。
- ※ 魅せられて、おもいで酒、舟唄、関白宣言、プランデーグラス。



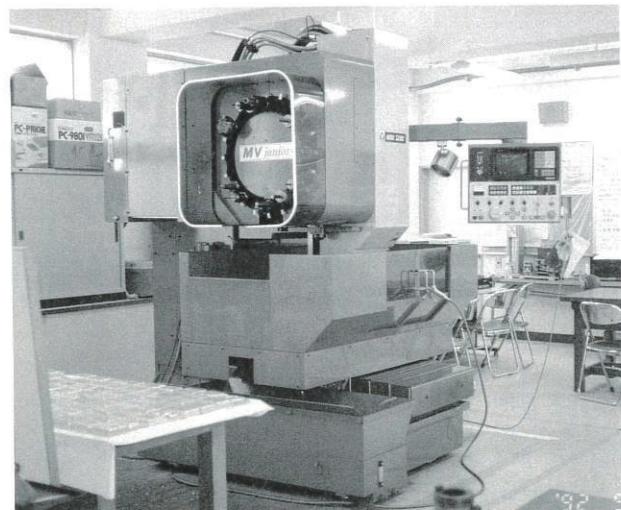
〔総工費 76,081,000円で、54年3月末完成の機械科棟〕

機械科棟落成

立派な機械科棟（鉄筋2階）が従来の位置に改築となり、流体機械、材料試験、工業計測、電気製図、職員室等が入り、完備された、快適な環境となりました。もう古い建物は铸造実習工場のみとなりました。色々と思いつ出の深い建物が失われていくことは一面において淋しいことですが、北与力町時代からの良い伝統は失いたくないものだと思っております。

時代、社会の変化と申しますか、だんだん県外に就職する生徒も少なくなり、また就職先も広範囲になつて参りまして、昔のような機械プロパーの専門技術者という意識も薄くなつていくような感じが致します。

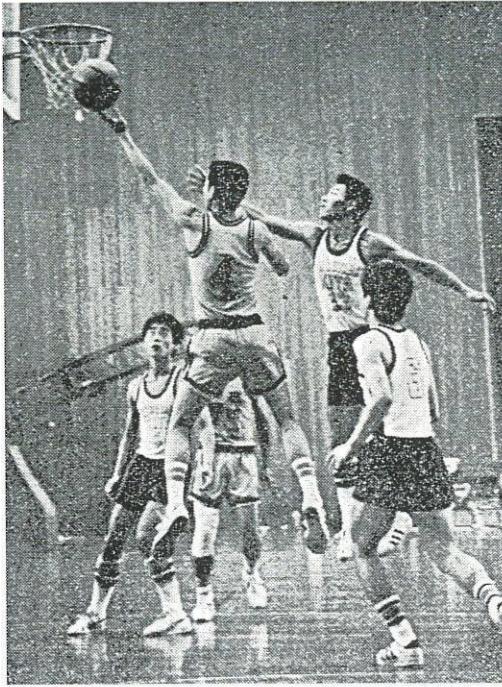
教育課程も次第に変つております。今年から機械科の生徒もコンピュータ実習をやつております。まあ時代の変化に対応できる柔軟な、幅広い技術常識、教養をもつた技術者の養成という面がこれからは出てくるのではないかでしょうか。だから専門的な技術教育は企業に入ってからということになりそうです。



〔MC機械も設置されている機械科棟内部〕



〔校舎全景〕→



【男子一回戦・高知工一松山北戦】後半開始早々、高知工・森本のシュート決まって、70-30と大きくリードする
(四国高校選手権大会バスケットボール部松山北高校と対戦)



〔食堂のオバチャン〕（全日制）

三十六年目のクラス会

演 田 鞠之輔（昭一八機卒）

例年の観光行事“よさこい祭り”的終わった翌二日に、昭和十八年十二月に卒業した第二十八回生の卒業以来初のクラス会を開いた。

戦中戦後の混乱時代、神武岩戸と呼ばれた好景気の中や、石油ショック後に続く転換期を、夫々の立場で活躍した旧友達が、三十六年間のお互いのご無沙汰の上の懐しさの故か望外の参集が叶った。直前に止むを得ぬ事情のため不参加の二名は惜しまれたが、帰國者一名帰省者七名を交え総勢二十一の顔と、ご同伴の奥方三名が出揃った。

当日は午后一時過ぎ遅刻の方を残して先ず貸切バスで播磨屋橋を後にし浦戸、仁淀河口、宇佐の各大橋を渡り横浪スカイラインへ、回転展望で“先ず乾杯”折り返して母校訪問？記念写真の後に会場

「得月」に五時帰着
宴席には恩師、森光喜、加賀野井卓、宮地省吾の各先生方の大変お元気なお姿に接することができたと共に、母校現校長、田口信雄、同窓会事務局、竹内福志の両先生の御同席も得て総員二十九名。幸いに祭りの後の落ち付きのためか宴席の追い立てを喰うこともなく夜九時半の解散までの一時を、誠に有意義に過ごすことができた。

覆面観光の車中及び宴会場での団らんの中の話題としては、各人近況の報告話の合間に、当然在学中の思い出話に花が咲いた。北与力町時代の剣道柔道の寒稽古の話。対校野球試合に負けた責任は応援の不足とか登校下校の態度が悪いとかでビンタを喰つた話。植林に行つた話。学校より一宮、領石、後免を経て五台山までの度々の夜間行軍の話。学校移転のため全校全員での徒步運搬が毎日続いた話。種崎での夜間演習や県下中学合同演習や短期入隊の話。開校記念日に戸原海岸までの往復を行軍、地引網で弁当のオカズを取つた話。先生方を鍛錬と煽て、巡

航船に乗り時間中に泳ぎに行つた話。横橋通を往復の体力検定長距離競走で途中をチンチン電車に乗つてインチキをした話。禁止されていた映画館や飲食店に立寄った話しや捕つた話。あくは訓育部に度々お世話になり、テングさんや、ノイさんや、ゴリさんによく叱られた話等々。

總ては懐い笑いの話で一杯であり、一同は随分と喜んでいた様子であった。

後日、出席の同輩より成功裡に終わった謝礼の挨拶を聞くに及んで、今年二月より生存者二十九名全員の在所調べに始まつた準備期間中の色々の経過が思い出され、ご協力、援助を賜つた諸兄に改めて深く感謝している。

具体的な計画の第一歩として世話人会を招集し、各人が忙の中でもよやく五人が集合できた時のこと、県副事二名に建設コンサルタント会社高知所長、土佐電鉄常務に小学生である。

お互に市内に住みながらイゴッソウのためか久振りの対面挨拶のあとで或る友が「この五人の集りの内で我々四名は機械とは縁の無い仕事を業としている、言えば“詐欺師”であり“マトモ職”にあるのはお前だけだ」と言つた。確かに分類すればその様であつても敗戦を転機に混乱の中で夫々生きるのみの職探しの結果の人生だと思うし、果たして「マトモ職」と譽められても、心中には一抹の哀愁が漂つている。若さの故かエンジニアを自負して務め先を替えること軒々、振り返れば老後に不安を感じての停年を間に控え生き甲斐を感じて働いた、三十代四十代の生きざまが何かにつけて懐しい年齢に、いつの間にかなつていて。

（会報19号より）

1980年・昭和55年

3. 1 第32回卒業式。
 全日制 機 81名、電 41名、情 40名、化 39名、
 土 36名、建 37名、イ 36名。
 定時制 機 11名、電 20名、化 1名、土 8名、
 建 24名。
3. 第31回全国高校相撲新人選手権大会、団体3位。
4. 1 大畠正賢（昭16電卒）第11代校長となる。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（ニュー高知）。
5. 9 室戸支部総会（まつだ）室戸鯨工会と名称。
5. 18 第33回県体。
- ~22 ソフト優勝、登山2位、相撲3位、バレー3位、自転車総合優勝、1,000mタイムトライアル優勝（岡崎）、10,000mポイント優勝（田上）、4,000m個人追抜優勝（田上）、2位（中野）、4,000m速度競走3位（岡崎）、イタリアンチームレース優勝、4,000m団体追抜優勝、弓道個人3位（大崎）。
6. 21 県高校バスケットボール夏季大会、3位。
6. 27 奈良支部総会（飛火野荘）。
6. 28 大阪支部総会（大野屋旅館）。
6. 28 PTA総会（全）会長に大野照明（昭28建卒）選出。
6. 28 PTA総会（定）会長に寺村幸治選出。
7. 四国高校選手権大会。
 ソフト、登山、自転車、相撲、弓道個人出場。
8. 1 全国高校総合体育大会。
- ~9 ソフト優勝、登山優秀校、相撲個人3位（江戸田）、
 自転車個人4,000m追抜競走8位入賞（田上）。
 グランドホッケー、ボクシング出場。
9. 11 高知県児童生徒賞受賞、自転車部。
10. 13 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）4選。
10. 18 体育祭、土木科圧倒的な強さで12連勝。
10. 20 桂工会総会（ニュートーキョー9階ろん）。
10. 26 第1回同窓会支部対抗ソフトボール大会（学校運動場）、セイレイ工業優勝。
11. 県外修学旅行。
11. 22 県高校技術競技大会（須崎工業）。

県内 国内外関係

3. 6 高P連、制服、頭髪など共通基準で厳守決議。
4. 7 全国高校選抜野球大会、高知商優勝。
6. 4 田村遺跡発掘始まる。
8. 1 55総体四国路で開催。この月晴天わずか3~4日（75年ぶりの冷夏）。
8. 3 全国選抜社会人相撲大会、個人優勝（籠尾45化卒）。
5. 24 JOCがモスクワオリンピック不参加決定。
9. 22 イラン、イラク戦争おこる。
 ※ 雨の慕情、ふたり酒、大阪しぐれ、別れても好きな人。

制服・頭髪などに
共通基準 県下の高校



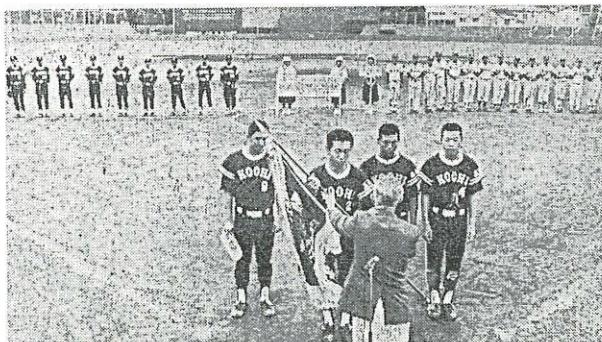
第11代校長

大畠正賢（昭16電卒）

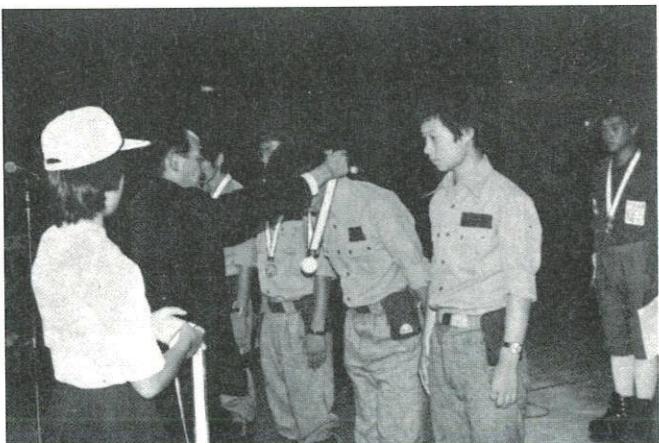
昭和55年～昭和59年



（職員一同）



日本ソフトボール協会から紫紺の優勝旗を受ける高知工チーム。後方右列は準優勝の学芸（高知市営球場で）



（優秀校の表彰を受ける登山部）

ソフトボール部二年振り三度目の 全 国 優 勝

機械科教諭・同窓会庶務
(昭二三機卒)

ソフト部顧問 竹 内 福 志

三位一回、連続七年出場の強豪チーム。

戦いは緊迫の中に最終回まで二対一とリードをゆるしていましたが、七回裏ワンアウト満塁と攻めつけ、四番曾我の右中間二塁打で二者を還し三対二と逆転サヨナラ勝、二回戦は秋田代表の秋田経大附属高校、雨中の戦いとなりましたが、全員安打の十二安打を打ち守つても一年生投手の尾原が三振十本を奪う好投をみせ、十二対〇と完勝。三回戦は徳島代表鳴門高校、両校投手の好投で一対一と延長九回まで進みましたが、バント安打、四球で無死一、二塁の好機を迎え、トップの青山が絶好のバントを決めこれを三塁手が一塁に悪投、待望の勝ち越し、さらにワンアウト満塁とかわったあと四番曾我が三遊間に抜いて二点目が入りベスト4進出。準決勝戦は埼玉代表の大宮工業高校、二回に西村の左前安打を足場に送りバント、尾原の左前安打で一死一、三塁としたあと三谷が一球目に入りスクイズを決めてあげた一点を尾原が力投、六回一死三塁のピンチもスクイズを警戒しながら次打者をから振りの三振、二飛に打ちとりトラの子の一点をよく守り決勝進出。決勝戦は大会前まさかと思われた本県勢同志の対戦。初出場でよく健闘した学芸高校、両校投手の力のこもつた投げ合いで進行、三回一死トップの青山が右前打、次打者二番中川は2-1と追いこまれ乍ら真ん中低めの絶好球をジャストミート、打球は左翼手の頭上を抜ける二点本塁打となり先行しました。しかし五回に内野エラーで一死満塁と攻めつけられました。が一点によく抑え二年振り三度目の優勝を果しまし。地元開催であり期待された種目でしたので私共もなんとか良い成績をと願つておりましたが、今その責任を果す事が出来ました。



(全国優勝記念写真ソフトボール部)

登山部健闘

工業化学科教諭 矢野 司



(優秀校記念写真的登山部)

昭和五十五年度高校総体登山大会は高知県の石鎚山系で開催され、高知県代表として高知学芸高と高知東高と本校の三校が出場した。登山という競技は人と人との競いやチームどうしの争いではなく、相手は山という大自然であって、山という大自然の場における己との闘いでありチームと山との闘いである。登山についてよく研究しておくことは重要なことだ。その点、55総体は地元チームにとつてまたないチャンスではあった。が、また地元代表としてその責任の重さは大きく、地元チームとしてはずかしくない登山をしなければならないという精神的負担を感じた。

これまで部では競技にこだわらないのんびりと大らかな登山をして来たが、昨年よりほとんどの強化山行を石鎚山系にしほって、競技登山の訓練を行ってきた。顧問による技術面の指導不足を補うため、県山岳連盟、同窓会OBの方々に、春夏秋冬の大会や休日にも山行に同行してもらい登山技術の指導を受けた。歩行技術や生活技術だけでなく、人生の歩

み方、生き方についても指導をいただいたことに深く感謝した。幸なことに今年も部員生徒がよく頑張り、苦しい強化山行では何度もばてながら体力の限界まで耐え練習に励んでくれた。

55総体の大会では開会式入山式と選手は初めての経験に興奮しながらも体調はベストコンディションでのぞむことができた。前半二日は晴天に恵まれたものの、後二日はどしゃ降りの荒天の中であったがリーダーの威能創を中心に基忠実「高校生らしく力いっぱい」をここに「チームワーク」で、

1981年・昭和56年

2. 7 高新スポーツ賞受賞
ソフト部（55年度最優秀団体）。登山部（55年度特別賞）。
3. 1 第33回卒業式。
全日制 機 66名、電 37名、情 32名、化 32名、土 38名、建 39名、イ 33名。
定時制 機 12名、電 7名、化 3名、土 5名、建 19名。
3. 3 高知県児童生徒文化賞受賞。
ソフト部、登山部（保健体育部門）。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（ホテルニュー高知）。
5. 6 新入生歓迎クラブ活動の日。
ソフトボール、卓球、バレー等の競技実施。
5. 22 第34回県体。
~25 相撲団体優勝、個人3位（江戸田）、ソフト2位、弓道、個人2位、バレー2位、庭球3位、剣道団体3位、個人3位（森山）、自転車総合優勝、1,000mタイムトライアル優勝（橋本）、スクラッチャレース優勝（橋本）、4,000m個人追抜2位（中野）、4,000m速度競走3位（浜口）、イタリアンチームレース優勝、4,000m団体追抜優勝。
5. 30 室戸鯨工会総会（まつだ）。
6. 22 奈良支部総会（奈良電々会館）・大阪支部総会（大野屋旅館）、総体出場クラブに資金カンパ88,000円。
6. 27 P T A 総会（全）会長に大野照明（昭28卒）再選。
7. 2 P T A 総会（定）会長に森崎金治選出。
7. 四国高校選手権大会。
ソフト3位、相撲団体3位、個人2位（江戸田）、自転車イタリアンチームレース3位、4,000m団体追抜3位。
8. 1 全国高校総合体育大会。
相撲団体優勝（江戸田、吉川、土居、松岡、山本、吉岡、中川）、弓道個人出場（下山）、自転車出場。国体弓道四国予選大会、団体優勝、10.14国体出場。
8. 16 1学年、集団宿泊研修、室戸少年自然の家で実施。
10. 7 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29卒）。
10. 16 桂工会総会（ニュートーキョー九階ろん）。
10. 18 中学生の体験入学実施。
10. 25 第2回同窓会支部対抗ソフトボール大会、四国電力優勝。
10. 25 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 30 創立70周年記念事業、同窓会寄贈の校旗入魂の儀式を天満宮で行う。
11. 7 「射て未来へ、技術の一矢」をメインテーマに文化祭、2,600名の入場者。
11. 8 県高校ソフトボール秋季大会、優勝。
11. 11 県外修学旅行（14日まで）
11. 21 県高校技術競技大会（須崎工業）。
12. 22 図書館の増築落成（図書館、74.78m²、渡り廊下19.24m²）。

県内 国内外関係

4. 30 新潮江橋完成。
9. 28 第2志望制改正2校併願廃止、同一校異科のみ認める。
4. 12 米スペースシャトル（コロンビア）打ち上げ14日帰還。
6. 6 国家公務員法改正（定年制導入）成立。
8. 11 気象衛星「ひまわり」打ち上げ成功。
10. 19 福井謙一京大教授にノーベル化学賞決まる。
- * ルビーの指輪、ギンギラギンにさりげなく。

相撲 高知工みごと 7度目の日本一



3-2熊本農下す

目見張る逆転、逆転

高知新聞 第4回

高知 最多優勝回数伸ばす

（高知新聞より）

本県 60回のうち21度の優勝

高知工の裏に十一年ぶりの優勝は、このところの本県高相撲の底力を打ち破った意義ある優勝。高知工の史上初の三連覇（47、48、49年）から数えて、本県勢にとっては七年ぶりの快挙で、相撲王の復活、健生を全国に強く印象づけた。

これまで本県は較前（中等学校）較後を通じて六十回を重ねる大会のうち二十一回（うち戦前二回）次いで、較前の三連覇（47、48、49年）から数えて、むろん全国最多の回数だ。学校別で見ても高知工が自家の持つ全国最多回数を、今度の優勝で見る。県勢が上位に名を連ねてい

一つ伸ばして七回。高知工に続くのは和歌山商の五回（うち戦前二回）次いで、較前の高知工の四回。このあと較前の高知商御影師範（兵庫）が三回と、本戦後の高知工の各三回と、本戦後の高知工の各三回と、本



（潮江天満宮にて校旗入魂式）

全員でつかんだ

全國優勝

相撲部顧問

(昭二七：士卒)

ほんとうに言うことはない』 部員達はよくやめてくれました。 ありがとうございました。

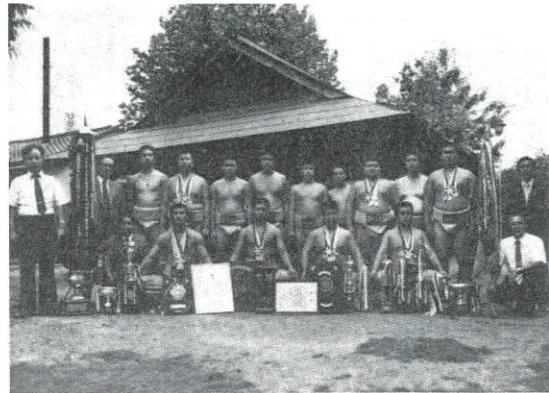
昭和五十六年度全国高等学校総合体育大会相撲競技兼五十九回全国高等学校相撲選手権大会、団体優勝、場所は東京都・葛原国技館実に十二年ぶりの七回目の優勝です。先輩達があゆんで来た六回の最多優勝回数を伸ばすことが出来ました。これも十一名の部員全員でつかんだ優勝があるので大変意義深く強く感するものがあります。

結果は昨年の二年ぶりを前にしたためか大分飛躍した。そういう部員の努力はもとより多忙な勤務の間をみてご指導いただいたOBの方々、元力士の藤本健蔵（玉王州）の胸をかりて強くなりました。今年は、高知県高等学校体育連盟の選手強化指定校に選ばれ、部員の励みになり、選手強化合宿の原動力になりました。又部員のご父兄のご協力も大きくなりましたし、同窓会のご指導、ご尽力をたまわりました。同窓会大阪支部総会へのご出席の会員の

今年は、高知県高等学校体育連盟の選手強化指定校に選ばれ、部員の励みになり、選手強化合宿の原動力になりました。又部員のご父兄のご協力も大きくなりましたし、同窓会のご指導、ご尽力をたまわりました。同窓会大阪支部総会へのご出席の会員の方々にもご協力いただきました。相撲部OBの諸兄には毎日頃から強力なご支援をいただいております。誠にありがとうございました。感謝にたえません。紙上をかりましで心より厚くお礼申しあげます。

—55級体の中にかい経験を克服すべく毎日毎日休み返上で苦しい稽古に励み、高校生の場合多少の体力の差は普段の稽古と気力、そしてスピードがあれば充分捕つことが出来るし、耐え忍び努力すれば必ず報いられる時があると信じ、部員達を励まして大

大会では日頃の稽古の成果をもつて国技館の土俵で一人一人が自分の相撲を取るより心がけ、平常の稽古のまま土俵で取れるよう指導指示して参りました。選手達も一番のびのびと取っていましたが、戦績の内容は非常に苦しい土俵上の展開でありました。取っている選手達は忍びながら耐えなが



全国優勝の相撲部

ら勝ちに結びつけてゆきました。目見張る逆転逆転の連続でした。昨年はリード役の三年生がいなかつたのですが、今年は三年生が三人、しかも仲も良くてチームワークも良くチームをぐいぐいと引張ってくれました。この三年生トリオの粘り強さは見事でした。团体決勝トーナメント戦から先手必勝好リード役をつとめた大黒柱の江戸田、利手左肩脱臼を克服し、日頃の稽古の成果を出しきってチームのムードを盛り上げてくれた松岡、一回戦、準々決勝、準決勝決勝と統けて2対2の大将戦で主将の重責を十分に果たしてくれた山本、一番一番が全くすばら

の成果をだしきった大会で全員でつかんだ全国優勝です、部員達はほんとうによくやつてくれました。

来期は本年活躍してくれた吉川、土居、長崎の二

支援をいただいております。今後ともご指導の程お願い申しあげます。

(会報21号より)

第2志望制改正を正式発表

県教委、来年度実施に踏み切る 「校併願を廃止」 同一校の異科だけ認める

な追手前ど14単科校は“救済”なし
いふ。これにより、医療の入院料が自由
ある。なぜなら、中止する

「観光」「見学」それに「合宿」

県下公立高校



(中学生の体験入学)



(高知新聞より)

多様化する修学旅行

「観光」「見学」それに「合宿」

3

1982年・昭和57年

2. 6 高新スポーツ賞受賞相撲部（56年度優秀団体）。
2. 11 県高校バスケットボール新人大会、優勝。
3. 1 第34回卒業式。
全日制 機 77名、電 38名、情 36名、化 27名、
土 35名、建 35名、イ 31名。
定時制 機 9名、電 7名、化 3名、土 12名、
建 23名。
3. 31 体育補助施設落成、鉄骨造2階建、609m²、
運動場防球フェンス落成、L 169m、H 7m。
受水槽落成、FR.Pサンドイッチ構造、25t。
4. 29 県高校春季大会。
- ~5. 2 ソフト優勝、弓道団体優勝、バスケット優勝。
5. 4 開校記念日、創立70周年記念講演、沢田、川上、大野各教諭が行う。記念祝賀会（ホテルニュー高知）。校旗贈呈、記念会報発行、会員名簿発行、全校生徒から「創立70周年を迎えて」の作文募集、同窓会資料室にて保存。
5. 22 第35回県体。
バスケット優勝、弓道団体2位、個人優勝（戸梶）、3位（大石）、相撲団体2位、個人2位（中川）、剣道2位、個人3位（森山）、バレー3位、ラグビー3位、自転車総合優勝、1,000mタイムトライアル優勝（橋本）、スクランチレース優勝（橋本）、2位（浜口）、4,000m団体追抜優勝、イタリアンチームレース優勝。
6. 17 P T A総会（定）会長に森崎金治再選。
※ 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。
6. 18 奈良支部総会（飛火野荘）。
6. 19 大阪支部総会（三井アーバンホテル）。
6. 20 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
6. 26 P T A総会（全）会長に大野照明（昭28建卒）3選。
6. 四国高校選手権大会。
剣道個人優勝（森山）、相撲団体2位、弓道団体3位、個人優勝（大石）、自転車団体優勝、10,000mポイントレース優勝（田上）、3位（甲藤）、1,000mタイムトライアル2位（橋本）、4,000m個人追抜競走2位（田上）、スクランチレース3位（橋本）、イタリアンチームレース2位、4,000m団体追抜競走優勝、バスケット出場。
7. 10 室戸鯨工会総会（初音）。
8. 1 全国高校総合体育大会。
8. 22 バスケット、相撲個人戦、自転車、弓道個人戦出場。
8. 23 弓道団体四国予選大会、団体優勝。
8. 23 真垣武勝（大10化卒）60号の大作「秋の山中湖」を学校に寄贈。
9. 30 第5回室戸集団宿泊研修（1年生）。
10. 5 島根国体、バスケット、ソフト、自転車、相撲、弓道（遠的5位、6位）が県代表で出場。
10. 16 第27回体育祭、土木科13連勝。
10. 24 第3回同窓会支部対抗ソフトボール大会、四電工優勝。
10. 28 高知県児童生徒賞受賞。
11. 14 弓道部、自転車部、弓道個人（大石）、剣道個人（森山）。
11. 20 中学生の体験入学実施。
11. 20 県高校技術競技大会（高知工業）、最優秀等6名、入賞18名。

県内 国内外関係

3. 3 県庁西庁舎落成。

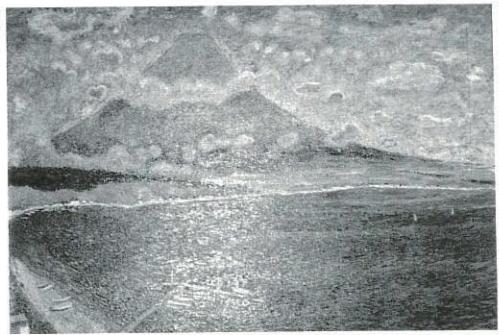
12. 17 田村遺跡（南国市）で弥生人の足跡発見。
4. 1 新500円硬貨、1億枚発行。
6. 23 東北新幹線開業。
11. 10 堀江謙一がヨットで初の地球縦断回り6万キロを航海しホノルル入港。
11. 15 上越新幹線開業。
- ※ 待つわ、聖母たちのララバイ、北酒場。



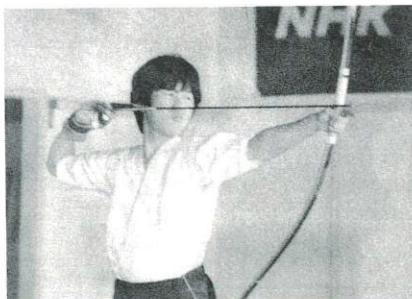
（校舎全景）



創立70周年記念祝賀会（ホテルニュー高知）



真垣武勝作（大10化卒）寄贈の秋の山中湖



戸梶、満足の表情

戸梶（高知）健闘、あと一步
決勝射詰3度目にはずす

【弓道・男子個人戦】健闘する高知工・戸梶勝選手。決勝射詰、一回目の射（市来町・県立市来農芸高弓道場）

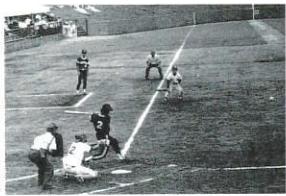
（高知新聞より）

優勝するということ

大畠正賢(昭16電卒)(旧職員)

優勝するということはむつかしい。まして全国優勝は至難の業である。抜群の実力・チームワークと恵まれた運がなくては実現しない。「優勝」を目標に全員が苦しさに耐え、努力精進する過程に、人間としてのあり方、生き方をしっかりとつまなければよいのであって、その結果が「優勝」となれば、こんなすばらしいことはない。それが「全国優勝」ともなれば、校史に残る大快挙となるわけである。

本校創立80周年記念にあたり、どうしても記しておきたいことがある。



昭和55年(1980)の高校総体のことである。ソフトボール部が昭和49・53年について、通算3度目の優勝

を果たしたこと。それは新島学園(群馬)と並ぶ全国最多優勝となった年である。(ちなみに新島学園は平成4年度16年ぶりに4度目の全国優勝をとげた)そして登山部も最優秀校に選ばれ、本校としては2種目優勝の栄に輝いた年である。

この年2種目に優勝した高校は、全国約4,000校の中で、本校と宮崎の小林工(新体操・登山)、奈良の天理(柔道・飛込)の3校のみである。因に56年は2種目優勝校0、57年は1校、58年は0ということで、これは見事な成績であった。

これに続いて昭和56年(1981)の相撲部は昭和25、26、30、33、44年に続いて12年振り7回目の全国優勝をなしとげた。本校について優勝回数の多いのは、和歌山商の4回であることからも、いかに本校相撲部の伝統の強さが突出しているかがわかる。この年の相撲大会は59回目で、次年度の60回記念大会からは、新調の優勝旗での大会となるため、優勝旗返還の必要がなく、永久に本校で保管することになったのも、



喜び、感激に弾む声
全員の顔もくしゃくしゃ

何か因縁めいたものを感じる。この優勝旗は中身の布は朽ちてなく、周囲の金糸のフレンジだけが残っており、それに紛失したものもいくつかある優勝校名の綴をつけたボロボロの優勝旗は、60年にわたる若人の健闘を偲ばせる見事な風格を備えたものである。

昭和55、56年連続して2年間高校総体で優勝の栄に輝いた学校は、31種目のうちバスケットの能代工(秋田)、サッカーの清水東(静岡)のように、特定の種目についていわゆる名門校8校が、その種目で連続優勝しているが、そのほかに種目は変わると、連続優勝したのは本校と天理(奈良)のみである。このように分析してみると、高知工が全国の頂点に君臨した年が

初夏の陽光に弾む若さ

県高校体育大会開会式

胸張つて6300人
熱戦、きょうから



参加全校の校旗をバックに、力強く選手宣誓する高知工・吉川桂右選手



(高知新聞より)

元気いっぱい行進
高知工の紅一点・大原さん

続いたことがわかる。他の部活動等も含めて、あの頃は学校全体に活気が漲り、たしかに本校黄金時代の到来であった。



選手諸君が優勝して学校に帰ってきた時の誇らしげな、自信にみちた、凛凛しい澄んだ目と明るい笑顔が、いまも忘れられない。

あれから10余年、諸君は貴重な体験を人生の糧に、立派にご成人され、職業人として、家庭人として活躍しているだろう。

終りに校史に残る大偉業をなしとげた当時のクラブ関係の先生方や生徒諸君を記しておく。(敬称略・順序不同)

◎ソフトボール部

(教員)竹内福志、竹内研介、小坂健三。

(生徒)尾原信義、片岡裕二、三谷裕一、大谷学志、西村巧、中川浩司、曾我和浩、大場裕之、青山矢尋、野田裕三、片岡周三、有光増男、林康二、岡添雄司。

◎登山部

(教員)平野晋二、麻田正博、矢野司、三谷誠志。(生徒)威能創、古泉英二、西森成龍、芝光浩、川村仁久、高橋和久、西村兼敏、藤村誠一、中司欽也、岡本健二。

◎相撲部

(教員)徳弘傳男、北岡健一、高松匡喬。(生徒)江戸田章弘、松岡秀明、山本明成、土居寛、長崎哲、吉川桂右、中野健志、吉岡一郎、大住哲也、浅川聰。

1983年・昭和58年

1. 県高校ラグビー新人戦（冬季大会）優勝。
 2. 3 2学年、スキー研修（8日まで）。
 3. 1 第35回卒業式。
 全日制 機 75名、電 40名、情 37名、化 33名、
 土 43名、建 41名、イ 39名。
 定時制 機 13名、電 11名、化 2名、土 11名、
 建 21名。
3. 7 工業化学科、実験実習棟増築工事完成、440.61m²。
 4. 29 県高校相撲室戸大会、団体2位。
 5. 1 県高校弓道春季選手権大会、個人優勝。
 5. 4 開校記念日、同窓会総会（ホテルニュー高知）。
 5. 4 新入生歓迎ホームマッチ実施。
 5. 20 第36回県体。
 ~23 相撲団体優勝、個人優勝（吉岡）、バスケット優勝、
 バレー3位、剣道団体3位、個人3位（田村）（米澤）、自転車全種目完全優勝、1,000mタイムトライアル優勝（平田）、4,000m速度競走優勝（田上）、
 4,000m個人追抜優勝（田上）、10,000mポイントレース優勝（平田）、スプリント優勝（甲藤）、イタリアンチームレース優勝、4,000m団体追抜優勝。
 6. 17 奈良支部総会（電々会館）、大阪支部総会（大野屋旅館）。
 ~19 総体出場クラブに88,000円の資金カンパ。
 東海支部総会（東天閣）。
6. 18 P T A 総会（定）会長に徳弘速雄選出。
 6. 21 四国高校選手権大会。
 相撲団体優勝、剣道団体2位、自転車競技総合2位、
 4,000m個人追抜競走優勝（田上）、4,000m速度競走2位（田上）、10,000mポイントレース2位（甲藤）、イタリアンチームレース2位、4,000m団体追抜競走2位、バスケット出場。
6. 25 P T A 総会（全）会長に金澤平八郎選出。
 7. 15 室戸鯨工会総会（サンパレス）。
8. 全国高校総合体育大会。
 相撲、バスケット、自転車出場。
9. 10 人命救助で山本敏夫（ト3）南署より感謝状を受ける。
 第37回県高校相撲選手権大会、優勝。
9. 15 桂工会総会（ニュートーキョー9階ろん）。
10. 14 第4回同窓会支部対抗ソフトボール大会、大旺建設優勝。
10. 16 四国高校野球秋季大会、県予選準決勝戦進出。
10. 23 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 24 高知県児童生徒賞賛受賞。
- 相撲部、剣道部、自転車部。
11. 12 「未来へはばたけ」をメインテーマに文化祭（2日間）。
11. 19 県高校技術競技大会（東工業）36名参加。
11. 20 中学生体験入学実施、県下59校より661名参加。
11. 27 県高校剣道新人大会、団体2位。
11. 27 県高校弓道新人大会、団体2位。

県内 国内外関係

1. 27 寒川町議選、原発賛成派12、反対派10。
 10. 10 春野運動公園体育館落成式。

12. 16 高知空港ジェット第1便。

2. 4 通信衛星「さくら2号α」打ち上げ。
 5. 26 日本海中部地震、死不明者102名。
 9. 1 大韓航空機、墜落事件。
 ※ 氷雨、さざんかの宿、矢切りの渡し、セカンドラブ。

◎工業化学科実習棟増築工事完成
 現在ある実習・実験棟の西側に四四〇・
 六一m²の増築工事が完成（五八、三、
 七）製造化學実習 設備管理実習がお
 こなわれています。



増築工事で完成した工業化学科の実習棟(左半分)



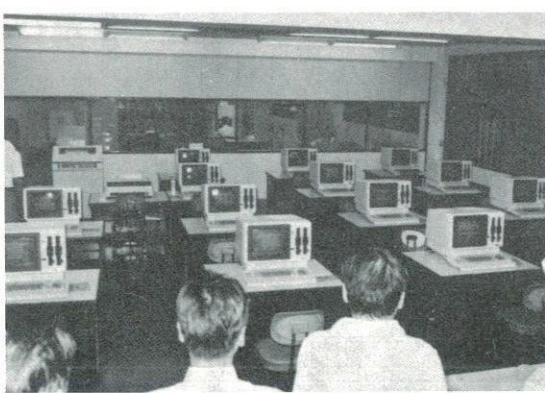
(工業化学科教員)

今年九月、情報技術科に高校では全国でもトップクラスの性能を誇る新型コンピュータシステム（H I T A C - M - 14 H - 日立製作所）が導入されました。新設されたシステムは複数の端末機から同時に各種の計算ができる時分割処理方式（T S S）の中型電子計算機で、各種のプログラミング言語を入力できる汎用型。端末としてパソコン機能も備えたパーソナルステーションが十四台付いている。この端末機は漢字、グラフィック処理の機能を持つのが特長。ほかに大容量記憶装置（1.2 GB）や高速プリンタなど周辺機器も充実している。

メーカーからのレンタル方式で年額九百万円。これまで四十八年に購入した一括処理方式のミニ

最新の電算導入

コンピュータがあつたが、新しい設備は十四人が同時に操作できるうえ、主記憶装置の容量も大きく（3 MB）今までのものに比べて、より一層の教育効果も期待できる。



新型コンピューターの導入された情報技術科実習室

1984年・昭和59年

1. 23 2学年スキー研修。
2. 1 県高校ラグビー冬季大会、優勝。
2. 11 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
2. 16 高知県児童生徒賞受賞。
バスケット部、相撲部個人（吉岡）。
3. 1 第36回卒業式。
全日制 機 77名、電 39名、情 42名、化 33名、
土 39名、建 39名、イ 38名。
定時制 機 18名、電 13名、化 5名、土 4名、
建 12名。
3. 第35回全国高校相撲新人選手権大会、個人3位（吉岡）。
4. 1 毛利敬一、第12代校長となる。
4. 四国高校野球春季大会県予選決勝戦、高知高に敗れて2位。
県高校自転車競技春季大会、総合優勝。
個人10,000m優勝（平田）、スプリント優勝（浜口）。
四国高校ラグビー選手権大会出場。
4. 22 県高校弓道春季大会、団体優勝。
4. 29 県高校バスケットボール春季大会、優勝。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（国際ホテル高知）。
5. 10 初代校長 吉崎七次郎胸像除幕（同窓会資料室）小南吉時（旧職員・大4～昭9）白寿祝の寄付金で製作（原型・インテリア科教諭大野良一、製作・島内鋳造所）。
5. 18 第37回県体。
～21 バスケット優勝、相撲団体2位、個人優勝（吉岡）、
弓道団体優勝、個人優勝（長尾）、ラグビー3位、
剣道、個人優勝（森山）、自転車総合優勝、10,000
mポイントレース優勝（平田）、3位（浜口）、ス
プリント優勝（浜口）、2位（中村）、1,000mタ
イムトライアル3位（秋山）、4,000m個人追抜2
位（中井）、イタリアンチームレース優勝、4,000
m団体追抜優勝、陸上、棒高跳優勝（小島）、200
m3位（森孝）、400mR3位。
6. 9 室戸鯨工会総会（初音）。
6. 15 奈良支部総会（飛火野荘）、大阪支部総会（大野屋
～17 旅館）、東海支部総会（愛知厚生年金会館）。
6. 30 P T A総会（全）会長に森田延幸（昭28建卒）選出。
6. 30 P T A総会（定）会長に西森茂夫選出。
7. 10 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
7. 23 四国高校選手権大会、弓道団体2位、剣道個人2位
(森山)、自転車団体3位、スプリント2位（浜口）、
10,000mポイントレース優勝（平田）、4,000m団
体追抜3位。バスケットボール出場
8. 4 全国高校総合体育大会。
相撲個人3位（吉岡）、自転車10,000mポイントレー
ス6位入賞（平田）、バスケット、弓道、剣道個人
(森山)出場。
8. 24 防球ネット落成、第1期クレモナネットL55mH14
m、ちり焼場設備更新（ひかり焼却炉、鉄骨造）。
9. 16 県高校陸上新人対抗選手権大会、3位。
9. 16 県高校弓道秋季大会、優勝。
9. 16 第38回県高校相撲選手権大会、団体2位、個人3位
(吉岡)。



第12代校長

毛利 敬一

昭和59年～昭和63年



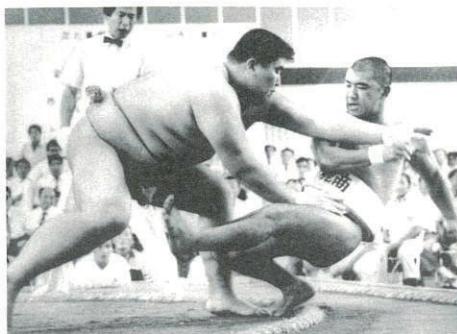
(職員一同)

10. 13 体育祭、土木科14連勝。
10. 23 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
11. 10 高知県産業教育100年記念産業教育祭に6科出品展
示。
機械科—パソコン制御のX Yテーブル。
電気科—リニアモーターカー。
情報技術科—本校と会場のオンラインによるコンピュー
ター処理。
- 土木科—高知広域都市交通網模型と路線測量の結果。
建築科—大野見村教育の森の山小屋について。
インテリア科—スペースデザイン（構成）とは。
桂工会総会（ニュートーキョー9階ろん）。
11. 16 県高校技術競技大会（宿工）34名参加29名が入賞以
上の成績、計算技術優勝、全国大会出場権獲得。
11. 22 高知県児童生徒賞受賞。
自転車部（平田）、相撲部（吉岡）。
- 全国高校ラグビー選手権大会県予選、優勝。
- ※ 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。

県内 国内外関係

3. 20 高知黒潮博覧会開幕。
7. 24 高知空港緑の広場で故吉田 茂首相銅像除幕式。
11. 27 高知県産業教育100年記念式典挙行。
1. 23 初の放送衛星「ゆり2号」打ち上げ成功。
2. 7 スペースシャトル（チャレンジャー）で宇宙遊泳。
2. 12 植村直巳、マッキンリー初の冬季単独登頂に成功、
下山中に行方不明。
11. 1 新1万円、5千円、千円、登場。
- ※ 北の虫、夫婦坂、浪花節だよ人生は、娘よ。

吉岡(高知) 堂々の3位



全国高校総体



初代校長吉崎七次郎先生胸像除幕記念

吉崎七次郎先生の胸像製作について

大畠正賢（昭十六電卒）（旧職員）

初代校長吉崎七次郎先生の胸像完成のことについて
いますが、この胸像製作の経緯については、昨年の
会報でご報告申しあげましたが、その後インテリア
科大野良一（昭四三、コ卒）教諭により、その原型
にとりかかりましたが、吉崎先生のお写真は同窓会
名簿にある一枚だけでしたので、現在神戸市在住
の吉崎先生のご子息吉崎一郎（大一丘、キ卒）氏に
お願いしましたが、ご自宅にもご親戚にもお写真は
残っていないということで、少々大野氏も不安でした
が、後日入交義幸（大一四、キ卒）氏が友人から
借りていただいたということで、当時の卒業アルバム
の提供で大野氏は力を得、自信をもつて原型の
完成にこぎつけました。その間、念のために戸梶
徳喜（昭二卒）氏、浜口身幸（昭二卒）氏、樋口晃
一（昭八卒）氏、塙田一郎（昭一三卒）氏等大先輩
の方々にもご助言をいただきました。そして台座は
インテリア科片田晴夫（昭四一、コ卒）教諭、鋳造

は島内森喜（大一五卒）氏が精魂こめて作業にあた
りました。これに使用しました材料等の費用は、小
南吉時（大一四一昭九）先生から白寿記念にいただ
きました寄付金をあてました。除幕は少々遅れまし
たが、五月十日に同窓会館で関係有志の方々に参列
をいただき行なわれ、胸像は現在同窓会館資料室に
陳列してございます。

この胸像は、どこからの依頼でも、要請でもなく、
同窓会内森喜氏個人の発想から完成まで、小南先生、
大野・片田両氏のご協力をはじめ、多くの同窓諸氏
により、つくりあげられたところに意義深いものがある
と思います。

自転車	
中野	2-1
内藤	2-2
木下	2-3
○井の	2-4
小山	2-5
谷口	2-6
大曲	2-7
出山	2-8
○井の	2-9
喜多	2-10
田中	2-11
○井の	2-12
西田	2-13
○井の	2-14
田中	2-15
○井の	2-16
西田	2-17
○井の	2-18
田中	2-19
○井の	2-20
西田	2-21
○井の	2-22
田中	2-23
○井の	2-24
西田	2-25
○井の	2-26
田中	2-27
○井の	2-28
西田	2-29
○井の	2-30
田中	2-31
○井の	2-32

平田（高知）が6位入賞

14周目トップ5点稼ぐ

○井の	1-1
内藤	1-2
木下	1-3
○井の	1-4
喜多	1-5
田中	1-6
○井の	1-7
西田	1-8
○井の	1-9
田中	1-10
○井の	1-11
西田	1-12
○井の	1-13
田中	1-14
○井の	1-15
西田	1-16
○井の	1-17
田中	1-18
○井の	1-19
西田	1-20
○井の	1-21
田中	1-22
○井の	1-23
西田	1-24
○井の	1-25
田中	1-26
○井の	1-27
西田	1-28
○井の	1-29
田中	1-30
○井の	1-31
西田	1-32

果敢な仕掛け功奏す

来年、飛躍望めるホープ

（高知新聞より）



昭和59年（1984）5月12日午後セスナ機は徳弘健三氏（昭27電卒）の操縦で母校の上空に飛来、同乗の大畠正賢氏（昭16電卒）がひやひやしながら、ミノルタSR-1のシャッターを切る。当日は県体を一週間後にひかえ、屋上では応援部、グランドではソフトボール部・サッカー部等の練習がうかがえた。因に当日は「ゆり2号a」による世界初の衛星放送が開始された記念すべき日でもあった。



スキー研修旅行

1985年・昭和60年

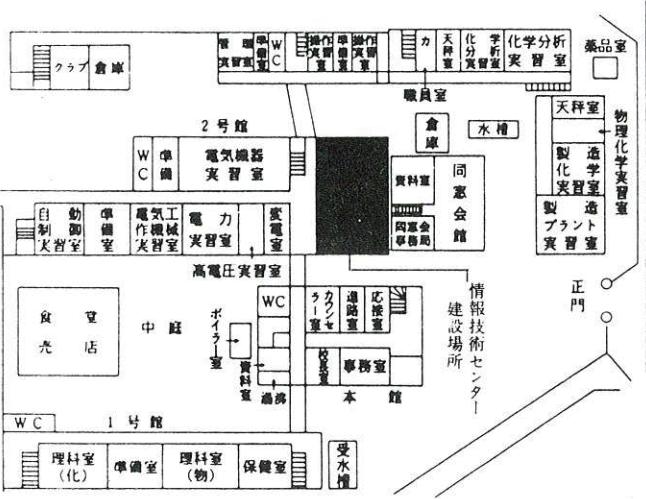
- 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会、成績26位。
- 県高校ラグビー新人戦（冬季大会）優勝
- 2学年、スキー研修。
- 工業化学科実習棟落成、プラント薬品庫RC平110m²。
- 県高校バスケットボール冬季大会 優勝
- 第37回卒業式。
全日制 機 75名、電 34名、情 37名、化 28名、土 34名、建 32名、イ 31名。
定時制 機 16名、電 19名、化 5名、土 7名、建 15名。
- 旧市道敷地、429m²高知市と交換により取得。
- 屋外生徒便所落成、RC平14.00m²。
- 生徒自転車置場落成、鉄骨造平屋建15.40m²。
- 県高校弓道春季大会、団体優勝。
- 県高校バスケットボール春季大会、優勝。
- 開校記念日、同窓会総会（国際ホテル高知）。
- 第38回県体。
バスケット優勝、卓球3位、剣道団体3位、個人3位（西川）、サッカー2位、弓道団体2位、個人2位（野村）、バレー3位、庭球3位、自転車団体2位、4,000m速度競走2位（小笠原）、4,000m個人追抜2位（平田）、20,000mポイントレース2位（平田）、3位（近藤）、スプリント優勝（中井）、イタリアンチームレース優勝、4,000m団体追抜2位、ラグビー3位。
- 奈良支部総会（飛火野荘）、大阪支部総会（ホテルコート）、東海支部総会（愛知厚生年金会館）。
- P T A 総会（全）会長に森田延幸（昭28卒）再選。
- 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
- 四国高校選手権大会。
自転車団体優勝、1,000mタイムトライアル優勝（秋山）、スプリント優勝（秋山）、2,000mポイントレース優勝（平田）、イタリアンチームレース2位、4,000m団体追抜2位、バスケット出場
- P T A 総会（定）会長に西森茂夫再選。
- 防球ネット第2期工事完成、クレモナネットL45m、H10m天井ネット付。
- 全国高校総合体育大会。
バスケット、自転車、弓道個人出場。
- 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29卒）。
- 県高校弓道秋季大会、団体優勝。
- 1学年、室戸集団宿泊研修（28日まで）。
- 中学生の体験入学実施。
- 高知県児童生徒賞受賞、自転車部、個人（秋山、平田）。
- 桂工会総会（国際観光ホテル）。
- 「青春！はばたけ火水鳥」をメインテーマに文化祭。
- 校内同和教育の初の試みとして「人権に関する意見発表会」を開催。
- 県高校技術競技大会（須崎工業）48名参加、計算技術で団体個人とも3位まで独占。

県内 国内外関係

- 伊野町、紙の博物館落成式。
- 全国高校選抜野球大会、初出場の伊野商業優勝。

- 大相撲両国国技館完成。
- 淡路島と四国を結ぶ大鳴門橋開通。
- 日航ジャンボ機墜落520名死亡、4名奇跡の生存。
※ 愛人、飾りじゃないのよ涙は、天使のウィンク。

情報技術センターを



人ひとりを大切に、その人の知恵をソフトウェアによって新しい社会が築けるように、そして新しい情報技術の進歩・普及に対する学校教育の、方法、改善、充実、を図らなければならない。また情報化社会と言われる内容は、コンピューターを中心とする情報処理技術が科学技術の分野のみならず、事務処理、管理技術等あらゆる分野に取り入れられ、われわれ労働の質の変化さらに社会構造の変化をもたらす状況にあります。将来情報化が一層の進展が予想される状況の中で、多様で魅力のある工業教育を育成するためには工業教育そのものを特色あるものにしていくことが重要であります。

高知県の中心校である母校に情報技術センター的なものを造り、情報社会の地盤を固めをし、創造型の人材を育成しなければならない。

将来的進路を明確にして入学して来る生徒を専門分野において世の中の変化のいかんにかかわらず、必要とされる基礎学力の充実、そして新しい時代のエレクトロニクス技術の習得に抵抗なくはいっていける、基礎的で共通的な内容を幅広く履修させる必要があります。

そのため、情報技術棟の建設が必要であり、鉄筋コンクリート四階建、延面積一二三八・四m²を同窓会館西側に建設を関係当局に強く要望しています。

同窓生の皆様におかれましては、「工業試験場」跡地の利用とともに、情報技術棟の建設に強力なご支援、ご協力を特にお願いします。

（会報25号より）

情報技術センターを



高校生活の思い出

長尾 弘明（昭60機卒）

高校生活の思い出といえば、体育祭、文化祭、スキーリンク修旅行等たくさんありましたが私にとっては、クラブ活動を通じて、たくさん思い出があります。

私は、高校3年間、弓道部に在籍していました。

弓道部の活動は、校内活動でなく、県立の弓道場で、他の市内校や一般の方々と共に、練習をしていました。私は、そこで、校内活動だけでは考えられない色々な事を、たくさんの人々と



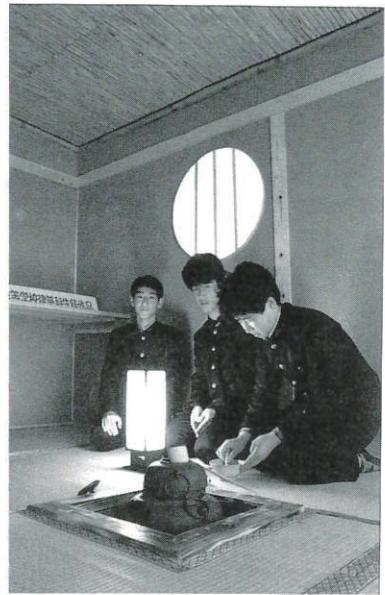
出会い、教えられました。

私は、高校3年間弓道をやってきましたが、1年、2年といした成績は残していませんが、2年の終わりごろから、やっと、実績を残せるようになりました。

弓道は、5人1組で行う団体戦と、個人戦に分かれていますが、私の場合、他の弓道部の仲間と共に力を合わせ、団体戦において、高校生大会における、春季、県体、秋季と、3大タイトルを取れました。

特に、県体においては、私は個人で優勝することができ、高校でのクラブ活動としては最高の生活が出来たと思っています。特に個人戦の決勝においては、私がこれまで感じたことのない程の緊張をしたことを、今でも思い出します。

私達は、県体を優勝した事で、秋田で行われたインターハイにも出場することが出来ましたが、たいした成績は残せませんでした。でもそれより、秋田へ行ったことによって、いろいろな人と会えた事が良かったと思います。試合内容は、秋田までの旅の疲れと試合に対しての緊張で、ほとんど覚えてい



(左上) 華道部の女生徒

(右上) 文化祭当日建築科のお茶室で

(下) 機械科製作のゴーカートの運転



ません。

私は、国体も四国予選まではなんとか出場できましたが、本戦には出場することは出来ませんでした。

私が、クラブ活動を通して、感じた事は、どんな事でも、最後まで粘り強くやりとげれば、結果は後から付いてくる、という事でした。私は、1年から2年の中程までは全く的に当たらず辞めようと思った事も何度かありましたが、とりあえず3年間続けば何とかなると思い続けていました。3年間続けたことによって、自分の自信もでき、どんな事に対しても、あきらめず最後までやりとげようと思うようになりました。

クラブ活動によって、先輩に対しての礼儀や、後輩に対しての心遣い等、たくさんのこと学び、社会に出ても、いろいろな時に、役立っています。

私は、クラブ活動を通じて、学校内だけでは学べない色々な社会のルールの様なものを、弓道場で知り合った他校の生徒や一般の方々に教えてもらった様な思いがします。

最後に、本当に3年間、最後までクラブを続けられた事を、私はこれから誇りにしたいと思います。

1986年・昭和61年

1. 14~ 2学年、スキー研修、数河高原スキー場。
1. 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会出場、17位。
2. 11 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
2. 11 昭和18年12月機械科卒業生一同より同窓会事務局にエアコン寄贈。
3. 1 第38回卒業式。
全日制 機 70名、電 38名、情 39名、化 36名、
土 39名、建 37名、イ 37名。
定時制 機 14名、電 9名、化 1名、土 8名、
建 14名。
4. 四国高校ラグビー選手権大会（春季）優勝。
4. 29 県高校バスケットボール春季大会、優勝。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知新阪急ホテル）。
5. 23 第39回県体。
- ~26 バスケット優勝、ラグビー優勝、剣道団体2位、個人3位（竹内）、弓道団体3位、登山3位、バレー3位、自転車団体2位、20,000mポイントレース優勝（近藤）、スプリント2位（武島）、4,000m团体追抜3位、イタリアンチームレース優勝。
6. 11 P T A 総会（定）会長に西森茂夫3選。
6. 14 東海支部（南風会）総会（愛知厚生年金会館）。
6. 17 四国高校選手権大会。
弓道団体2位、相撲団体3位、登山3位、バスケット3位、ラグビー2位、剣道個人3位（西本）。
6. 21 P T A 総会（全）会長に永田 楠選出。
6. 20 奈良支部総会（飛火野莊）・大阪支部総会（ホテルコーウー）。
6. 定時制「特色ある学校づくり」で指定校となる（3年間）
テーマ……定時制通信制教育の推進、職業資格の取得。
7. 10 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
8. 1 全国高校総合体育大会。
バスケット、自転車出場。
8. 第21回全国定時制通信制自転車競技大会。
ピスト総合8位、ロード総合4位、個人ロードレース優勝（森永）。
8. 15 防球ネット第3期工事完成、クレモナネットL36m、H14m、フェンス36m。
9. 25 1学年、室戸集団宿泊研修（27日まで）。
10. 18 体育祭、土木科15連勝。
10. 23 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 30 中学生体験入学、参加校66校780名。
10. 高知県児童生徒賞受賞。
弓道部、定時制自転車部、個人（森永）。
11. 1 第8回「文庫による読書感想文コンクール」最優秀賞（イ3前川）。
11. 県高校弓道新人大会、団体優勝。
11. 14 桂工会総会（ホテル国際観光）。
11. 全国高校ラグビー選手権大会県予選優勝。
11. 22 県高校技術競技大会（高知工業）。
- ※ 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。

県内 国内外関係

4. 23 高知市布師田に地域地場振興センター及び中小企業会館落成。

1. 28 スペースシャトル・チャレンジャー打ち上げ直後爆発、乗組員全員死亡。
4. 29 ソ連、チェルノブイリ原子力発電所で事故。
※ ダンシングヒーロー、時の流れに身をまかせ、北の漁場、熱き心に。

躍進させよう開校74年目の母校



◎ 待たれる「コンピュータ専用教室棟」の新築
社会の変容に対応するため職業教育にコンピュータ
を導入することは必須の条件となっています。母校
においても情報技術教育を充実さすため「コンピュ
ータ専用教室棟」の建築要望がだされ改築期成会長
久武亜彦氏を中心に同窓会の賛同を得て県当局への
積極的な陳情が行われております。

同窓会各支部の皆様も機会あるたびに県当局並び
に教育委員会へのお力添えをお願いします。

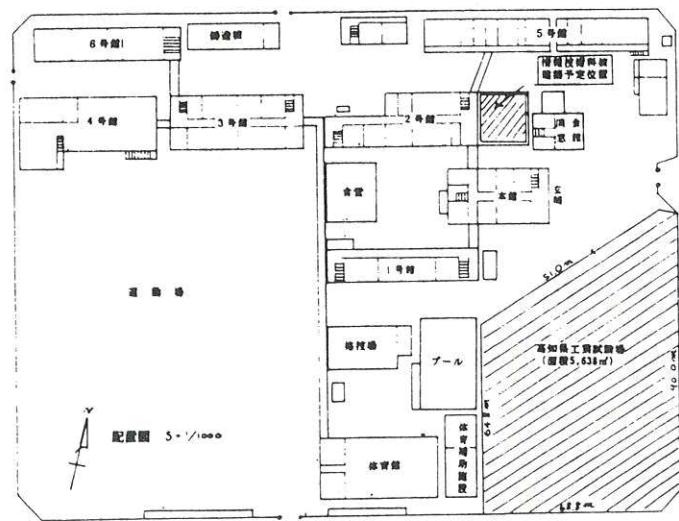
◎ 高知県工業試験場跡地を母校の用地として確保したい
このたび工業試験場跡地を母校の用地として確保したい
知機械工業団地への移転計画が実施の段階に入ろう
としています。跡地を母校の用地として確保する以
外校地狭隘の解決策はありません。

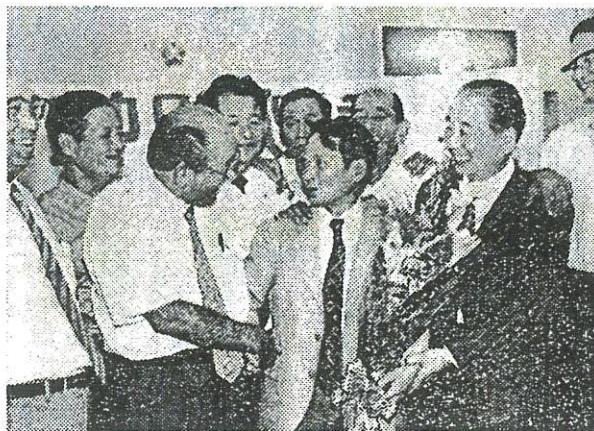
◎ 同窓会事務局にエアコン寄贈される

学校の沿革上から最も最も望ましい好条件のこの跡
地を確保するため、改築期成会長 久武亜彦氏を中心
にコンピュータ専用教室棟の建築とあわせ陳情し
ておりますので何分のお力添えをお願いします。

◎ 同窓会事務局にエアコン寄贈される

「この事務室はしよう暑いよ、これがたまるか、冷
房せんといかんよ。同窓生がきて気持ちようにな
るよう、クーラーを入れにやいかん!!」昭和十八年
機械科卒業の濱田駿之輔氏の肝煎りで十八年機械科
卒業のクラスの皆様からご援助をいただき、エアコ
ンを本年の一月にご寄贈いただきました。お陰様で
今年の夏は、快適な毎日で仕事が出来ました。どう
も有難うございました。





同窓生に囲まれ花束を手にして感激する鐘さん
(高知空港ロビーで)

対面を果たしたのは上海市の上海对外貿易学院(日本語を教えていた鎌谷松吉さん)と高知市一ツ橋会社社長、弘瀬義次(ひろせよし)や高北町良美布、タクミー会社経営者山中殖木さん(むらなかじゆくさん)ら終戦直前の二年半に学徒動員のために同校を卒業した同級生たち。再会の発端となつたのは、五年前、三十六年ぶりに開いた同窓会。約百六十人いた同

次の同窓会に呼ばれて」と同窓会員の行方搜しが始まった。

旧制高知工業の仲間長い追跡調査実る



40年振りの再会……母校訪問

旧制高工卒業の鍾さん
41年ぶりに消息分かる

「左の反情は毎月『西郷』を読んで」。田原高知大字校改修前年の昭和二十一年三月に卒業後、西郷のつづりなかつた讀出用の卒業生が、手元らの『西郷』の廃刊四十一年ぶりに田の上善市にいるお父さんが、学友がなさんバ等もつての卒業生たちに贈る。十三年ほど前にさかのう。

上海に在住

学友と感激の再会へ

友情は歳月、国境越えて



二出窓国に

中国から41年ぶりに同窓生

察生のうち百三人に連絡がつ
き六十人が出席して懐かしみ
合った。しかし、残る五十人余
りの消息がつかめず、台湾か
ら十六年に高知にやってきて
いた鍾さんのことも話題にの
ぼった。その席で「ぜひ彼らを
で鍾さんについて聞いてみる
見つけ出しだが、今年六月の
時点で鍾さんは上海にいる。
としかわからなかつた。それ
でも心当たりを尋ねまわり、
りどり。鍾さんは、卒業後は
大阪城内の中部管区経理課
で働き、戦後は大阪市に
中国人が経営する国際新
で社会部記者として活躍
十九年に中国に戻り、一

午後一時半、高知空港ロビイに姿を現した鎌さんを「よし、内閣の高知だよ」の横断幕ど、聞社の拍手が迎えると、鎌さんは皆に抱きついて涙で顔を真っ赤に染めながら、頭を下げる。二時、

在の予定で、この夜、酒を
み交わし懐かしい日々を語
合うとともに、今後の日程
皆で相談した。

もあたる高額なため、同窓生
がカバンで出し合い、先月
の同窓会には間に合わなかつ
たものの、この日の対面を実
現させた。

(毎日新聞より)

1987年・昭和62年

1. 13 定時制、パソコン専用機設置、昨年9月の21台について6台が増設。
1. 16 室戸鯨会総会（初音）。
1. 20~21 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会出場（20位）。
2. 県高校ラグビー新人戦（冬季大会）優勝。
3. 1 第39回卒業式。
全日制 機 78名、電 42名、情 40名、化 32名、
土 38名、建 39名、イ 38名。
定時制 機 18名、電 19名、化 1名、土 7名、
建 13名。
4. 1 情報技術科、学級増定員80名となる。
4. 29 県高校バスケットボール春季大会、優勝。
4. 四国高校ラグビー選手権大会（春季）出場。
5. 4 開校記念日、同窓会総会、会長に岸之上守代司（昭16建卒）（高知新阪急ホテル）。
5. 24 第40回県体。
バスケット優勝、ラグビー優勝、卓球3位、剣道3位、陸上ハンマー投2位（田尻）、自転車団体3位、スプリント2位（武島）、4,000m速度競走2位（定森永）。
6. 2 PTA総会（定）会長に西森茂夫四選。
※ 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。
6. 13 奈良支部総会（大乗苑）、東海支部総会（愛知厚生年金会館）。
6. 18 PTA総会（全）会長に吉良 淳選出。
6. 20 大阪支部総会（ホテルコローホー）。
7. 10 県高校バスケットボール夏季大会、優勝。
7. 四国高校選手権大会。
バスケット、自転車400m競走3位（定）（森永）。
8. 1 全国高校総合体育大会。
バスケット、自転車個人 武島、森永出場。
8. 21 第34回全国高校定時制軟式野球大会、2位。
8. 21 第22回全国高校定時制自転車競技大会、ピストの部イタリアンチームレース入賞。
9. 20 県高校弓道秋季大会、団体2位、個人優勝。（ ）
10. 1 移転後の工業試験場跡地、高知工高用地に活用と知事県議会で答弁。
10. 10 県高校ソフトボール選抜大会、優勝。
10. 24 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 30 中学生体験入学、680名参加。
11. 6 桂工会総会（ホテル国際観光）。
11. 7 日立支部設立総会（プラザホテル水戸）。
11. 13 県高校ソフトボール冬季大会、優勝。代表権獲得。
11. 全国高校ラグビー選手権大会県予選。
11. 14 文化祭、2日間2,000名、販売コーナーも人気上々。
11. 25 第3回人権主張発表会、各ホーム24名熱心に訴える。
11. 26 第9回読書感想文コンクール、田内えり子、最優秀賞。
11. 28 県高校技術競技大会（東工業）。
- ※ 高知県児童生徒賞受賞
定時制軟式野球部、自転車競技部。

県内 国内外関係

10. 4 県春野総合運動公園陸上競技場落成。
10. 8 南国一大豊間自動車道開通。
10. 19 県高校定時制通信制教育40周年記念大会開催。

3. 31 国鉄民営化、115年の歴史を閉じる。
4. 27 円急騰、1ドル137円25銭。
11. 18 日本航空、完全民営化して再出発。
※ 命くれない、愚か者、雪国、君だけに。

敗れて悔いなし 高知工

定時制軟式野球 準優勝



(大会役員から準優勝旗を受ける大塚主将)

野球大会最終日は二十日、神宮球場で決勝戦を行い、科学技術学園川崎が優勝した。工を3-1で破り、二年ぶり四度目の優勝を飾った。

野球技術学園川崎は初回、一死二里から四番半沢が左前適時打して先制二二三回にも点を加えて主導権を握った。守っては準決勝まで全試合無失点のエース斎藤が力

投。三回に守備の乱れで2点失つたが、好ん制なども

あって四回以降は高知工に三点を差せず1点差を守り切つた。決勝

試合無失点のエース斎藤が力

（高知新聞より）

定時制軟式野球

高知工、無念の準優勝

1点差 追い上げ及ばず

科学技術学園川崎は初回、一死二里から四番半沢が左前適時打して先制二二三回にも点を加えて主導権を握つた。守っては準決勝まで全試合無失点のエース斎藤が力

投。三回に守備の乱れで2点失つたが、好ん制なども

あって四回以降は高知工に三

点を差せず1点差を守り切

つた。決勝

試合無失点のエース斎藤が力

投。三回に守備の乱れで2点失つたが、好ん制なども

あって四回以降は高知工に三

点を差せず1点差を守り切

情報技術科（コンピュータ）

専用教室棟の建築はじまる!!



桂工会応援スナップ



二号館を東へ延長 4階建(延)一、二九六m

棟の完成により、各科の実習、実験にコンピューターが導入され、データ処理、設計計算など幅広い分野で工業教育全般の教育効果をあげるとともに新しい知識・技術を身につけた産業人の育成に役立つものと確信しております。開校七五年の校歴が育んできた工業教育の伝統の上に、さらに母校は今新しい時代に向けて施設整備が行なわれています。

主な教室の紹介…

◆工業基礎実習室（1F）

情報技術指導の比重が高く全ての科において一年生の生徒を対象に実施するものでパソコン二台を設置しBASIC言語等の基礎を学習させる。

◆電子応用実習室（1F）

卓上N/Cやロボットを使用した応用実習などコンピュータ制御やデータ通信などの先端技術の実

卒業生の応援に

支えられて

定時制野球部長 浜田志郎

二点リードした八回裏、一死満塁、相手校四番打者の打球はセカンドとライトの間にボトリーと落ちるヒット。二者ホームインで同点とされ、なおも一、三塁の絶対絶命のピンチ。それまで相手にヒット一本しか許さず敗勝のケースだつだけに全員浮足立つてきました。この時「がんばれ、がんばれ、高知工！」の大聲援が聞こえてきました。この声援に守られて投手渡辺も良く頑張り、「一塁フライ、三振」と二者を打取りエンジ。その裏一点をとり、三対二で辛勝できました。私達が最大の難関と予測していなかった準々決勝高松高校戦の唯一の大ピンチでした。そこで逆点されていたら完全に負けていたことでしよう。一回戦からずっと桂工会を中心とした応援団の皆さまに支えられてきましたが、あの時ほど応援のありがたさ、高知工業卒業生の皆さまの母校愛を強く感じたことはありません。

（会報27号より）

習を行なう。

◆第一計算機室（2F）

パソコン四十台を設置し一斉授業など各科の率よい実習指導並びにCADシステムを利用した製図教育を行う。さらにCAXによる新しい指導が可能になつたことから教材の研究開発を進め各学科の授業に取り入れる。

◆プログラミング室（2F）

コンピュータ及び端末機で実習する前に問題の解析やプログラミングのための手順や方法を学習テレビ、16ミリ映写機など視聴覚機器を活用し広い知識の吸収に努める。

◆第二計算機室（3F）

情報技術科の中心になる装置である中型汎用コンピュータ（CPU、ディスク装置）を設置デリ処理を行う。

◆せん孔室（端末室）（3F）

四十台の端末機を設置し一斉授業でFORTRAN ANや言語やCOBOL言語等を理解させさらに応用的なプログラミングを学習する。

◆総合実習室（4F）

本校の情報技術科は電子系の教育課程となつており電子技術の基礎から応用までの実習を行なう。

移転後の県工業試験場 高知工高用地に活用

知事答弁

県議会九月定例会は一日も一往を行なう。また、移転後は、高知工業高校の市面に約六千平方メートルの用地が生まれることに自民党的東川正弘氏が国民問題構構、工業試験場跡地問題を福井、佐久間などについて執行部の見解をなだした。各市町村で内閣内閣は、高知市布田町に移転する県工業試験場、同市移転予定の高知工業高校のレベルアルプ地利用について「既接する課題などについて、高知工業高校の用地が生まざるに問題がある」と述べた。これに対し内閣内閣は、「早急に内閣内閣は、高知工業高校の用地として活用を図りたい」との意向を明らかにした。県工業試験場は、老朽化に加えて手狭になつておらず、宿舎までわざわざ激励をお越し下さった門田会長はじめ連日球場にかけつけご声援下さった桂工会（同窓会東京支部）の皆さまには頭が下がる思いです。未筆ながら心よりお礼申し上げます。

来年も全員で優勝旗を返還し、優勝旗を持ち帰れるよう頑張ります。今後共よろしくお願い申し上げます。

（情報技術科実習風景）



1988年・昭和63年

1. 7 四国卓球選手権大会、ジュニアの部個人優勝（松田）。
1. 16 室戸鯨工会総会（初音）。
1. 17 第34回四国卓球選手権大会、男子ジュニアの部優勝。
1. 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会出場（22位）。
2. 11 県高校バスケットボール冬季大会優勝。
2. 25 燃料庫完成、スレート瓦平屋建 $13.76m^2$ 。
2. 県高校ラグビー新人戦（冬季大会）優勝。
3. 1 第40回卒業式。
全日制 機 77名、電 40名、情 38名、化 39名、
土 37名、建 36名、イ 39名。
定時制 機 16名、電 16名、化 4名、土 15名、
建 8名。
3. 7 情報技術科棟落成、鉄筋4階建 $1352.16m^2$ 。
3. 29 第6回全国高校選抜ソフトボール選手権大会、3位。
3. 31 生徒自転車置場完成、鉄骨造平屋建 $51.45m^2$ （格技場と体育館の間）。
4. 1 中村富和、第13代校長となる。
4. 13 1学年、集団宿泊研修実施（2日間）。
4. 29 県高校バスケットボール春季大会優勝。
4. 四国高校ラグビー選手権大会（春季）出場。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知新阪急ホテル）。
5. 21 第41回団体。
～23 バスケット優勝、ラグビー優勝、バレー3位、登山
3位、弓道個人2位（掛水）、卓球団体3位、シングル優勝（松田）、ダブルス優勝（松田、澤崎）、
3位（森、山本）、空手道、型2位（川村）、自転車4,000m、団体追抜3位、イタリアンチームレー
ス3位、陸上フィールド団体2位、槍投げ優勝（中
山）、ハンマー投優勝（田尻）、円盤投2位（山崎）。
5. 31 P T A 総会（定）会長に玉木龍太郎選出。
6. 18 P T A 総会（全）会長に金澤平八郎選出。
6. 19 四国高校選手権大会。
バスケット3位、グランドホッケー2位、卓球団体
3位、ダブルス優勝（松田、澤崎）、シングル3位
(松田)。
6. 24 奈良支部総会（飛火野荘）、大阪支部総会（ホテル
コーエー）。
- ～25 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。
7. 13 全国高校総合体育大会。
8. 1 卓球、バスケット、自転車、ヤリ投、弓道個人出場。
8. 20 全国定通制体育大会。
自転車競技、ロードレース優勝（森永）、チーム2
位（小松）（平井）、ピストの部2競技2位、総合
4位入賞、軟式野球3回戦進出、バレー、卓球出場
元年度全国総合体育大会、参加賞図案最優秀賞（村
田）、同入賞メダル図案最優秀賞（三本）。
8. 30 県高校ソフトボール夏季大会、2位。
8. 30 県高校卓球夏季大会、団体Aチーム優勝、Bチーム
2位、個人優勝（澤崎）、2位（吉本）。
9. 15 第38回近県硬式卓球大会（観音寺）優勝。
10. 9 県高校卓球秋季大会、団体2位。
10. 9 県高校陸上新人競技大会、総合2位、フィールド優
勝、槍投げ優勝（中山）、ハンマー投優勝（金子）、
円盤投優勝（山崎）、5,000m 3位（近森）。
10. 15 体育祭、土木科16連勝。
10. 23 第8回同窓会支部対抗ソフトボール大会、岸之上工
務店、優勝。
10. 31 中学生体験入学、午前中市内校中心に385名、午後
郡部校中心に435名参加。
10. 31 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
11. 6 県高校自転車競技秋季大会、団体優勝、15,000mホ
イントレース優勝（松木）、4,000m団体追抜競走
2位、イタリアンチームレース2位。



第13代校長

中 村 富 和

昭和63年～平成4年



（情報技術科棟完成）

11. 6 県高校駅伝競走大会、3位、2時間20分0秒。
11. 12 第68回全国高校ラグビーワールドカップ予選、優勝。
11. 12 県高校卓球冬季大会（新人戦）、団体2位、ダブル
ス3位。
11. 16 桂工会総会（ホテル国際観光）。
11. 17 日立支部総会（勝田市ニューセントラルホテル）。
11. 19 県高校技術競技大会。（須工）
11. 20 県高校弓道冬季選手権大会、団体2位、個人3位
(野本)。
11. 23 第24回県自転車競技選手権大会、イタリアンチーム
レース2位、5,000m速度競走2位。
11. 第36回全国定通制、生徒生活体験発表、県代表とし
て福島玉林（2化）出場、文部省初中局長賞受賞。
11. 高知県児童生徒賞受賞。
ソフト部、卓球部（松田、澤崎）、定時制自転車競
技部。

県内 国内外関係

1. 14 高知新港建設工事着工。
3. 24 高知学芸高校、中国上海方面修学旅行で列車事故に
遭遇、犠牲者28名。
4. 1 土佐くろしお鉄道、中村線開業。
3. 13 青函トンネル開通、世界最長53.85km。
3. 17 東京ドーム落成式。
4. 10 濑戸大橋開業、世界最長、道路、鉄道併用、総工費
1兆3000億円。
7. 6 リクルート疑惑表面化。
7. 23 横須賀沖で海上自衛隊の潜水艦「なだしお」と釣り
船「第1富士丸」が衝突、釣り客31名死亡。
9. 17 ソウルオリンピック閉幕。
- ※ 乾杯
11. 24 改築期成会、工業試験場跡地確保及び体育館ほか建
築の陳情を教育長に行う。

高知工、準決で敗れる

全国高校選抜 ソフトボール

延長10回 嘉手納に0-1

第六回全国高校選抜、ノットボトル大会第一日は二十八

△本昇打上處(高)

「か歎失を計って沙勝点を草
げた。

不^レは樂^ハで、口^アれて完封^{シタ}。

64 高校総体入賞・
参加章メダルのデ
ザイン最優秀に!!

ボトル大会第一回は、日、横浜市の中学校で、女子決勝まで、準決勝まで行った。男表の満知工は三回戦で、勝を勝ち抜いてベスト八に進んだが、準決勝で嘉手納長回り一で惜敗。決出はならなかつた。
△男子二回戦
高知工一〇〇〇二〇〇一三
福岡一〇〇〇二〇〇一二
（南）上野、井上一郎等

高知工場
嘉手納沖縄工場

自転車競技ロードの部 個 人 優 勝

—定時制全国大会報告—

来年の夏、高知県を主会場とする高
総体の、参加賞メダル（十万個）と
銀・銅の入賞メダルの図案に、本
院インテリア科三年生の村田広樹、三
平正道両君が、県下六百八十八点の応募
の中から、それぞれ最優秀に選ばれメ
ダルの図案として採用される事になり
ました。



(高知新聞より)

今年初出場のバレーボールは県代表を、エースアタッカー故障の中、劇的な逆点優勝でつかんだ栄冠である。全国大会では三回戦、隣県の松山工業高校に0対2と不覚をとった。しかし、少ない部員で会場全てで競技してきた経験は大きかったと思う。

卓球個人戦の島内は一年生ながら県予選一位、全国大会は第三戦で、参加一八九名中に三名しかいなかないシード選手と当たり1対2で惜敗した。来年以後が期待される。

波と勝利のVを
図案化した
三本君の作品



水平線と波を 図案化した 村田君の作品



これが、実際にメダルとして完成すれば、更に感慨深いものになる事だと思います。おめでとう!!

両君は喜んでいます。

来年の夏、高知県を主会場とする高校総体の、参加章メダル（十万個）と金・銀・銅の入賞メダルの図案に、本校インテリア科三年生の村田広樹（三本正道両君が、県下六百八十八点の応募の中から、それぞれ最優秀に選ばれメダルの図案として採用される事になりました。

卓球部インターハイ初出場

京都市で開催されましたインターハイに卓球部が初出場しました。成績結果は次の通りです。

ダブルス2回戦、シングル3回戦で敗退しました。

京都市で開催されましたインターハイに卓球部が初出場しました。成績結果は次の通りです。

64 高校総体入賞・ 参加章メダルのデ

1989年・昭和64年・平成元年

1. 16 県高校バレー・ボール冬季大会、2位。
 1. 20 2学年、スキー研修、数河高原スキー場。
 1. 26 室戸鯨工会総会（初音）。
1. 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会出場（17位）。
2. 11 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
2. 29 県高校ラグビー冬季大会、優勝。
3. 1 第41回卒業式。
 全日制 機 78名、電 40名、情 40名、化 39名、
 土 38名、建 39名、イ 38名。
 定時制 機 17名、電 14名、化 7名、土 13名、
 建 9名。
3. 6 県教育長に工業試験場跡地確保及び体育館建設等を陳情。
3. 12 県高校自転車冬季大会、団体総合2位。
3. 16 県議団（同窓生）を囲んで工業試験場跡地及び校舎の建築について懇談会。
3. 18 高知県体育協会表彰、ソフト部（63年度優秀賞）。
3. 24 全関西高校バスケットボール大会、3位（広島市）。
4. 19 1学年、集団宿泊研修。
 大野見青年の家、野市県青少年センター、北川青年の家、香北青年の家。
4. 23 県高校春季大会。
 ラグビー優勝、卓球団体2位、弓道団体3位、個人優勝（森本）、バスケット優勝、バレー2位、卓球、ダブルス優勝、2位、3位、シングル2位、自転車競走15,000mポイントレース2位、4,000m速度競走2位、4,000m団体追抜2位、イタリアンチームレース2位、相撲室戸大会優勝。
4. 四国高校ラグビー選手権大会（春季）出場。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知新阪急ホテル）。
5. 20 第42回県体。
- ~22 バスケット優勝、ラグビー優勝、弓道団体優勝、個人優勝（森本）、相撲団体2位、個人優勝（柳川）、陸上団体3位、5,000m3位（近森）、1,500m2位（近森）、ハンマー投2位（金子）、卓球団体2位、シングル優勝（澤崎）、3位（吉本）、ダブルス3位（澤崎、森安）、バレー2位、自転車総合2位、スプリント3位（大地）、4,000m速度競走2位（森田）、30,000mポイントレース2位（松岡）、3位（松木）。
6. 6 PTA総会（定）会長に北川 渉（昭39定電卒）選出。
6. 14 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定電卒）。
6. 17 PTA総会（全）会長に金澤平八郎再選、新しく春野支部が誕生し16支部となる。
6. 18 四国高校選手権大会。
 相撲団体優勝、個人優勝（柳川）、弓道3位、卓球3位、バスケット出場。
6. 24~ 大阪支部総会（敦煌）、東海支部総会（東天閣）。
8. 1 全国高校総合体育大会。
 バスケット、弓道、卓球、相撲、自転車出場。
8. 全国定通制体育大会。
 自転車競技、出場全種目入賞、団体総合2位、卓球、バレー、陸上出場。
8. 6 全国高校相撲東西対抗大会、重量級2位（柳川）。
8. 25 県高校卓球夏季大会、A、B、C、各チーム優勝、ダブルス優勝、2位、3位。

9. 9 県高校新人陸上競技大会。
 5,000m2位（依光）、200m3位（西森）、400mリレー2位。
9. 10 第43回県高校相撲選手権大会、団体3位、個人2位（柳川）。
9. 23 第39回近県硬式卓球選手権大会、2位。
9. 24 県高校ラグビー夏季大会、優勝。
10. 4 学校造林（土佐郡土佐村根柘山国有林86林班は小斑の植林作業実施、生徒35人、教員7名）。
10. 15 第9回同窓会支部対抗ソフトボール大会、大旺建設優勝。
10. 25 中学生の体験入学実施。
10. 28 情報技術科棟2Fプログラミング室にVTR、TV完備。
11. 3 第40回全国高校駅伝競走、県予選大会、2位、2時間21分8秒。
11. 9 日立支部総会（サンピア日立）。
11. 10 桂工会総会（ホテル国際観光）。
11. 11 全国高校ラグビー選手権大会県予選4年連続優勝。
 県高校卓球冬季大会、明徳高のV12阻止し優勝。
 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
 伝統の文化祭に2,000余名の入場者。
11. 18 第69回全国高校ラグビー大会、四国予選、坂出工と対戦、6:6抽せん勝ち出場権獲得。
11. 19 四国地区高校バスケットボール選抜大会、2位。
11. 25 県高校技術競技大会、17部門に57名参加（宿工）。
11. 29 同和教育の一環として「人権の主張発表会」実施。
12. 16 元同窓会長、川久保友一（大15電卒）逝去。
12. 29 第69回全国高校ラグビー大会初出場（花園ラグビーフィールド）、1回戦、巻高校（新潟）と対戦。
- ※ 高知県児童生徒賞受賞定時制自転車競技部

県内 国内外関係

3. 1 高知市中央公園地下駐車場完成。
4. 1 高知市制100周年記念式典。
8. 1 高知県で平成元年度全国高校総合体育大会開催。「競え技、結べ友情さわやかに」
8. 30 県中、東部に記録的集中豪雨、芸西村で時間雨量114ミリ、アメダス観測史上1位。

1. 7 昭和天皇崩御、平成と改元。
4. 1 消費税スタート、戦後シャープ勧告以来40年の税制抜本改革。
6. 4 中国天安門広場で武力制圧。
7. 23 参議院通常選挙で自民党過半数割る。
11. 19 ベルリンの壁崩壊。
- ※ 雨酒場。

（好成績をあげた弓道部）



全国高校ラグビー開幕

卷（新鴻）に大敗喫す

走力、スピードに格段の差



【高知工一巻（新潟）】後半24分、左ラインアウトからボールを取った高知工のナンバー8、

(高知新聞より)

高知
柳川
一年
四国も制す

団体も高知工6年ぶり

へ、上への勢い



【団体決勝＝高知工一野村】副将旗で高知工、前田が野村、藤田を上手投げに破り優勝を決める（愛媛県相撲場）



(高知新聞より)



(学校造林で作業中の生徒)

1990年・平成2年

1. 13 県下工業高等学校生徒研究発表会、五種目入賞。
△ツーバイフォーム工法による住宅模型の製作について△桂浜五色石の研究△電光掲示板△光波測儀によるトラバース測量△パーソナルコンピューターによるデータ処理。
1. 20 2学年、スキー研修、数河高原スキー場。
1. 全国工業高等学校校長協会主催、計算技術競技全国大会出場（7位）。
1. 18 室戸鯨工会総会（まつだ）。
2. 18 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
3. 1 第42回卒業式。
全日制 機 79名、電 36名、情 78名、化 34名、
土 39名、建 40名、イ 37名。
定時制 機 21名、電 17名、化 10名、土 12名、
建 15名。
3. 21 県高校自転車競技冬季大会。
3,000m団体追抜競走優勝、4,000m団体追抜競走優勝、イタリアンチームレース優勝（Aチーム）、2位（Bチーム）、ポイントレース2位、スプリント3位、4,000m速度競走3位。
3. 23 全関西高校バスケットボール大会、優勝。
3. 25 第41回高校相撲新人選手権大会、団体3位。
4. 19 1学年集團宿泊研修。
4. 四国高校ラグビー選手権大会（春季）出場。
5. 4 開校記念日、同窓会総会（高知新阪急ホテル）。創立80周年記念事業承認。
5. 14 県教育長に工業試験場跡地確保についてお礼。
5. 20 第43回県体。
- ~22 相撲団体優勝、個人2位（山脇）、3位（柳川）、卓球団体2位、硬式庭球3位、バスケット優勝、バレー3位、弓道団体優勝、個人2位（池）、自転車団体優勝、15,000mポイントレース優勝（本田）、2位（山崎）、3位（大崎）、4,000m速度競走2位（森田）、4,000m追抜競走優勝（大崎）2位（山崎）、スプリント3位（松本）、1,000mタイムトライアル3位（松本）、4,000m団体追抜2位、イタリアンチームレース2位、陸上5,000m2位（依光）。
6. 5 P T A総会（定）会長に北川 渉（昭39定電卒）再選。
6. 6 定時制教育振興会長に野瀬 勇（昭29定建卒）。
6. 16 P T A総会（全）会長に上村武志選出。
6. 17 四国高校選手権大会。
相撲団体優勝、個人2位（柳川）、3位（小笠原）、バスケット優勝、弓道団体3位。
6. 22 奈良支部総会（東鮎）、大阪支部総会（ホテルコーエー）、東海支部総会（東天閣）。
- ~24 6. 24 県高校バーボール夏季大会、3位。
7. 24 県高校サッカー夏季大会、3位。
8. 1~ 全国高校総合体育大会。
相撲個人3位（柳川）、弓道個人準々決勝進出、自転車、バスケット出場。
8. 11 元校長、同窓会相談役、戸梶徳喜（昭2電卒）逝去。
8. 13 全国高校定通制体育大会。
自転車競技ロードレース総合優勝、ピスト総合3位、ピストロード総合2位、卓球団体ベスト8、個人ベスト8、剣道、柔道、陸上にも出場。
9. 16 第44回県高校相撲選手権大会、団体Aチーム2位、Bチーム3位、個人優勝（柳川）。
10. 6 県高校卓球秋季大会、団体2位。

10. 6 県高校陸上新人競技大会、トラック競技2位、総合3位、200m優勝（西森）、100m3位（西森）、やり投2位（西森）、1,500m3位（依光）、5,000m3位（依光）、走高跳3位（岡田）、400mリレー2位。
10. 6 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
10. 11 県議団（同窓生）に工業試験場跡地確保についてお礼。
10. 16 第31回体育祭メインテーマ「躍動」土木科17連勝。
10. 23 第43回国民体育大会。
相撲少年の部団体2位、個人優勝（柳川）。
10. 28 第10回同窓会支部対抗ソフトボール大会、大旺建設、優勝。
11. 4 第18回県総合相撲選手権大会、一部2位（柳川）。
11. 7 交通問題についてP T A各支部臨時総会開催。
11. 8 日立支部総会（梅工会）（大ミカクラブ）・桂工会～9 総会（ホテル国際観光）。
11. 11 県高校卓球冬季大会、団体2位。
11. 11 県高校空手冬季大会、団体3位、個人3位（川村）。
11. 11 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
11. 15 中学生の体験入学実施（2日間）。
11. 18 県高校自転車秋季大会、総合2位、4,000m団体追抜優勝、3,000m追抜競走優勝（本田）、ポイントレース優勝（山崎）、2位（岩井）、4,000m速度競走2位、スプリント2位（山崎）。
11. 23 第31回県高校相撲秋季大会。
団体2位、個人優勝（柳川）、3位（藤本）。
11. 23 県高校弓道冬季大会、団体Aチーム3位、個人3位（福島）。
11. 24 県高校技術競技大会（高知工業）、17部門に237名参加、最優秀29名。
11. 28 「僕達の本音を聞いて」と人権の主張発表会。
12. 2 第42回全国高校新人相撲選手権大会、県選考会。
Aチーム優勝、Bチーム3位、個人優勝（柳川）、3位（藤本）。
- ※ 高知県児童生徒賞受賞。
相撲部、バスケット部、定時制自転車競技部、相撲個人（柳川）。

県内 国内外関係

3. 27 高知県技術工業センター（工業試験場）落成。
4月1日業務開始。
3. 31 栈橋通に自由民権会館落成。
6. 11 県庁前の地下駐車場起工式。
6. 18 工業試験場、解体工事始まる。
3. 4 ソ連、ゴルバチョフ大統領に就任。
4. 1 「花の万博」大阪鶴見緑地で9月30日まで開催。
8. 2 イラク軍、クウェートに侵略。
- ※ 恋唄つづり、恋舟、忍ぶ雨。



「僕たちの本音聞いて」

高知工高で「人権の主張」

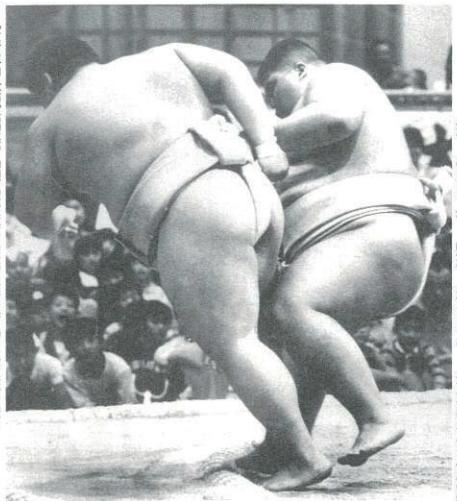
明かで、

バイク、校則問題

など率直に発表

各ホームの代表が校則の在り方など、身近な人権問題について発表した「人権の主張」(高知工業高体育馆)

2年生柳川(高知工高)横綱に輝く



【少年男子個人決勝】高知二高・柳川が中尾（東京・明大中野高）を苦り切りで破り優勝を決める（相手は免可国体代表）

相撲
少年

東京に惜敗 団体は準優勝

(高知新聞より)



土木科V17達成

盛大に体育祭

雨天で順延となつた体育祭が、秋晴れの下十月十日㈯に于けられ、

（主・火）に行なわれ、「躍動」のスローガンの下で、イーカデーにも関わらず多数の観客を迎えて、若き一杯の祭典でした。

創立80周年記念事業実行委員会

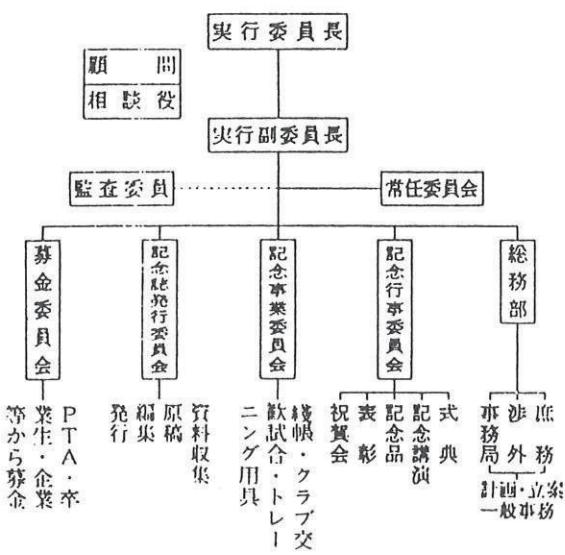
平成四年五月四日は本校創立80周年の記念すべき年となります。

同窓会をいたしましても全面的に協力し、80周年の記念行事を盛大に行いたいと考え、準備を進めております。

相撲の歴史と文化

創立80周年記念事業実行委員会
が発足し行動に移されました。

高知県立高知工業高等学校
創立80周年記念事業実行委員会組織



1991年・平成3年

1. 19 2学年スキー研修、数河高原スキー場（23日まで）。
1. 24 室戸鯨工会総会（太田旅館）。
1. 27 全国工業高等学校長協会主催、計算技術競技全国大会。
団体8位、個人3席入賞（岡林）。
2. 3 高新スポーツ賞受賞。
相撲、柳川信幸（2年度優秀者賞）。
2. 11 第9回全国空手選抜大会四国地区予選会、団体2位。
2. 18 県高校バスケットボール冬季大会、優勝。
3. 1 第43回卒業式。
全日制 機 76名、電 35名、情 75名、化 38名、
土 38名、建 38名、イ 38名。
定時制 機 8名、電 24名、化 7名、土 9名、
建 10名。
3. 21 県高校自転車冬季大会、団体優勝。
4. 21 県高校卓球春季大会、団体2位。
4. 28 第29回県高校相撲室戸大会、Aチーム2位、Bチーム3位。
4. 28 県高校剣道春季大会、個人3位（国枝）。
4. 29 県高校バスケットボール春季大会、2位。
4. 29 県高校自転車春季大会、団体優勝。
5. 4 開校記念日、同窓会総会、会長に岸之上守代司（昭16卒）
3選。
出席者284名（高知新阪急ホテル）。
5. 24 第44回県体。
～26 相撲団体優勝、個人重量級優勝（柳川）、3位（藤本）、中量級優勝（大井）、3位（西尾）（小松）、
軽量級3位（久保）（西内）、弓道団体優勝、個人
3位（大野）、ラグビー優勝、バスケット2位、登山2位、卓球団体2位、ダブルス3位（高橋、水田）、
サッカー3位、自転車団体総合優勝、1,500mポイントレース優勝（岩井）、4,000m速度競走2位
(本田)、1,000mタイムトライアル3位（池田）、
3,000m追抜競走3位（笠岡）、スプリント2位
(岩井)、陸上1,500m3位（依光）、5,000m3位
(依光)、ハンマー投3位（西川）。
6. 4 PTA総会（定）会長に植木健一選出。
6. 15 定時制振興会長に野瀬 勇（昭29卒）。
6. 16 四国高校選手権大会。
相撲準々決勝進出、個人優勝（柳川）、弓道個人3位（大野）。
6. 22 PTA総会（全）会長に上村武志再選。
6. 23 東海支部総会（東天閣）。
7. 6 大阪支部総会（ホテルコーウー）。
7. 8 高知工、北高の定時制の生徒が島原高校に13万円の
義援金を贈る。
8. 5 全国高校総合体育大会。
相撲、弓道、準々決勝進出、相撲個人2位（柳川）。
8. 6 全国高校東西対抗相撲、重量級優勝（柳川）。
8. 14 第26回全国定通制体育大会。
～16 自転車競技、ピストロード総合優勝、ロードの部総
合優勝、ピストの部総合2位、軟式野球、天理高に
惜敗3位、卓球団体3回戦進出、個人戦3～5回戦
進出、4年連続出場表彰（島内）、バレー、陸上も
健闘。
8. 28 元校長、田口信雄逝去。
8. 29 県高校卓球夏季大会。
ダブルス優勝（山中、今井）、シングル2位（高橋）。

9. 8 県高校柔道選手権大会、重量級3位（松井）。
9. 16 県高校弓道秋季大会、団体2位、個人2位（大野）。
9. 16 県高校新人陸上競技大会。
ヤリ投2位（松岡）、3,000m障害3位（川田）。
10. 5 県高校卓球秋季大会、2位。
10. 14 第46回国民体育大会。
相撲少年の部個人2位（柳川）。
10. 15 中学生の体験入学実施。
10. 28 新体育館起工式挙行。
11. 7 日立支部総会（茨城支部と改称）（東曉館）・桂工
会総会（ホテル国際観光）。
11. 9 県高校技術競技大会（宿毛工業）。
11. 10 県高校空手道冬季大会、個人型3位（細川）。
11. 10 県高校バスケットボール秋季大会、優勝。
11. 16 「未来への翼」をメインテーマに文化祭（2日間）。
11. 23 県高校相撲秋季大会、Aチーム優勝、個人3位（藤
本）。
11. 26 校内人権主張発表会。
12. 1 第43回全国高校相撲新人選手権大会県予選。
Aチーム優勝、個人優勝（平田）、3位（藤本）。
12. 23 バスケットボール全国高校選抜優勝大会出場。

県内 国内外関係

11. 15 高知市浦戸に龍馬記念館オープン。
12. 6 4期16年の内知事勇退、新知事に橋本大二郎。
※ ジョン万次郎漂流150周年イベント。
2. 28 湾岸戦争でイラク大敗。
湾岸支援、掃海艇派遣。
6. 3 雲仙普賢岳の火碎流で死傷者多数。
6. 21 フィリピン、ルソン島のピナトゥボ火山今世紀最大
級の噴火。
9. 28 台風19号各地に大打撃、青森県のリンゴ大被害。
12. 31 69年続いたソ連邦消滅。
※ 会いたい、恋草、北の大地。



（新体育館起工式）

設計者：建築企画、野瀬委託業務共同企業体

設計者：研設備設計事務所

施工者：藤原、北村、中勝建設工事共同企業体

施工者：株昭和電気工業

施工者：日本化工株

おめでとう全国制覇

高知工高定時制自転車部

JR 高知駅 父母ら温かく出迎え



全国優勝を果たし中村校長から祝福を受ける高知工自転車部の選手（高知駅）

高知工が総合優勝

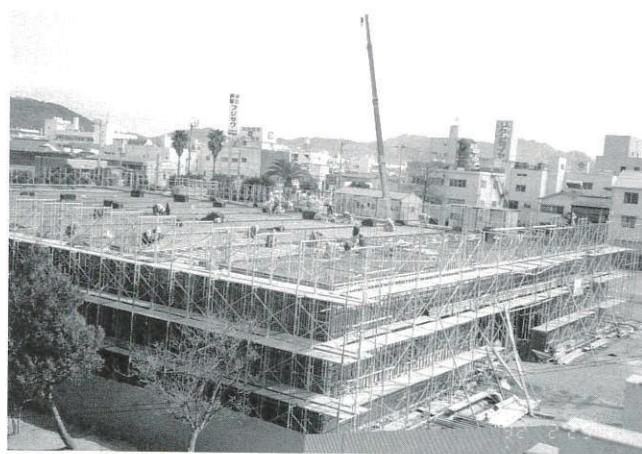
高知工 準々決で涙

高知工、惜しくも3位

全国高校定時制軟式野球大会

準決で天理に敗れる

高田が一もつも取れず、甲子投げで手球が中盤から入り、相手を落とす。2-5で敗れる。試合終了後、四回戦で3度敗れた。苦い勝ちだ。この結果、天理は準優勝となり、3位に。高知工は好成績を残す。



（建設工事が進む新体育館）

他人事とは思えない

高知工と北高の定時制

島原高に13万円

「島原高校の皆さん、気を落とさないで」。高知市内での定時制高校生が十三万円の支援カンパを集め、八日、同高校定時制に送った。

高知工と高知北高の定期時制、北高生徒会が「働きながら学ぶ者同士、今回の突然的な災害はひどい」と思はない」と高知工にも呼び掛けて六月十七日から取り組みを始めた。五日までに高校で三百七十人の生徒、職員がカバンパ。合わせて十三万円が集まった。

高知工は「金日制を含め、被書に置かれた方のお役に立て」と手紙添えて現金書留で送られた。

百日草花粧会も15万円

カンパは「金日制を含め、被書に置かれた方のお役に立て」と手紙添えて現金書留で送られた。

〔全国高校総合体育大会〕									
(沼津市民体育館)									▼男子団体決勝トーナメント1回戦
川治木工	興	島	鹿児島工	焼津	沖縄	川村1	川村2	川村3	高知工10(大野2、川村3)
17-11	南	想	中央	静岡	那覇	1-10士岐商(岐阜)	3、笛岡1、福留3、小幡1	3、笛岡1、福留3、小幡1	3、笛岡1、福留3、小幡1
(加治木工は10年ぶり3度目の		勝	勝	勝	勝	▼2回戦	武生東(福井)	武生東(福井)	武生東(福井)
同中競射による		17-17	17-14	18-12	14-13	0-10士岐商(岐阜)	高知工II(大野3、小幡4)	高知工II(大野3、小幡4)	高知工II(大野3、小幡4)
川治木工	興	大	兵	兵	三田	▼準々決勝	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)
17-11	南	大	木	兵	岡川	0-10士岐商(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)
(加治木工は10年ぶり3度目の		勝	勝	勝	勝	▼準々決勝	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)
同中競射による		17-17	17-14	18-12	14-13	0-10士岐商(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)	川村1、笛岡3(岐阜)



県勢男子久々のベスト8進出を果たした高知工。
左から大野、川村、笛岡、福留、小幡

◆自転車
全国高校定時制
通信制大会最終日（14日）
岡崎市守町日本サーキュルスボーツセンター

△伊吹ロードレース＝30。（○）
大曾木（高知工）1時回6分22秒
崎真一、芦田（高知工）1時回6分22秒
崎水久保（高知工）1時回6分22秒
△ロード、ロード競合（高知工）
△ピスト、ロード競合（高知工）

工19点

1992年・平成4年

1. 18 2学年スキー研修(飛騨ハイランドスキー場・5日間)
 2. 1 高新スポーツ賞受賞
 柳川信幸(相撲部・平成3年度優秀者賞)
2. 5 国際協力事業団海外派遣専門家山本義輝(昭29定機卒)のアフリカ・コートジボアール共和国での「しゃく熱の大地—コートジボアール米作奮戦記」、高新区欄連載完結記念として県産業教育振興会に26万4千円寄贈
2. 16 県高校バスケットボール冬季選手権大会 優勝
 「定時制生徒に理解を」と雇用主等と学校側が協議
3. 2 第44回卒業式(県民体育館で举行)
 全日制 機69名 電32名 情77名 化38名 土40名
 建39名 イ36名
 定時制 機22名 電16名 化5名 土9名 建16名
3. 22 第43回全国高校相撲新人選手権大会
 決勝トーナメント1回戦進出
4. 1 宮田隆弘(昭28土卒)第14代校長となる
4. 26 第30回高校相撲室戸大会 優勝
5. 3 同窓会総会(新阪急ホテル)盛大に行われる
 創立80周年の年であり功労者14名に感謝状と記念品を贈呈
5. 6 県高校春季自転車競技大会、団体優勝。個人山崎4冠達成(スプリント・15,000mポイントレース・イタリアンチームレース・4,000m団体追抜)
5. 22 第45回県体
 ~24 相撲団体優勝、個人優勝(平田)、自転車団体優勝、個人岩井4冠、バスケット優勝
5. 31 第76回全国高校相撲金澤大会準々決勝戦進出
6. 9 PTA総会(定)会長に植木健一再選
6. 12 奈良支部総会(東鮎)・大阪支部総会(道頓堀ホテル)・東海支部総会(東天閣)
6. 20 PTA総会(全)会長に谷村直俊選出
6. 21 四国高校選手権大会
 相撲団体優勝、個人優勝(渡辺)、バスケット、ベスト4進出
6. 21 定時制教育振興会長に野瀬勇(昭29定建卒)
7. 5 第39回全国高校定通制軟式野球大会四国予選、高松工芸を7:1で破り全国大会出場権獲得
8. 1 全国高校総合体育大会
 相撲・自転車・バスケット出場
8. 14 第27回全国定通制体育大会
 自転車競技ロードの部3年連続1位、自転車競技4年連続出場表彰(永井・久保)、軟式野球・剣道団体・卓球・陸上競技出場
9. 13 第46回県高校相撲選手権大会9年ぶり優勝
9. 26 定時制体育大会
9. 27 創立80周年記念行事招待野球、高松商業に3:2敗
10. 8~9 中学生の体験入学実施
10. 18 第32回体育祭メインテーマ「爆発!!高知工業パワー」
 土木科18連勝
10. 20 創立80周年記念行事教職員・同窓会役員ゴルフ大会
10. 25 第11回同窓会支部対抗ソフトボール大会、岸之上工務店優勝
10. 28 嶺北支部(吉野川会)総会(末広会館)
10. 29 茨城支部総会(三の丸ホテル)・東京支部総会(ホテル国際観光)
11. 1 創立80周年記念行事剣道場開き招待剣道大会
11. 3 県総合相撲選手権大会・団体2部優勝、3部個人優勝(山崎)
11. 3 第72回全国高校ラグビー選手権県予選、準決勝戦進出



第14代校長
 宮田隆弘(昭28土卒)
 平成4年~

11. 7 県高校技術競技大会(東工業)
 11. 8 全国高校駅伝県予選、Aチーム3位、Bチーム5位
 11. 15 県高校秋季バスケットボール選手権大会2位
 11. 15 ~22 創立80周年記念行事写真展(野町和嘉・昭40機卒)
 11. 20 創立80周年記念行事ゴルフ大会
 11. 22 創立80周年並びに体育館落成記念式典・祝賀会
 11. 23 創立80周年記念行事招待サッカー・バスケットボール大会
 11. 23 第33回県高校相撲幡多大会、Aチーム優勝、個人2位(渡辺)

県内・国内外関係

1. 30 高知自動車道、大豊一川之江間開通
 6. 14 高知県・愛媛県の山岳連盟合同隊員、横畠健(昭53情卒)アラスカ・マッキンリー登頂の快挙
 11. 1 育樹祭(吾北村程野)
2. 22 アルペールビル冬季オリンピックで日本選手活躍、メダル7個獲得
 6. 15 PKO協力法成立、自衛隊海外派遣に道
 7. 28 岩崎恭子バルセロナオリンピック200m平泳ぎで史上最年少の金メダル(オリンピック新記録)
 9. 13 毛利さん宇宙へ出発、ミスペースシャトル「エンデバー」打ち上げ成功、20日無事帰還
 11. 4 米大統領にクリントン氏、民主党12年ぶり政権奪回



同窓会の発展に功績のあった十四名に
 謝状贈呈(下)

創立八十周年記念作品生徒より募集
シンボルマーク及び標語・作文

① 金賞 シンボルマーク
インテリア科 三年 鴻上謙史君



② 銀賞 情報技術科 二年 広内大加奈輔さん
インテリア科 二年 寺尾加奈君

③ 金賞 情報技術科 二年 宗円大介君
銅賞 情報技術科 二年 北野良典君
「八十周年はばたけ未来を翼にのせて」
金賞 電気科 二年 土居道弘君
銀賞 工業化学科 二年 土居良典君
「伝統をうけつぎ未来へ火水鳥」
銅賞 工業化学科 二年 土居道弘君
「八十周年世界へはばたけ火水鳥」
小幡直志君

卒業後50年を経過して

森 光 辰 夫 (昭17機卒)

私は昭和17年12月、大東亜戦争真只中に卒業いたしました。3ヶ月短縮で殆どの者は夫々決定していた会社へ就職していました。(私は受験組でしたので3月まで在高)。入学した時は北与力町で松本校長先生、卒業した時は桟橋通りで校長は森本長太郎先生でした。

5年の時、桟橋通りの新校舎が殆ど完成ということで、移転をした訳です。何月だったかはっきり記憶していませんが机や腰掛けを肩や背にかけ、大きいものは大八車に積んで北与力町から桟橋通りまで運搬です。当時のことでトラックを利用するでなく、ボロ机やボロ腰掛けをもって列を作り汗をかいた事は忘れられません。

卒業式(桟橋通りでの第1回目の卒業です)は講堂や体育館はなかったので、テントを張っての卒業式でした。私にとって忘れられないのはその日文部大臣賞を戴いたことです。1年2年は余り香しくなかったのですが3年の時から急に面白くなり、割と真面目に勉強もしましたが幸いにして4年5年と成績も上がり、最終的には只1人文部大臣からの表彰状を戴くことになり、家族や先生方にお誉めの言葉を戴き後々子供や孫達に自慢出来る材料を戴いたのです。(本当はもっと実力のある人が居たでしょうに申し訳ないことです。) 捏5年間いろいろありましたが、北与力町の旧校舎の方が想い出が多いですね。

校庭だけは当時の中等クラスでは最も狭かったのですが、20数年の伝統ある校舎と工業教育の立派な設備の中での勉強です。

ゴリさん(宮地先生)ノイさん(加賀野井先生)に叱られた経験は当時の皆さんと一緒にのことと思います。中の校舎にあった売店で買った厚パンを皆で分け合って授業中にこっそり食べてみたり、然し校門を入って中庭の竹内綱、明太郎両先輩の胸

像の前ではいつも御礼をし、厳粛なる気持で校舎に入ったことを想い出します。

ワン(第一高女)もツー(土佐女子校)もすぐ近くでしたので可愛い女学生ともよくすれ違いました。少し色気が始めた頃、女の4、5人のグループと行き合ったり、割と好きなタイプの顔とすれ違うと顔がマッ赤になりました事も想い出します。純情そのものだったなあと懐かしいことです。私はサッカー部に入りました。1、2年の頃は先輩にもまれ乍らすべり山の下の広場でフットボールの練習ばかりでした。3年の頃から少し試合に出られる様になった頃から部費が僅かしか出なくなりました。戦時色も濃くなり、ボールも靴も革製品が全然手に入らなくなってしまったのです。

先輩の残してくれたボロ靴を3足つぎつぎにしてやっと1足作ったりしましたが、とても部員の数だけ出来る筈もなく、だんだんと練習も出来なくなり遂に4年の半ば頃自然消滅の様に解散してしまった事は残念でなりません。バスケット部も同様で、いつの間にか剣道部と柔道部だけになってしまった様に記憶しています。

ついでに申し添えますが、戦時中のことで敵国語は追放。サッカーは蹴球、バスケットは籠球、テニスは庭球、バレーボールは排球と全部漢字で表現されていました。ピンポンの卓球は今でも生きている様です。

拙、だんだん紙面も少なくなりました。私達の学生時代は軍国主義一色の時代だったと言えます。低学年の時はそれ程でもなかったのですが高学年になるに従って軍事教練も盛んになり、朝倉の44聯隊へも3日間入営をしたり、ゲートルをまいての通学、好きなスポーツも出来ず、うまいものも食えず、卒業式までも3月も短縮されたり、今考えれば惜しい人生の一頁の様にも思えますが、その時代はそれが当然だったかも知れないし、その時代はそれで一生懸命だったとも思います。



高知・愛媛山岳連盟合同隊員として標高6,194mのマッキンリー(北米大陸最高峰)の山頂に立つ横畠 健隊員(昭53情卒)



高知工業に学んで

情3B 小幡 直志

高知工業は来年80周年を迎えるという。残念ながら僕達はそれを待たずに卒業してしまうけど、今の自分が80年という長い期間を想像しようとしても、とてもじゃないが想像できない。

80年のその間、毎年卒業式は繰り返されてきた。その卒業生に対する社会からの期待や要求は年ごとに違ってきたと思う。それが厳しい時もあれば重い時もあったと思うが、逆に言えばそれだけ高知工業の役割りが重いのではないかと思う。

80年前の高知工業卒業生に期待されたものと、今年卒業する僕達に期待されているものも随分違っていると思う。情報化、国際化などという言葉こそ知っているが、それが具体的に何を示すのかもわからない。でも実際にそれに接しなければならないのだからそれに対応することを期待されているのだと思う。

それともう一つ、高知工業の卒業生に限らず求められている

のは環境への意識であると思う。ふだん何気なく使っている水とか、木や石油であるとか、身近にあるほとんど全てのものに工業の技術が生かされている。でも製品としてでき上がる以前は当然自然のものだったのだから、環境が少しづつ壊れると、当たり前のことが当たり前でなくなり、工業自体が成り立たなくなってしまうのではないかと思う。

これまでの工業というのは、どちらかというと環境に対して鈍感だったと思う。高知工業もその中で80年育ってきた。それならばこれから80年といわず、100年間は環境に対して穏やかな工業を目指してはどうかと思う。

その役割を果たすのはやっぱり高知では高知工業であると思うし、来年の80周年を機にその第一歩を踏み出してほしいと思う。

高知工業の校風みたいなものや、雰囲気などは校舎が変わっても残っていてほしいと思う。その中で新しい高知工業をこれからも作り続けてほしいと思う。



(剣道場開き)



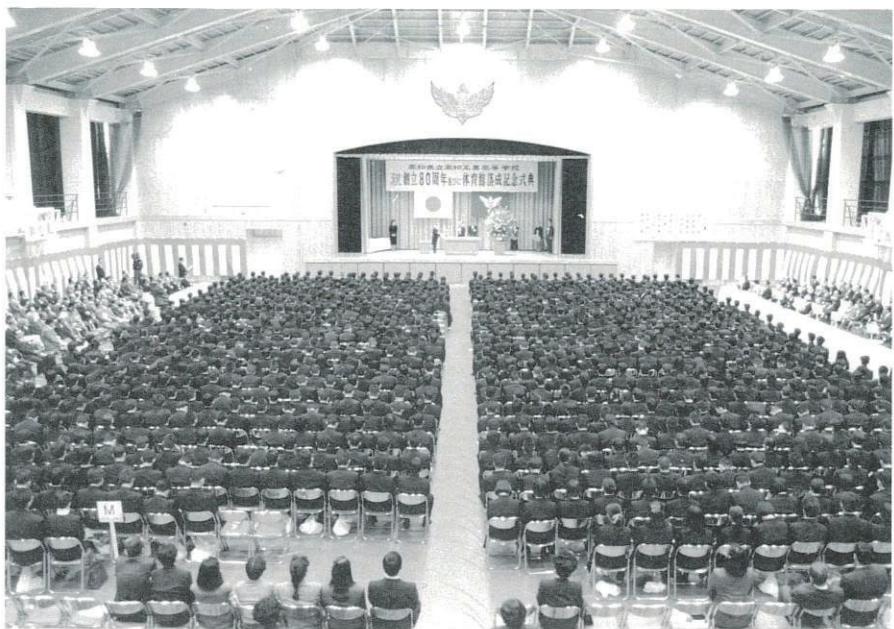
創立80周年記念行事ゴルフ大会

(同窓会役員・教職員の大会)

第48回「火水鳥例会」が創立80周年記念行事の大会として、好天に恵まれたさわやかな秋空の下10月20日（金）日高村の錦山CCに於いて教職員16名同窓会役員7名のエントリーを得て和やかな内にも、優勝杯（大理石カップ）を掌中にと珍プレー、好プレーの中盛大に行なわれました。

優 勝 黒瀬源助（体育教員）
準優勝 青木正彦（27年建卒）





(創立80周年記念式典)

菊花かおる秋

新築落成した体育館兼講堂に教職員・生徒・PTA・同窓生等関係者1,600余名が列席して創立80周年並びに体育館落成記念式典が盛大に挙行されました。

式典後、場所を移して向いの県民体育館に於て記念事業最大のイベント祝賀会が山田太鼓の打響く中で盛大に行なわれました。

参加者700名。



鏡開き

高知県立高知工業高等学校 創立80周年並びに体育館落成記念祝賀会



土佐山田太鼓

やきだま 焼玉機関の復元

奥田 幹雄（昭20機卒）

1. 高知工業と焼玉機関

焼玉と云えば「K T S」の同窓生は、学校での試運転の音や浦戸湾の巡航船の姿などすぐ思い出すことであろうが、「K T H S」の同窓生は、一部の方を除いて馴染みがないようだ。

1890年（明治23年）英国でディーゼルエンジンに先立って発明された。中圧縮の燃料噴射式でシリンダーヘッド上部にある焼玉の助けにより着火される比較的構造が簡単な2サイクルエンジンで、僅かな機械設備でも製作でき又逆転が容易な為、広く小型漁船などに使われた。

わが国へは、スエーデン型の機関が普及し高知県では、明治40年代に始まり、大正後半より昭和30年頃まで5馬力から200馬力位まで製造され、小型船の主機関として全盛の時代があった。

現在はすべてディーゼルエンジンに変わり、運転可能な焼玉機関は県下はもとより国内でもその所在を聞かない。

本校は開校間もない大正4年に2気筒のガソリンエンジンを製作している。焼玉機関は大正8年頃より設計製作を始め以後6~30馬力を昭和19年頃まで多数製作して、県下はもとより台湾まで送られた記録がある。昭和の初期には浦戸、御置瀬港等の小型船は、ほとんど本校の焼玉機関を据え付け、その優秀さは定評となっていたと云う。

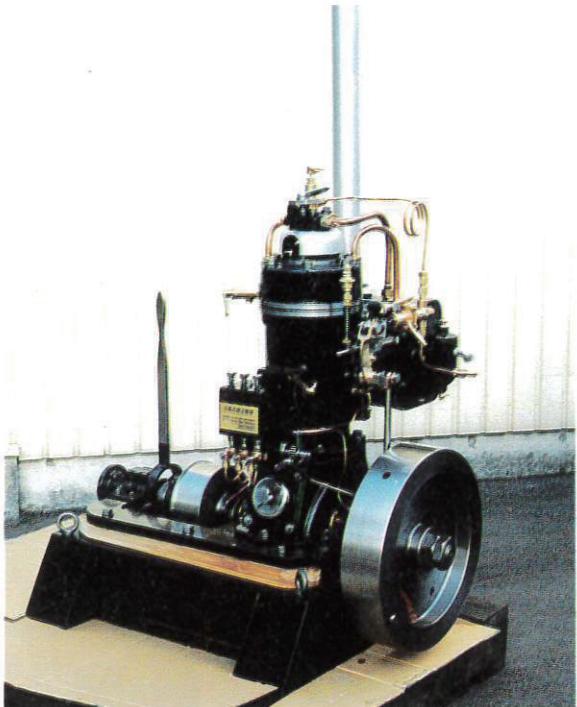
私は戦後間もなく、宇佐港で鉄工所を経営していたので本校の8~20馬力の機関を修理したが「学校の焼玉」は馬力もでるし、調子も良く、大変評判がよいので、卒業生として母校を誇りに思い、嬉しかったことを昨日の様に覚えている。

2. 復元製作について

(1) 残っていた木型

平成2年、今回の80周年記念事業実行委員会の一人にわたしも選ばれ竹内福志先生（昭23機卒）に、昔の焼玉機関が復元できたら素晴らしい記念になるのではないかと話したところ、機械科の鋳造工場に6馬力の木型が残っているから見てみないかと云われた。早速、竹内、小松昭夫先生（昭34機卒）と調べたところ、触ると今にもばらばらになりそうではあるが、回し型、搔き型を含めてほとんど揃っている、これなら何とか出来ると復元製作に踏み切った。詳しく調べると昭和24年機械科がたった1台製作したエンジンの木型で、浜口身幸先生（昭3技卒）が戦前のエンジンをスケッチして作ったらしい。もともと大正時代初期のエンジンは有水式と云って焼玉の温度調節に水を使っていたが、不便なため水を使わない無水式が発明された。本機は無水式であり、昭和に入ってから浜口身幸先生等が、シリ

ダーへッド、ピストン、焼玉、ノズル、クーラー等を改造したらしい。しかしベッド、ケース、クランクシャフト、クラッチ等主要部分はそのままであり又冷却水ポンプとビルジポンプが一体である点や、潤滑用の注油器等から焼玉機関のごく初期のタイプであり、原型は大正の設計に違いなさそうだ。



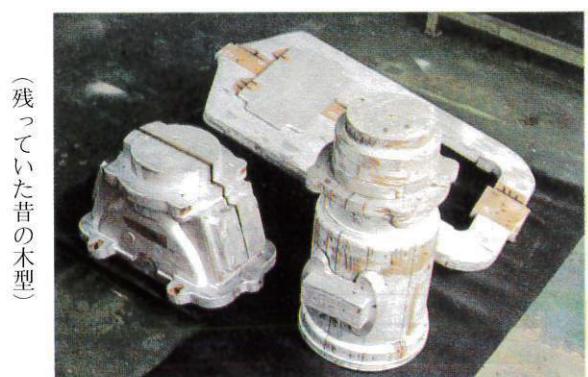
仕 様

出 力 6 HP
筒 径 6 1/2インチ
行 程 7 1/4インチ
排気量 3,950CC
回転数 600rpm

原型設計 大正8年 高知工業学校機械科

復元製作 平成4年

高知工業高等学校機械科（教員・機械技術研究部）
株中央精機（奥田幹雄・昭20機卒）
池永鑄造株（池永敬二郎・昭25化卒）
（有）五藤木型製作所（五藤國士・昭34木工卒）



(2) 鋳造が難問

大正時代と昭和24年の鋳造方法は、大体同じであったが、現在はフラン造型法が主流となって全然異なり、昔の木型では鋳物ができない。幸い種崎の池永鋳造（株）（池永敬二郎 昭25化卒）で、昔この様なエンジンの鋳物を手掛けた年季の入った人々によって漸く本体を鋳造、（有）久保熱鍊で焼鈍し、共に80周年記念として寄贈して頂いた。

又木型の修理や不足分などは（有）五藤木型製作所（五藤國士 昭34木工卒）、のご協力を頂いた。そしてこのエンジンには、レバーやポンプなど砲金が数多く使われているが、本校機械技術研究部の小松先生を始め部員生徒が昔の木型を使って苦心さんたん鋳造した。

(3) 機械工作と組立

部品加工は現在の最新工作機械を使用すれば誤はないようと思われるが、そう簡単にはいかない。クランクシャフトはNC旋盤では手がでない。結局昔のやり方でヘルバイトを使用し切削油は石鹼水で仕上げた。そもそも設計、製作、運転とも人間の腕と勘に頼る時代であるから、今の図面や機械に頼る工作方法では鋳造と同じように旨く行かない。

その時代を思い出しながら苦労と楽しみの交錯で仕上げ、組み立てた。世が変わって市販パーツも無いので、バルブ、ピストンリング、注油器等も製作した。但し原型との相違点は、測定具がないのでインチ寸法を近似的ミリ寸法に変更、従ってインチネジもミリネジに直してある。又記念行事の公開は無負荷運転になるので、焼玉の温度保持を図るために内部燃焼室を一部改造してある。

尚昭和24年機械科卒業生の部品図が一部残っていたので非常に参考になった。

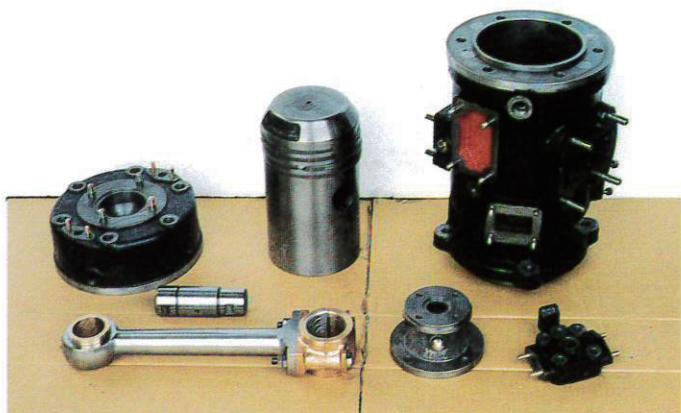
(4) 大正のエンジン音が平成の世に

平成4年10月、計画から2年、漸くほぼ形も仕上がり、昔を知る浜口身幸、塩田一郎両先生（昭13機卒）に細部にわたり復元の確認をして頂いた。

いよいよ本校創立80周年記念式典の11月22日、玄関横の特設運転台には60数年前の昭和初期とそっくりの6馬力焼玉機関が多数の在校生、同窓生に取り囲まれた。バーナーで焼玉を加熱、勢いよく大きなフライホイルを左右に振れば始動一発、大正の懐かしい焼玉機関の音はポンポンと平成の秋空にひびき、そのメカニックのモーションは過ぎし日を再現した。

終わりにこの焼玉機関を完成寄贈するにあたり、ご協力頂いた多数の方々に心より御礼を申し上げると共に、大正、昭和における先人の、時代に卓越した技術、技能、そして復元にかけた平成のロマンの結晶を、本校発展の歴史の中に未来への記念すべき遺産として残されんことを願ってやまない。

シリンダー・ピストン・焼玉など



砲金のポンプやノズルなど



本校の技術研究クラブ員達と銅合金（砲金）の鋳造部品を製作しましたが、古い木型だったので大部分風化していて鋳型の肌を滑らかに作ることに難儀した、また現在の教科書からは学ぶことが出来ない三段重ねの原型について、年配のOBより指導を頂きました。湯（溶けた金属）を型に流し込み品物が出来ているか楽しみながら鋳物製品を取り出しましたが、引け巣、鉄巣等ありまして夏休みの熱い中、生徒たちは数回、溶解を繰り返し何とか仕上げました、赤銅色に磨き上がった輝く部品が目立ち一層このエンジンを引き立てることができ大変喜んでいます。

